

香 川 県

令和5年11月実施
歯の健康と医療費に関する実態調査
報告書

令和7年5月

香川県

公益社団法人 香川県歯科医師会

共同研究 監修：香川大学名誉教授 真鍋芳樹
協力 香川県国民健康保険団体連合会
香川県後期高齢者医療広域連合

目 次

1 調査の概要

- (1) 分析目的・対象者……………1
- (2) 調査方法等……………1

2 調査・分析結果

分析① 歯科健診有無別、歯周病安定期治療（SPT）、歯周病重症化予防治療（P重防）有無別の現在歯数

- ・ 歯科健診有無別現在歯数3分類……………3
- ・ 歯科健診有無別現在歯数2分類……………4
- ・ SPT、P重防有無別現在歯数3分類……………5
- ・ SPT、P重防有無別現在歯数2分類……………6
- まとめ・考察……………7

分析② 歯科健診有無別、SPT、P重防有無別の歯周病の程度

- ・ 歯科健診有無別歯周病4分類……………8
- ・ 歯科健診有無別歯周病2分類……………9
- ・ SPT、P重防有無別歯周病4分類……………10
- ・ SPT、P重防有無別歯周病2分類……………11
- まとめ・考察……………12

分析③ 現在歯数・歯周病の程度・歯科健診有無別の医科、歯科別一人あたり日数の状況

- ・ 現在歯数3分類別一人あたり医科日数／年……………13
- ・ 現在歯数2分類別一人あたり医科日数／年……………14
- ・ 歯周病4分類別一人あたり医科日数／年……………15
- ・ 歯周病2分類別一人あたり医科日数／年……………16
- ・ 歯科健診有無別一人あたり医科日数／年……………17
- ・ 現在歯数3分類別一人あたり歯科日数／年……………18
- ・ 現在歯数2分類別一人あたり歯科日数／年……………19
- ・ 歯周病4分類別一人あたり歯科日数／年……………20
- ・ 歯周病2分類別一人あたり歯科日数／年……………21
- ・ 歯科健診有無別一人あたり歯科日数／年……………22
- ・ 現在歯数3分類別一人あたり医科＋歯科日数／年……………23
- ・ 現在歯数2分類別一人あたり医科＋歯科日数／年……………24
- ・ 歯周病4分類別一人あたり医科＋歯科日数／年……………25
- ・ 歯周病2分類別一人あたり医科＋歯科日数／年……………26
- ・ 歯科健診有無別一人あたり医科＋歯科日数／年……………27
- まとめ・考察……………28

分析④ 現在歯数・歯周病の程度・歯科健診有無別の医科、歯科、調剤別一人あたり診療費の状況

- ・ 現在歯数3分類別一人あたり医科診療費／年……………29

・現在歯数2分類別一人あたり医科診療費／年	30
・歯周病4分類別一人あたり医科診療費／年	31
・歯周病2分類別一人あたり医科診療費／年	32
・歯科健診有無別一人あたり医科診療費／年	33
・現在歯数3分類別一人あたり歯科診療費／年	34
・現在歯数2分類別一人あたり歯科診療費／年	35
・歯周病4分類別一人あたり歯科診療費／年	36
・歯周病2分類別一人あたり歯科診療費／年	37
・歯科健診有無別一人あたり歯科診療費／年	38
・現在歯数3分類別一人あたり調剤費／年	39
・現在歯数2分類別一人あたり調剤費／年	40
・歯周病4分類別一人あたり調剤費／年	41
・歯周病2分類別一人あたり調剤費／年	42
・歯科健診有無別一人あたり調剤費／年	43
・現在歯数3分類別一人あたり医科診療費＋調剤費／年	44
・現在歯数2分類別一人あたり医科診療費＋調剤費／年	45
・歯周病4分類別一人あたり医科診療費＋調剤費／年	46
・歯周病2分類別一人あたり医科診療費＋調剤費／年	47
・歯科健診有無別一人あたり医科診療費＋調剤費／年	48
・現在歯数3分類別一人あたり医科診療費＋歯科診療費＋調剤費／年	49
・現在歯数2分類別一人あたり医科診療費＋歯科診療費＋調剤費／年	50
・歯周病4分類別一人あたり医科診療費＋歯科診療費＋調剤費／年	51
・歯周病2分類別一人あたり医科診療費＋歯科診療費＋調剤費／年	52
・歯科健診有無別一人あたり医科診療費＋歯科診療費＋調剤費／年	53
まとめ・考察	54

分析⑤ SPT、P重防の有無別の医科、歯科、調剤別一人あたり日数・診療費の状況

・SPT、P重防の有無別一人あたり医科日数／年	57
・SPT、P重防の有無別一人あたり歯科日数／年	58
・SPT、P重防の有無別一人あたり医科日数＋歯科日数／年	59
・SPT、P重防の有無別一人あたり医科診療費／年	60
・SPT、P重防の有無別一人あたり歯科診療費／年	61
・SPT、P重防の有無別一人あたり調剤費／年	62
・SPT、P重防の有無別一人あたり医科診療費＋調剤費／年	63
・SPT、P重防の有無別一人あたり医科診療費＋歯科診療費＋調剤費／年	64
まとめ・考察	65

分析⑥ 歯科疾患と関連性が指摘されている疾病別分析

虚血性心疾患

・現在歯数3分類別一人あたり診療費／年	67
・現在歯数2分類別一人あたり診療費／年	68
・歯周病4分類別一人あたり診療費／年	69
・歯周病2分類別一人あたり診療費／年	70

・ 歯科健診有無別一人あたり診療費／年	71
・ S P T、P 重防有無別一人あたり診療費／年	72

脳血管疾患

・ 現在歯数3分類別一人あたり診療費／年	73
・ 現在歯数2分類別一人あたり診療費／年	74
・ 歯周病4分類別一人あたり診療費／年	75
・ 歯周病2分類別一人あたり診療費／年	76
・ 歯科健診有無別一人あたり診療費／年	77
・ S P T、P 重防有無別一人あたり診療費／年	78

糖尿病

・ 現在歯数3分類別一人あたり診療費／年	79
・ 現在歯数2分類別一人あたり診療費／年	80
・ 歯周病4分類別一人あたり診療費／年	81
・ 歯周病2分類別一人あたり診療費／年	83
・ 歯科健診有無別一人あたり診療費／年	84
・ S P T、P 重防有無別一人あたり診療費／年	85

誤嚥性肺炎

・ 現在歯数3分類別一人あたり診療費／年	86
・ 現在歯数2分類別一人あたり診療費／年	87
・ 歯周病4分類別一人あたり診療費／年	88
・ 歯周病2分類別一人あたり診療費／年	90
・ 歯科健診有無別一人あたり診療費／年	91
・ S P T、P 重防有無別一人あたり診療費／年	92

アルツハイマー病

・ 現在歯数3分類別一人あたり診療費／年	93
・ 現在歯数2分類別一人あたり診療費／年	94
・ 歯周病4分類別一人あたり診療費／年	95
・ 歯周病2分類別一人あたり診療費／年	96
・ 歯科健診有無別一人あたり診療費／年	97
・ S P T、P 重防有無別一人あたり診療費／年	98

慢性閉塞性肺疾患

・ 現在歯数3分類別一人あたり診療費／年	99
・ 現在歯数2分類別一人あたり診療費／年	100
・ 歯周病4分類別一人あたり診療費／年	101
・ 歯周病2分類別一人あたり診療費／年	102
・ 歯科健診有無別一人あたり診療費／年	103
・ S P T、P 重防有無別一人あたり診療費／年	104

まとめ・考察	105
--------	-----

分析⑦ 介護（要介護認定）状況

・現在歯数3分類別	109
・現在歯数2分類別	110
・歯周病4分類別	111
・歯周病2分類別	113
・歯科健診有無別	114
・SPT、P重防有無別	115
まとめ・考察	116

1 調査の概要

(1) 分析目的・対象者

令和 5 年度の歯科実態調査対象者の口腔内の状態と歯科健診受診との関連、およびそれらと医療費に関する日数、費用、さらに主要疾患の診療費、要介護認定状況について分析した。

令和 5 年 11 月末日時点で 40 歳以上の国民健康保険被保険者あるいは後期高齢者医療被保険者で、同月中に香川県歯科医師会会員の歯科を受診した者の口腔内の状態(現在歯数、歯周病の程度)及び歯科健診受診頻度、歯周病安定期治療(SPT)、歯周病重症化予防治療(P 重防)受診頻度を調査(歯科実態調査)した。

香川県国民健康保険団体連合会および香川県後期高齢者医療広域連合の協力を得て令和 5 年度の KDB データを入手した。

歯科実態調査データと KDB データを匿名暗号化した連結可能なコードを用いて両者を突合した結果、分析対象者は 23,152 人となった。なお、集計項目ごとに無回答や不明、非該当等を除外して集計した。

(2) 調査方法等

① 現在歯数

現在歯数は、智歯は含み、C4 は除外した。

「令和 5 年度香川県歯の健康と医療費に関する実態調査報告書」の現在歯数の調査方法を参考に「0~9 歯」「10~19 歯」「20 歯以上」の 3 分類と、20 本以上の歯を有する者とそうでない者を比較することを目的に「19 歯以下」「20 歯以上」の 2 分類で分析した。

② 歯周病の程度

歯周病の程度は、抜歯部位以外の最も重症な部位について、下の判定表を参考に、炎症の程度(歯周ポケットの深さ)、歯の動揺度、組織破壊の程度(歯槽骨吸収度、根分岐部病変)などを総合的に判断した。歯周病のないものを P-、軽度 P1、中等度 P2、重度 P3 の 4 分類と歯周病の有無の 2 分類で分析した。

歯周炎	ポケット	歯の動揺	骨吸収(歯根長の)	根分岐部病変
軽度「P1」	4mm以内	0~1度	1/3以下	なし
中等度「P2」	5mm以内	1~2度	1/3~1/2	1度
重度「P3」	6mm以上	2~3度	1/2以上	2~3度

③ 歯科健診受診頻度

令和 4 年 12 月~5 年 11 月の、以下に示す歯科健診受診回数の合計とした。

- ・健診希望(健診と歯石除去希望を含む)の主訴で来院した初診回数
 - ・公的な歯科健診(歯周疾患検診、後期高齢者歯科健診)及び企業等の歯科健診
- なお、治療である SPT、P 重防等は除いた。

歯科健診受診と診療日数・診療費等の関連を検証するため、歯科健診受診頻度をもとに、健診受診の有無別に分析した。

④ SPT、P重防の回数

令和 4 年 12 月~5 年 11 月の算定回数の合計とした。歯周病の継続管理の実施と診療日数・診療費等の関連を検証するため、算定回数をもとに SPT、P 重防の有無別に分析した。

SPT、P 重防:歯周病の治療後、重症化予防や安定した歯周組織の維持を目的に、歯科医療従事者が行うプラークコントロールを中心とした継続的な治療

⑤ 診療日数・診療費

診療日数は、令和 4 年 12 月～5 年 11 月の医科医療機関の受診日数(医科日数)、歯科医療機関の受診日数(歯科日数)、医科と歯科を合わせた受診日数(医科+歯科日数)の分析を行った。

診療費は、令和 4 年 12 月～5 年 11 月の医科診療費、歯科診療費、調剤費単独と、全ての診療費(医科診療費+歯科診療費+調剤費)の分析を行った。それに加えて、口腔内状況が悪くなる(現在歯数が少ない、歯周病の程度が重度である等)ほど、歯科診療費が高くなる可能性があることから、歯科診療費の影響を無くし、歯科疾患以外の疾病に係る診療費に焦点を当てた検証を行うため、医科診療費と調剤費を合わせた費用(医科診療費+調剤費)を分析した。

実態調査対象者のうち「医科レセプト管理」データあるいは「歯科レセプト管理」データと突合できなかった者は、医科あるいは歯科を受診していなかった者とし、診療日数は 0 日、診療費は 0 円として集計に含めた。

なお、日数については小数点 1 位まで、診療費については 100 円単位で求めた。

⑥ 主要疾病の診療費

主要疾病の診療費については、「医療最大医療資源 ICD 別点数」データに記載されている ICD-10 コードを使用した。今回分析した疾患(ICD-10 コード)は虚血性心疾患(I20~I25)、脳血管疾患(I60~I69)、糖尿病(E10~E14)、誤嚥性肺炎(J69.0)、アルツハイマー病(F00,G30)、慢性閉塞性肺疾患(J41~J44)とした。

実態調査対象者のうち「医療最大医療資源 ICD 別点数」データと突合できなかった者は、当該疾患で受診していなかった者とし、集計から除外した。

なお、診療費については 100 円単位で求めた。

⑦ 要介護認定状況

要介護認定状況については「KDB 被保険者台帳」の最新要介護度情報を使用した。

参考

<診療日数、診療費分析について>

診療日数や診療費の分布はほとんどの場合、正規分布しない。そのような分布において、平均値は飛び外れた高い値に影響を受けるので、集団の代表値として適さないこともある。そのような場合、中央値は代表値として有用である。また、分布の歪みを調整したロバスト平均値も有用である。

今回の分析では、JMP18(SAS Institute Japan 株式会社)を使用し、平均値とともに中央値、Huber の M 推定によるロバスト平均値を求めた。さらに、分布の状況を把握しやすくするため表には最小値と最大値も示した。グラフでは、平均値を棒グラフ、中央値を折れ線グラフ、ロバスト平均値を●で示した。

<医療最大医療資源 ICD 別点数について>

当月処理にて医科と調剤のレセプトが紐付けられた場合は両者の点数を合算し、紐付けられない場合は医科レセプトの点数のみが格納されている。

2 調査・分析結果

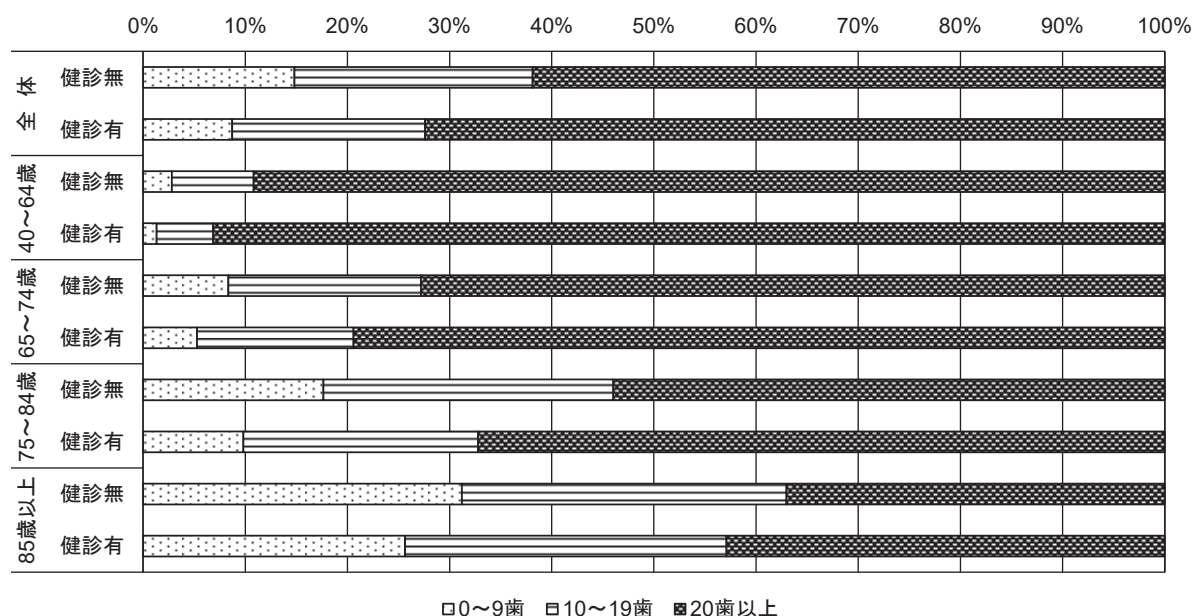
分析① 歯科健診有無別、歯周病安定期治療(SPT)、歯周病重症化予防治療(P重防)有無別の現在歯数

・歯科健診有無別現在歯数 3 分類

各年齢階級(全体を含む)において、健診有は健診無よりも 20 歯以上の割合が高く、0~9 歯の割合が少ない。

健診有と健診無の差は、特に年齢階級が 75~84 歳では 0~9 歯で 7.9 ポイント、85 歳以上では 5.6 ポイントの差があった。

年齢階級	健診有無	人数(人)				(%)			
		計	0~9歯	10~19歯	20歯以上	計	0~9歯	10~19歯	20歯以上
全 体	健診無	11,366	1,684	2,649	7,033	100.0%	14.8%	23.3%	61.9%
	健診有	9,465	825	1,787	6,853	100.0%	8.7%	18.9%	72.4%
40~64歳	健診無	1,423	40	114	1,269	100.0%	2.8%	8.0%	89.2%
	健診有	1,284	17	71	1,196	100.0%	1.3%	5.5%	93.1%
65~74歳	健診無	3,581	299	675	2,607	100.0%	8.3%	18.8%	72.8%
	健診有	3,180	168	487	2,525	100.0%	5.3%	15.3%	79.4%
75~84歳	健診無	4,728	835	1,341	2,552	100.0%	17.7%	28.4%	54.0%
	健診有	4,057	398	932	2,727	100.0%	9.8%	23.0%	67.2%
85歳以上	健診無	1,634	510	519	605	100.0%	31.2%	31.8%	37.0%
	健診有	944	242	297	405	100.0%	25.6%	31.5%	42.9%

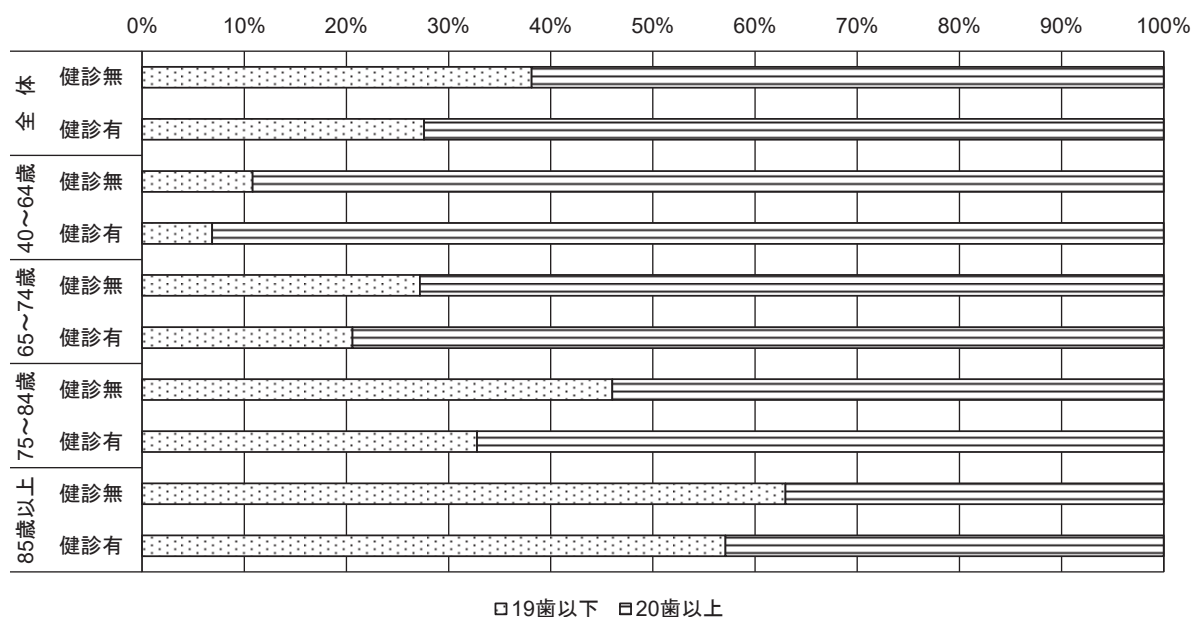


・歯科健診有無別現在歯数 2 分類

各年齢階級(全体を含む)において、健診有は健診無よりも 20 歯以上の割合が高い。

健診有と健診無の差は、特に年齢階級が 75～84 歳では 13.2 ポイント、85 歳以上では 5.9 ポイントの差があった。

年齢階級	健診有無	人数(人)			(%)		
		計	19歯以下	20歯以上	計	19歯以下	20歯以上
全 体	健診無	11,366	4,333	7,033	100.0%	38.1%	61.9%
	健診有	9,465	2,612	6,853	100.0%	27.6%	72.4%
40～64歳	健診無	1,423	154	1,269	100.0%	10.8%	89.2%
	健診有	1,284	88	1,196	100.0%	6.9%	93.1%
65～74歳	健診無	3,581	974	2,607	100.0%	27.2%	72.8%
	健診有	3,180	655	2,525	100.0%	20.6%	79.4%
75～84歳	健診無	4,728	2,176	2,552	100.0%	46.0%	54.0%
	健診有	4,057	1,330	2,727	100.0%	32.8%	67.2%
85歳以上	健診無	1,634	1,029	605	100.0%	63.0%	37.0%
	健診有	944	539	405	100.0%	57.1%	42.9%

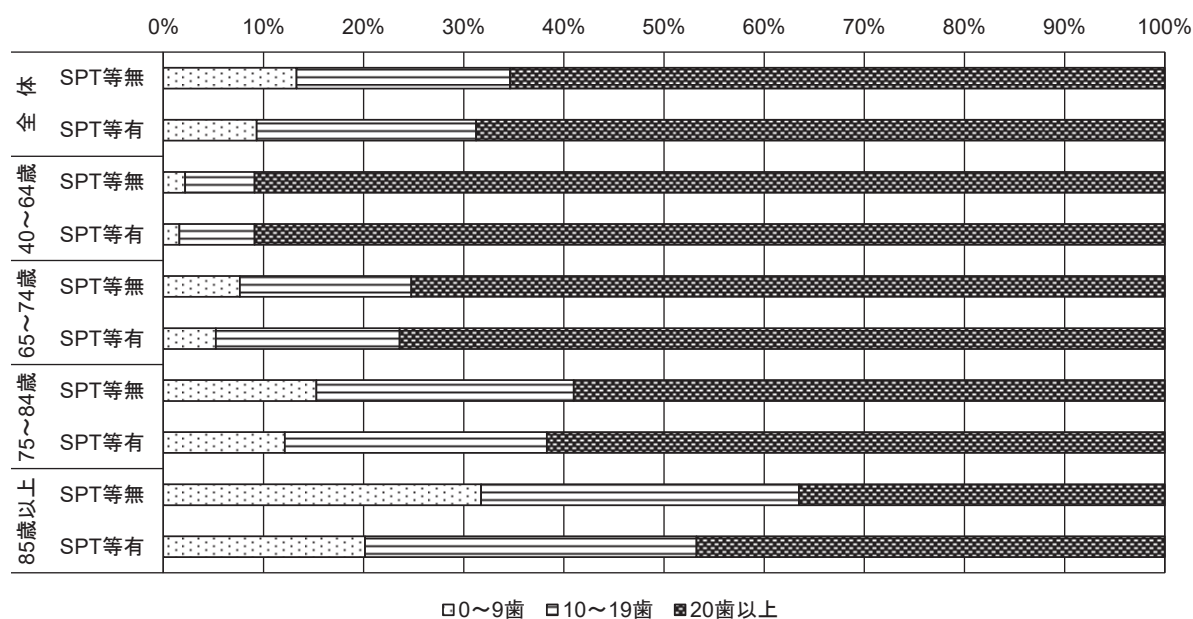


□ 19歯以下 □ 20歯以上

・SPT、P重防有無別現在歯数 3 分類

各年齢階級(全体を含む)において、SPT 等有では 10 歯以上の割合が高く、年齢が上がるにつれて 0~9 歯との割合の差が大きくなる傾向があり、特に 85 歳以上では 11.6 ポイントの差があった。

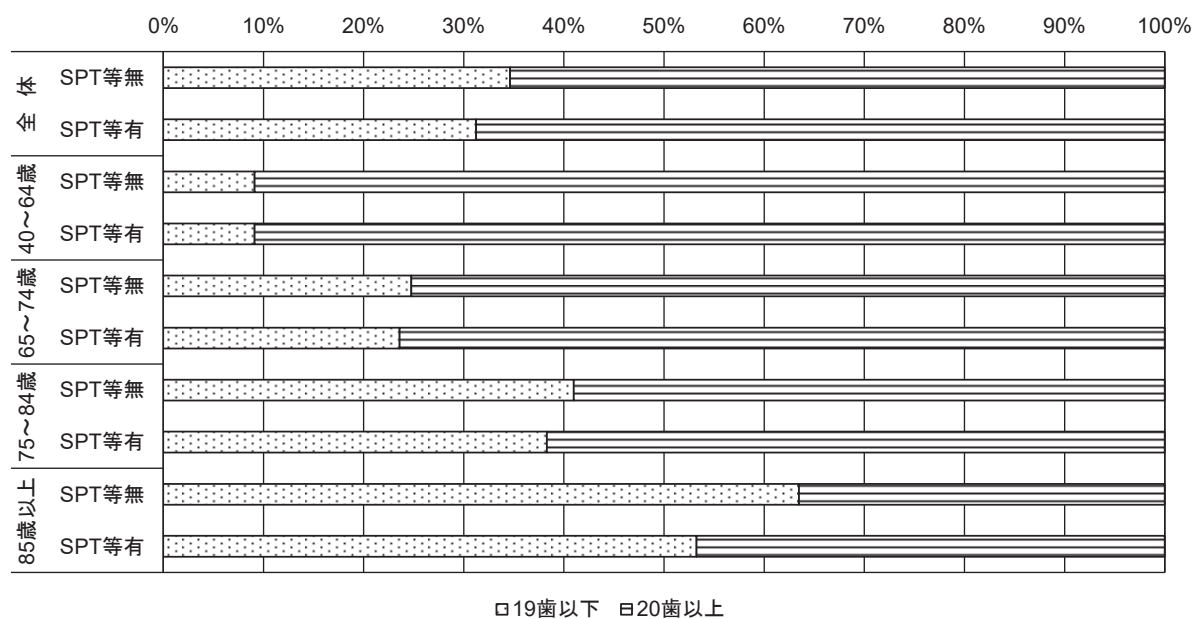
年齢階級	SPT・ P重防有無	人数(人)				(%)			
		計	0~9歯	10~19歯	20歯以上	計	0~9歯	10~19歯	20歯以上
全 体	SPT等無	14,783	1,967	3,150	9,666	100.0%	13.3%	21.3%	65.4%
	SPT等有	6,942	647	1,521	4,774	100.0%	9.3%	21.9%	68.8%
40~64歳	SPT等無	1,935	42	134	1,759	100.0%	2.2%	6.9%	90.9%
	SPT等有	879	14	66	799	100.0%	1.6%	7.5%	90.9%
65~74歳	SPT等無	4,713	360	807	3,546	100.0%	7.6%	17.1%	75.2%
	SPT等有	2,344	123	430	1,791	100.0%	5.2%	18.3%	76.4%
75~84歳	SPT等無	6,177	944	1,587	3,646	100.0%	15.3%	25.7%	59.0%
	SPT等有	2,979	361	780	1,838	100.0%	12.1%	26.2%	61.7%
85歳以上	SPT等無	1,958	621	622	715	100.0%	31.7%	31.8%	36.5%
	SPT等有	740	149	245	346	100.0%	20.1%	33.1%	46.8%



・SPT、P重防有無別現在歯数 2 分類

65～74 歳、75～84 歳、85 歳以上において、SPT 等有では 20 歯以上の割合が高く、年齢が上がるにつれて SPT 等無との差が大きくなる傾向があり、特に 85 歳以上では 10.3 ポイントの差があった。

年齢階級	SPT・ P重防有無	人数(人)			(%)		
		計	19歯以下	20歯以上	計	19歯以下	20歯以上
全 体	SPT等無	14,783	5,117	9,666	100.0%	34.6%	65.4%
	SPT等有	6,942	2,168	4,774	100.0%	31.2%	68.8%
40～64歳	SPT等無	1,935	176	1,759	100.0%	9.1%	90.9%
	SPT等有	879	80	799	100.0%	9.1%	90.9%
65～74歳	SPT等無	4,713	1,167	3,546	100.0%	24.8%	75.2%
	SPT等有	2,344	553	1,791	100.0%	23.6%	76.4%
75～84歳	SPT等無	6,177	2,531	3,646	100.0%	41.0%	59.0%
	SPT等有	2,979	1,141	1,838	100.0%	38.3%	61.7%
85歳以上	SPT等無	1,958	1,243	715	100.0%	63.5%	36.5%
	SPT等有	740	394	346	100.0%	53.2%	46.8%



まとめ・考察

各年齢階級(全体を含む)において、健診有・SPT 等有では現在歯数が多い結果となった。各年齢階級(全体を含む)において、10~19 歯の割合の差は少ないものの、健診・SPT、P 重防の実施が 0~9 歯の割合を減少させ、20 歯以上の割合の増加に影響を与えている可能性が示された。

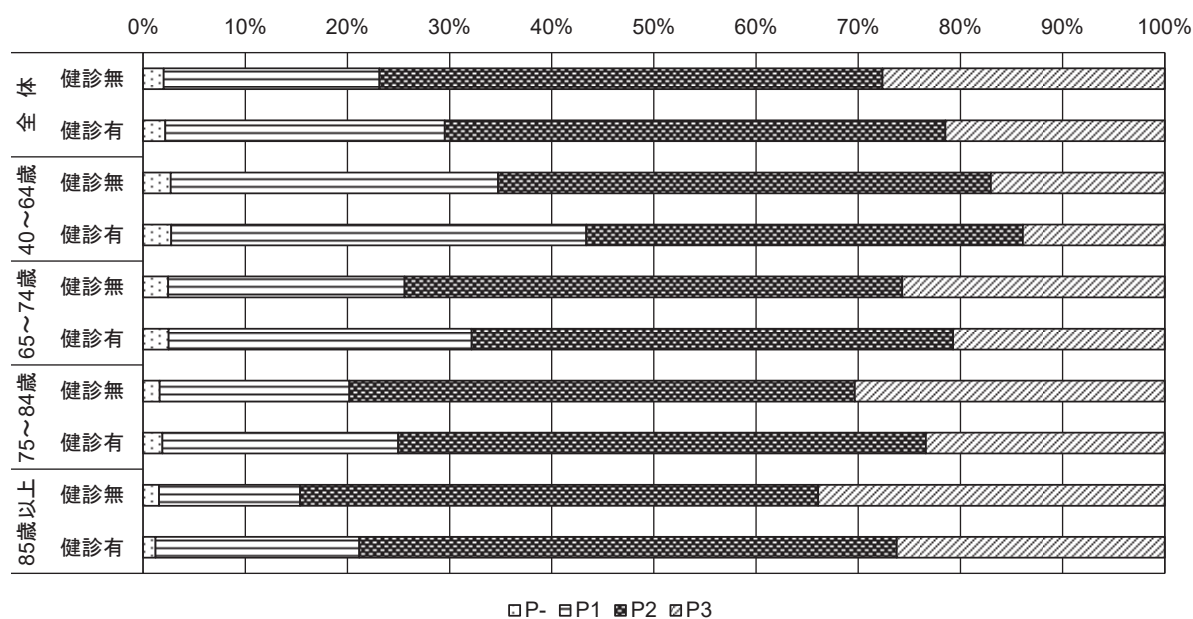
定期的な歯科健診・SPT、P 重防が、現在歯数が多い者はその維持に、現在歯数が少ない者は歯の喪失の防止、ひいては歯周状態の悪化を防ぐことに寄与する可能性が示唆された。

分析② 歯科健診有無別、SPT、P重防有無別の歯周病の程度

・歯科健診有無別歯周病 4 分類

各年齢階級(全体を含む)において、健診有は P2+P3 の割合が低く、歯周病の程度が軽い傾向にあった。

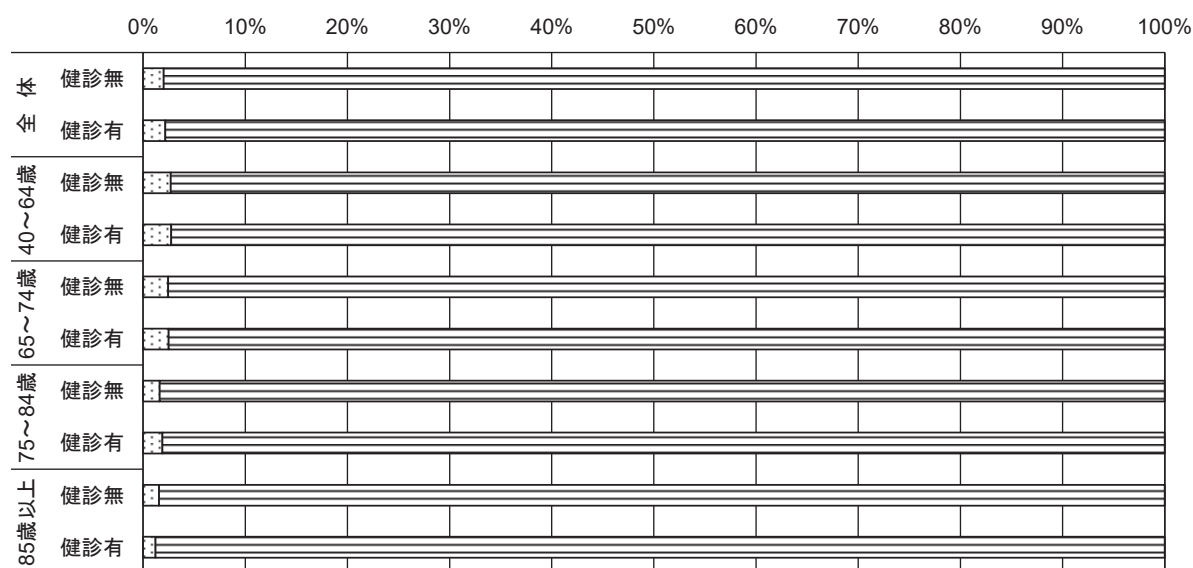
年齢階級	健診有無	人数(人)					(%)				
		計	P-	P1	P2	P3	計	P-	P1	P2	P3
全 体	健診無	10,924	221	2,307	5,379	3,017	100.0%	2.0%	21.1%	49.2%	27.6%
	健診有	9,329	201	2,553	4,572	2,003	100.0%	2.2%	27.4%	49.0%	21.5%
40～64歳	健診無	1,405	38	450	678	239	100.0%	2.7%	32.0%	48.3%	17.0%
	健診有	1,268	35	515	542	176	100.0%	2.8%	40.6%	42.7%	13.9%
65～74歳	健診無	3,488	86	807	1,699	896	100.0%	2.5%	23.1%	48.7%	25.7%
	健診有	3,147	79	933	1,483	652	100.0%	2.5%	29.6%	47.1%	20.7%
75～84歳	健診無	4,554	74	846	2,253	1,381	100.0%	1.6%	18.6%	49.5%	30.3%
	健診有	4,007	76	924	2,070	937	100.0%	1.9%	23.1%	51.7%	23.4%
85歳以上	健診無	1,477	23	204	749	501	100.0%	1.6%	13.8%	50.7%	33.9%
	健診有	907	11	181	477	238	100.0%	1.2%	20.0%	52.6%	26.2%



・歯科健診有無別歯周病 2 分類

各年齢階級(全体を含む)において、健診の有無が、歯周病の有無に対する大きな差は認められなかった。

年齢階級	健診有無	人数(人)			(%)		
		計	歯周病無	歯周病有	計	歯周病無	歯周病有
全 体	健診無	10,924	221	10,703	100.0%	2.0%	98.0%
	健診有	9,329	201	9,128	100.0%	2.2%	97.8%
40～64歳	健診無	1,405	38	1,367	100.0%	2.7%	97.3%
	健診有	1,268	35	1,233	100.0%	2.8%	97.2%
65～74歳	健診無	3,488	86	3,402	100.0%	2.5%	97.5%
	健診有	3,147	79	3,068	100.0%	2.5%	97.5%
75～84歳	健診無	4,554	74	4,480	100.0%	1.6%	98.4%
	健診有	4,007	76	3,931	100.0%	1.9%	98.1%
85歳以上	健診無	1,477	23	1,454	100.0%	1.6%	98.4%
	健診有	907	11	896	100.0%	1.2%	98.8%



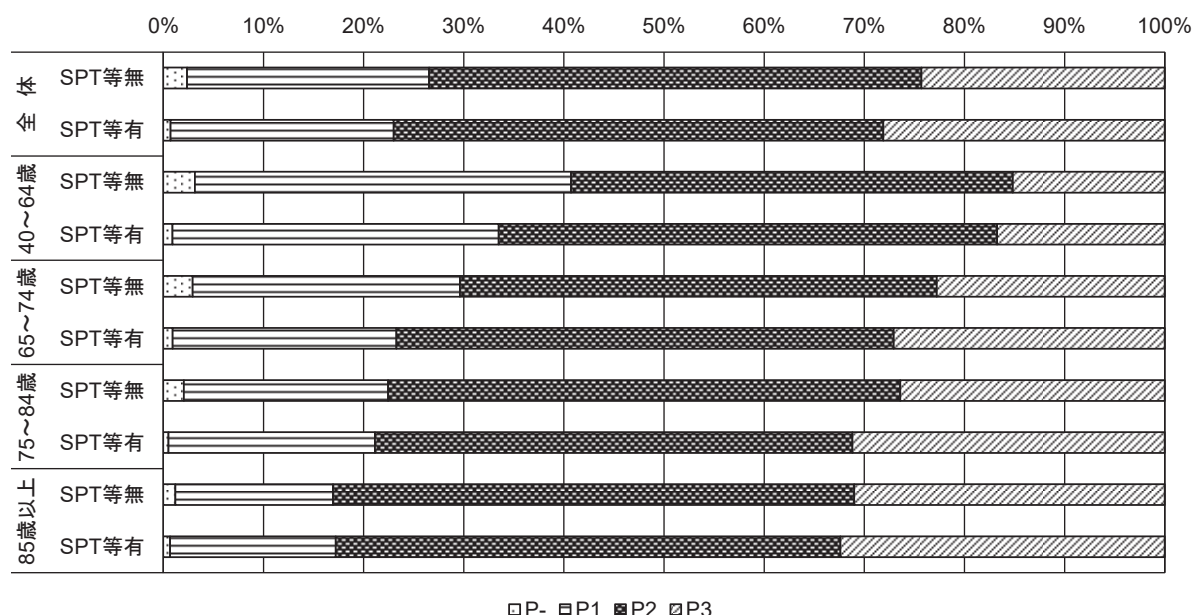
□ 歯周病無 □ 歯周病有

・SPT、P重防有無別歯周病 4 分類

全体では、SPT 等有は P2+P3 の割合がやや高く、歯周病の程度が重い傾向にあった。

40～64 歳、65～74 歳、75～84 歳では、SPT 等有は P2+P3 の割合が高く、歯周病の程度が重い傾向にあったが、85 歳以上では歯周病の程度に大きな差は認められなかった。

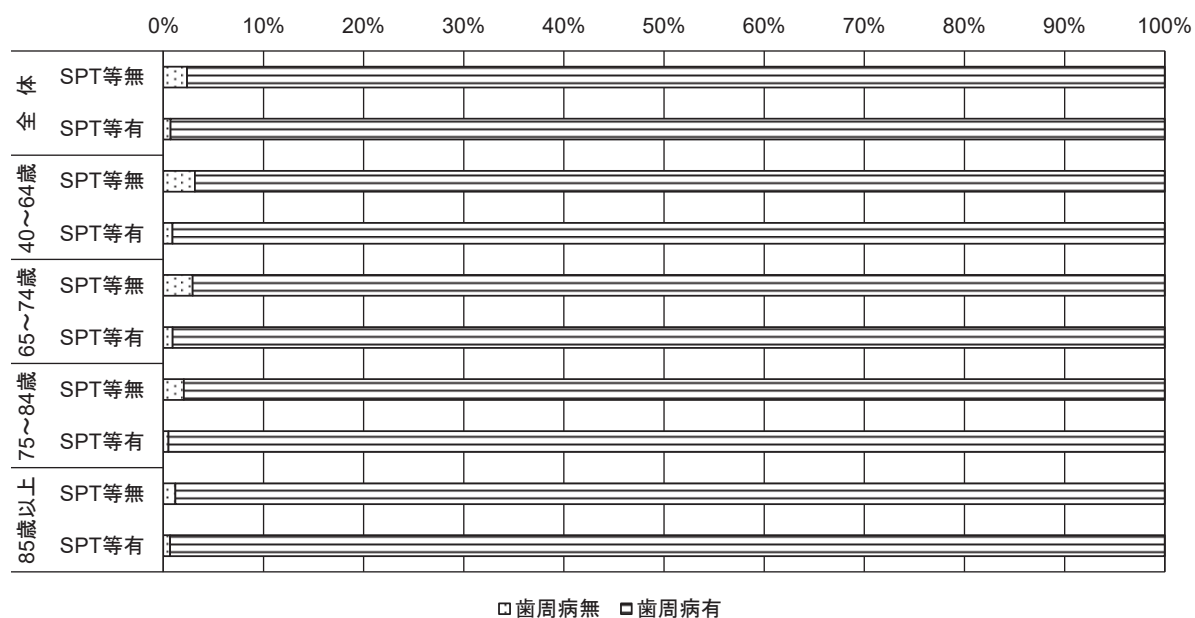
年齢階級	SPT・ P重防有無	人数(人)					(%)				
		計	P-	P1	P2	P3	計	P-	P1	P2	P3
全 体	SPT等無	14,221	337	3,435	6,994	3,455	100.0%	2.4%	24.2%	49.2%	24.3%
	SPT等有	6,915	50	1,540	3,382	1,943	100.0%	0.7%	22.3%	48.9%	28.1%
40～64歳	SPT等無	1,906	60	716	841	289	100.0%	3.1%	37.6%	44.1%	15.2%
	SPT等有	872	8	284	434	146	100.0%	0.9%	32.6%	49.8%	16.7%
65～74歳	SPT等無	4,588	134	1,225	2,185	1,044	100.0%	2.9%	26.7%	47.6%	22.8%
	SPT等有	2,338	22	522	1,161	633	100.0%	0.9%	22.3%	49.7%	27.1%
75～84歳	SPT等無	5,957	122	1,215	3,047	1,573	100.0%	2.0%	20.4%	51.1%	26.4%
	SPT等有	2,973	15	613	1,418	927	100.0%	0.5%	20.6%	47.7%	31.2%
85歳以上	SPT等無	1,770	21	279	921	549	100.0%	1.2%	15.8%	52.0%	31.0%
	SPT等有	732	5	121	369	237	100.0%	0.7%	16.5%	50.4%	32.4%



・SPT、P重防有無別歯周病 2 分類

各年齢階級(全体を含む)で、SPT 等有は歯周病有の割合が僅かに大きかった。

年齢階級	SPT・ P重防有無	人数(人)			(%)		
		計	歯周病無	歯周病有	計	歯周病無	歯周病有
全 体	SPT等無	14,221	337	13,884	100.0%	2.4%	97.6%
	SPT等有	6,915	50	6,865	100.0%	0.7%	99.3%
40～64歳	SPT等無	1,906	60	1,846	100.0%	3.1%	96.9%
	SPT等有	872	8	864	100.0%	0.9%	99.1%
65～74歳	SPT等無	4,588	134	4,454	100.0%	2.9%	97.1%
	SPT等有	2,338	22	2,316	100.0%	0.9%	99.1%
75～84歳	SPT等無	5,957	122	5,835	100.0%	2.0%	98.0%
	SPT等有	2,973	15	2,958	100.0%	0.5%	99.5%
85歳以上	SPT等無	1,770	21	1,749	100.0%	1.2%	98.8%
	SPT等有	732	5	727	100.0%	0.7%	99.3%



まとめ・考察

＜歯科健診有無別、SPT、P 重防有無別の歯周病の程度＞

歯科健診の有無に関しては、歯周病の有無に対して差は認められなかったが、歯周病の重症度には影響が認められた。歯科健診を受診している方が、歯周病の重症度を低下させる可能性がある。

SPT、P 重防の関係に関しては、SPT 等有の方が、歯周病の重症度が高い傾向がみられた。SPT、P 重防ともに歯周基本治療等が終了した後、改善した歯周病の病状を維持させるための治療であるため、SPT 等無に比べて歯周病の重症度が高かったと考えられる。

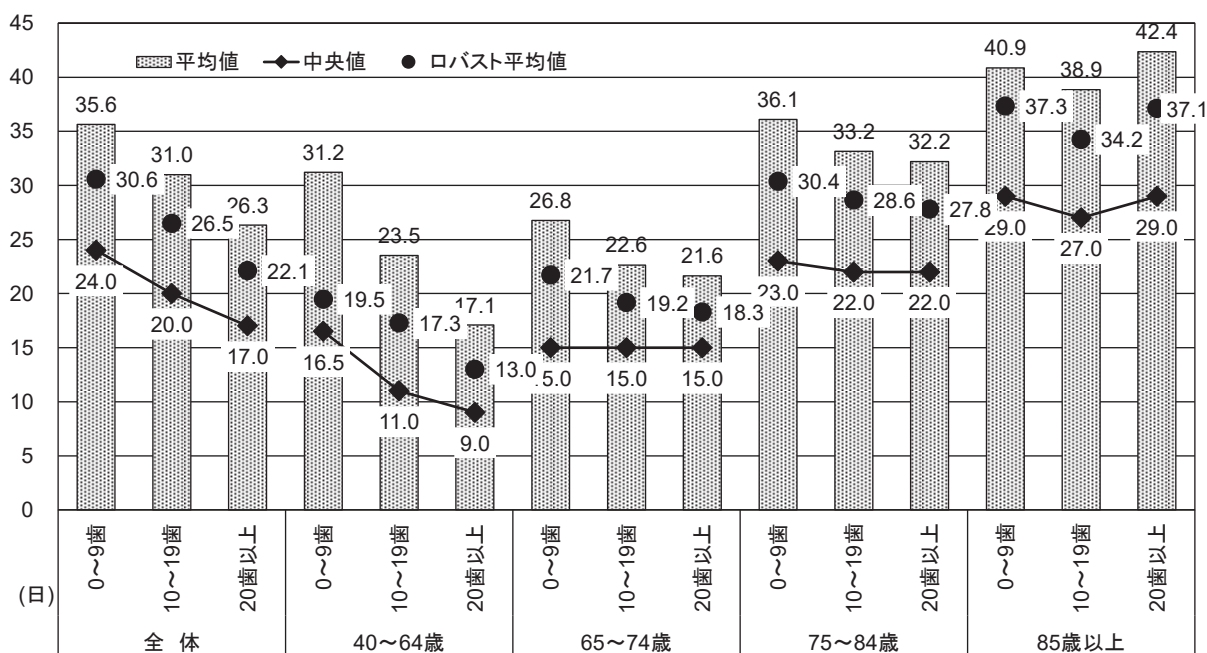
分析③ 現在歯数・歯周病の程度・歯科健診有無別の医科、歯科別一人あたり日数の状況

・現在歯数 3 分類別一人あたり医科日数／年

全体では、現在歯数が多いほど平均値、中央値、ロバスト平均値で医科日数が少なかった。

40～64 歳、65～74 歳、75～84 歳では、概ね現在歯数が多いほど日数が少ない傾向が認められ、85 歳以上では、10～19 歯において平均値、中央値、ロバスト平均値で医科日数が少なかった。

年齢階級	現在歯数	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	0～9歯	2,787	35.6	0	24.0	457	30.6
	10～19歯	4,937	31.0	0	20.0	368	26.5
	20歯以上	15,327	26.3	0	17.0	458	22.1
40～64歳	0～9歯	66	31.2	0	16.5	366	19.5
	10～19歯	211	23.5	0	11.0	368	17.3
	20歯以上	2,735	17.1	0	9.0	291	13.0
65～74歳	0～9歯	524	26.8	0	15.0	457	21.7
	10～19歯	1,316	22.6	0	15.0	252	19.2
	20歯以上	5,690	21.6	0	15.0	301	18.3
75～84歳	0～9歯	1,373	36.1	0	23.0	318	30.4
	10～19歯	2,497	33.2	0	22.0	313	28.6
	20歯以上	5,786	32.2	0	22.0	338	27.8
85歳以上	0～9歯	824	40.9	0	29.0	262	37.3
	10～19歯	913	38.9	0	27.0	289	34.2
	20歯以上	1,116	42.4	0	29.0	458	37.1

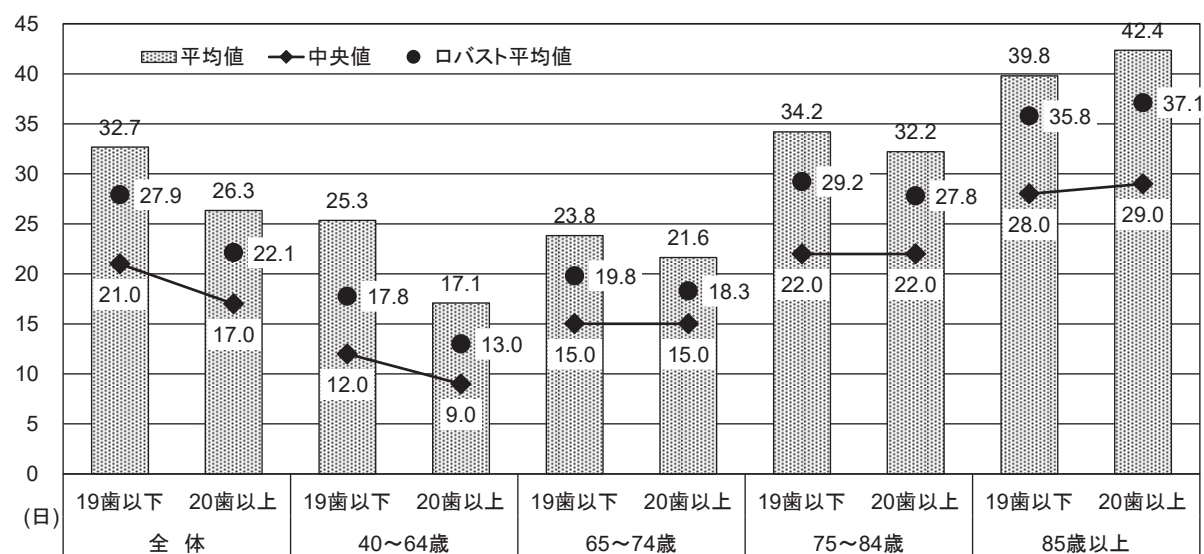


・現在歯数 2 分類別一人あたり医科日数／年

全体では、19 歯以下に比べて 20 歯以上が、平均値、中央値、ロバスト平均値で医科日数が少なかった。

40～64 歳、65～74 歳、75～84 歳では、概ね 20 歯以上が医科日数が少ない傾向が認められたが、85 歳以上では、20 歯以上が医科日数が多かった。

年齢階級	歯数分類	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	19歯以下	7,724	32.7	0	21.0	457	27.9
	20歯以上	15,327	26.3	0	17.0	458	22.1
40～64歳	19歯以下	277	25.3	0	12.0	368	17.8
	20歯以上	2,735	17.1	0	9.0	291	13.0
65～74歳	19歯以下	1,840	23.8	0	15.0	457	19.8
	20歯以上	5,690	21.6	0	15.0	301	18.3
75～84歳	19歯以下	3,870	34.2	0	22.0	318	29.2
	20歯以上	5,786	32.2	0	22.0	338	27.8
85歳以上	19歯以下	1,737	39.8	0	28.0	289	35.8
	20歯以上	1,116	42.4	0	29.0	458	37.1

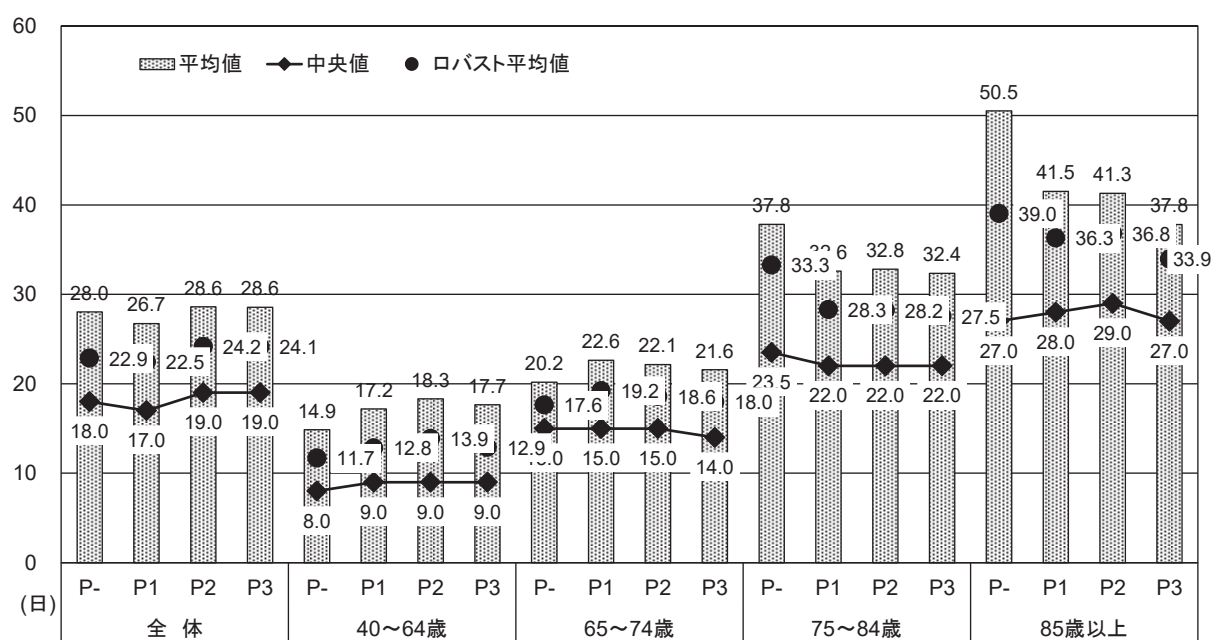


・歯周病 4 分類別一人あたり医科日数／年

全体では、歯周病の各分類において大きな差は認められなかった。

75～84 歳、85 歳以上では、P-が平均値、ロバスト平均値において最も医科日数が多かった。

年齢階級	歯周病	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	P-	434	28.0	0	18.0	321	22.9
	P1	5,417	26.7	0	17.0	457	22.5
	P2	10,943	28.6	0	19.0	458	24.2
	P3	5,630	28.6	0	19.0	368	24.1
40～64歳	P-	75	14.9	0	8.0	171	11.7
	P1	1,085	17.2	0	9.0	291	12.8
	P2	1,358	18.3	0	9.0	366	13.9
	P3	461	17.7	0	9.0	368	12.9
65～74歳	P-	169	20.2	0	15.0	147	17.6
	P1	1,909	22.6	0	15.0	457	19.2
	P2	3,552	22.1	0	15.0	301	18.6
	P3	1,766	21.6	0	14.0	237	18.0
75～84歳	P-	154	37.8	0	23.5	272	33.3
	P1	1,982	32.6	0	22.0	327	28.3
	P2	4,683	32.8	0	22.0	338	28.2
	P3	2,591	32.4	0	22.0	308	27.5
85歳以上	P-	36	50.5	10	27.0	321	39.0
	P1	441	41.5	0	28.0	289	36.3
	P2	1,350	41.3	0	29.0	458	36.8
	P3	812	37.8	0	27.0	298	33.9



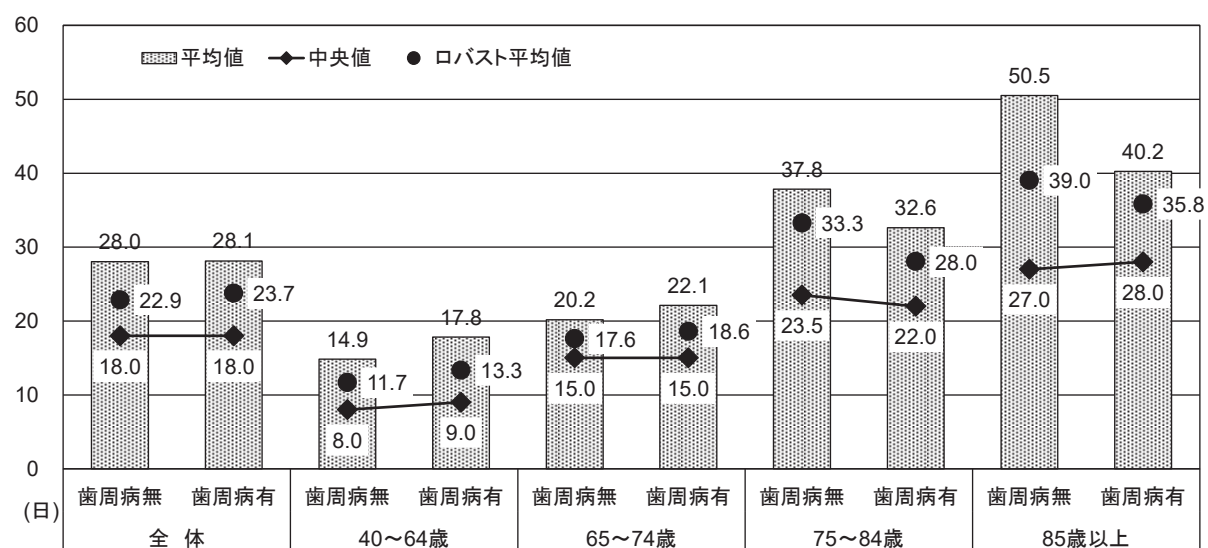
・歯周病 2 分類別一人あたり医科日数／年

全体では、歯周病の有無で医科日数に大きな差は認められなかった。

40～64 歳、65～74 歳では、歯周病有は平均値、ロバスト平均値において医科日数が多かった。

75～84 歳、85 歳以上では、歯周病無は平均値、ロバスト平均値において医科日数が多かった。

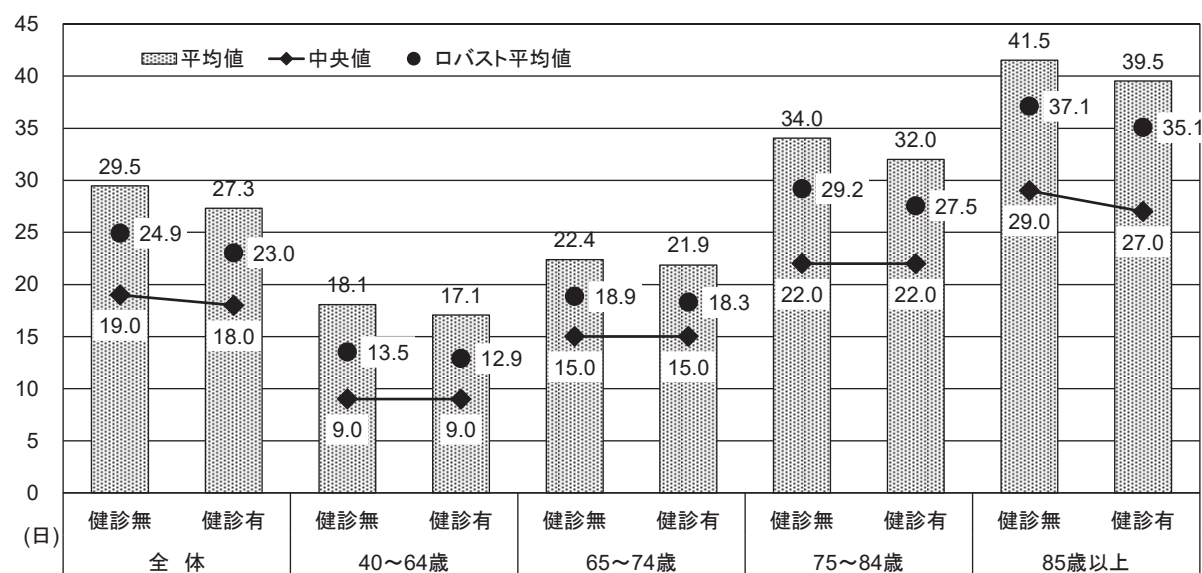
年齢階級	歯周病有無	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	歯周病無	434	28.0	0	18.0	321	22.9
	歯周病有	21,990	28.1	0	18.0	458	23.7
40～64歳	歯周病無	75	14.9	0	8.0	171	11.7
	歯周病有	2,904	17.8	0	9.0	368	13.3
65～74歳	歯周病無	169	20.2	0	15.0	147	17.6
	歯周病有	7,227	22.1	0	15.0	457	18.6
75～84歳	歯周病無	154	37.8	0	23.5	272	33.3
	歯周病有	9,256	32.6	0	22.0	338	28.0
85歳以上	歯周病無	36	50.5	10	27.0	321	39.0
	歯周病有	2,603	40.2	0	28.0	458	35.8



・歯科健診有無別一人あたり医科日数／年

各年齢階級(全体を含む)で、健診有は平均値、ロバスト平均値で医科日数が少なかった。

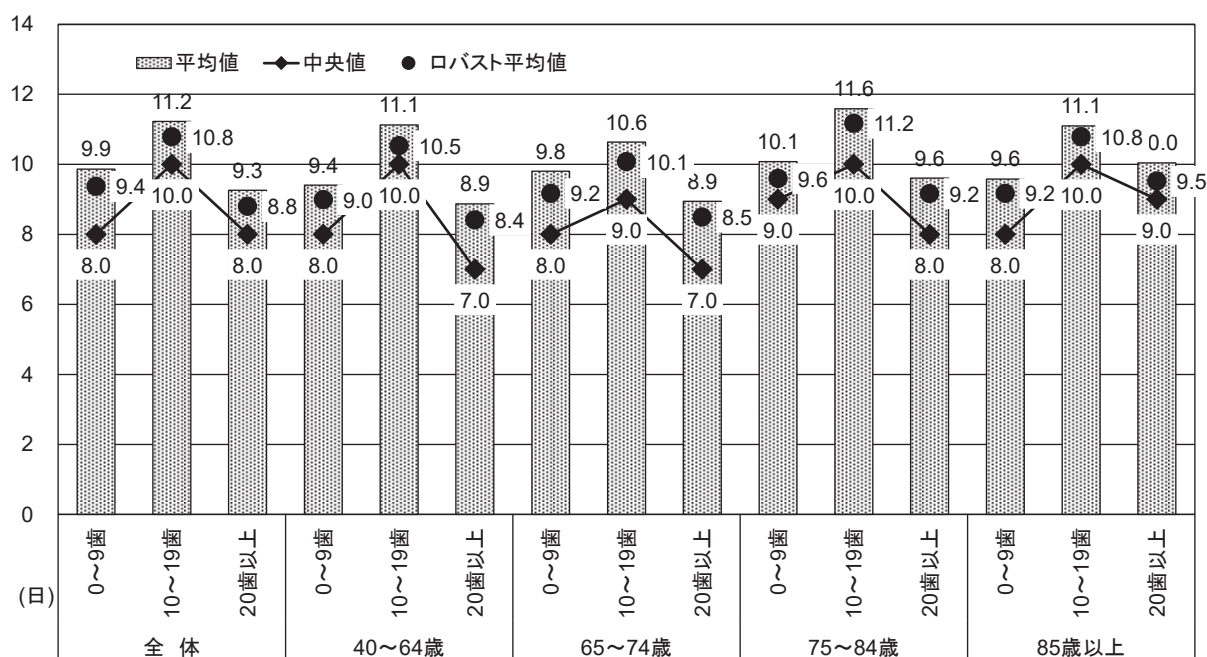
年齢階級	健診有無	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	健診無	11,395	29.5	0	19.0	368	24.9
	健診有	9,473	27.3	0	18.0	457	23.0
40～64歳	健診無	1,428	18.1	0	9.0	368	13.5
	健診有	1,285	17.1	0	9.0	298	12.9
65～74歳	健診無	3,585	22.4	0	15.0	252	18.9
	健診有	3,181	21.9	0	15.0	457	18.3
75～84歳	健診無	4,734	34.0	0	22.0	338	29.2
	健診有	4,063	32.0	0	22.0	336	27.5
85歳以上	健診無	1,648	41.5	0	29.0	321	37.1
	健診有	944	39.5	0	27.0	289	35.1



・現在歯数 3 分類別一人あたり歯科日数／年

各年齢階級(全体を含む)で、10～19 歯が平均値、中央値、ロバスト平均値で歯科日数が多かった。

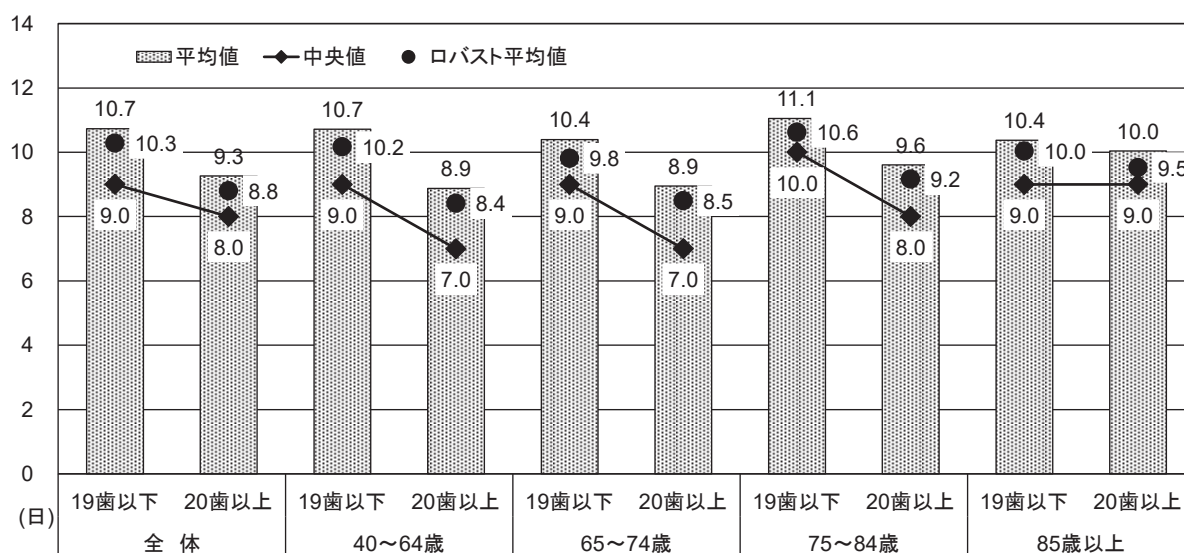
年齢階級	現在歯数	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	0～9歯	2,787	9.9	0	8.0	105	9.4
	10～19歯	4,937	11.2	0	10.0	137	10.8
	20歯以上	15,327	9.3	0	8.0	80	8.8
40～64歳	0～9歯	66	9.4	0	8.0	33	9.0
	10～19歯	211	11.1	0	10.0	55	10.5
	20歯以上	2,735	8.9	0	7.0	67	8.4
65～74歳	0～9歯	524	9.8	0	8.0	105	9.2
	10～19歯	1,316	10.6	0	9.0	137	10.1
	20歯以上	5,690	8.9	0	7.0	70	8.5
75～84歳	0～9歯	1,373	10.1	0	9.0	70	9.6
	10～19歯	2,497	11.6	0	10.0	78	11.2
	20歯以上	5,786	9.6	0	8.0	80	9.2
85歳以上	0～9歯	824	9.6	0	8.0	52	9.2
	10～19歯	913	11.1	0	10.0	57	10.8
	20歯以上	1,116	10.0	0	9.0	76	9.5



・現在歯数 2 分類別一人あたり歯科日数／年

全体では、19 歯以下より 20 歯以上が平均値、中央値、ロバスト平均値で歯科日数が少なかった。
40～64 歳、65～74 歳、75～84 歳では、平均値、中央値、ロバスト平均値において 20 歯以上が歯科日数が少なかったが、85 歳以上では大きな差は認めなかった。

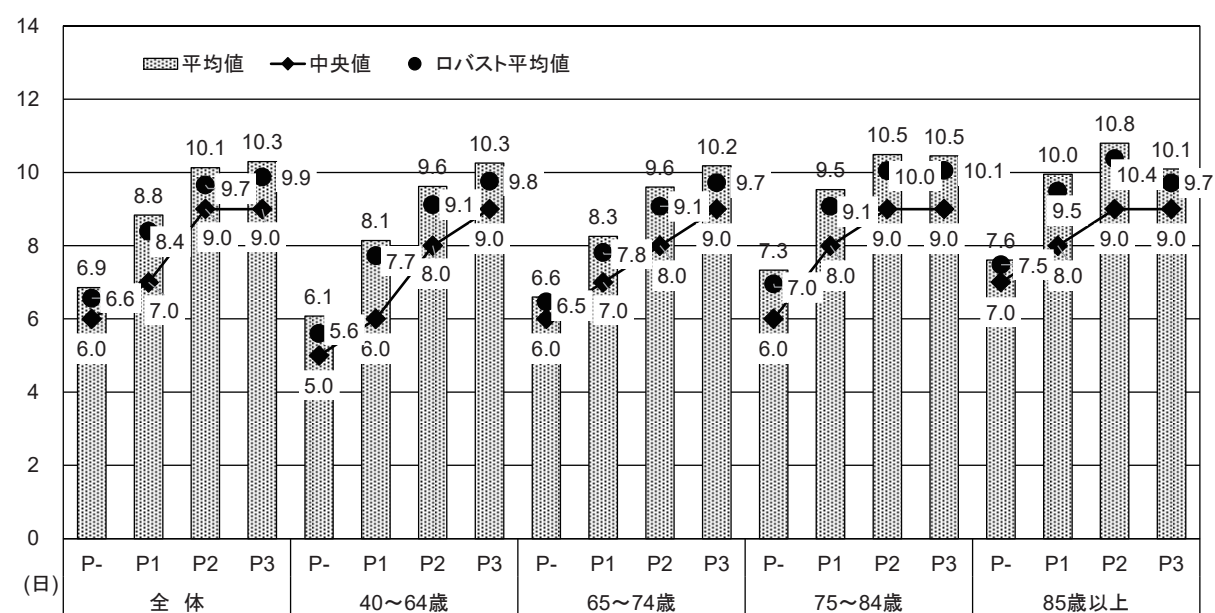
年齢階級	歯数分類	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	19 歯以下	7,724	10.7	0	9.0	137	10.3
	20 歯以上	15,327	9.3	0	8.0	80	8.8
40～64 歳	19 歯以下	277	10.7	0	9.0	55	10.2
	20 歯以上	2,735	8.9	0	7.0	67	8.4
65～74 歳	19 歯以下	1,840	10.4	0	9.0	137	9.8
	20 歯以上	5,690	8.9	0	7.0	70	8.5
75～84 歳	19 歯以下	3,870	11.1	0	10.0	78	10.6
	20 歯以上	5,786	9.6	0	8.0	80	9.2
85 歳以上	19 歯以下	1,737	10.4	0	9.0	57	10.0
	20 歯以上	1,116	10.0	0	9.0	76	9.5



・歯周病 4 分類別一人あたり歯科日数／年

全体では、P-から P3 へ歯周病が悪化するほど、平均値、中央値、ロバスト平均値で歯科日数が多かった。

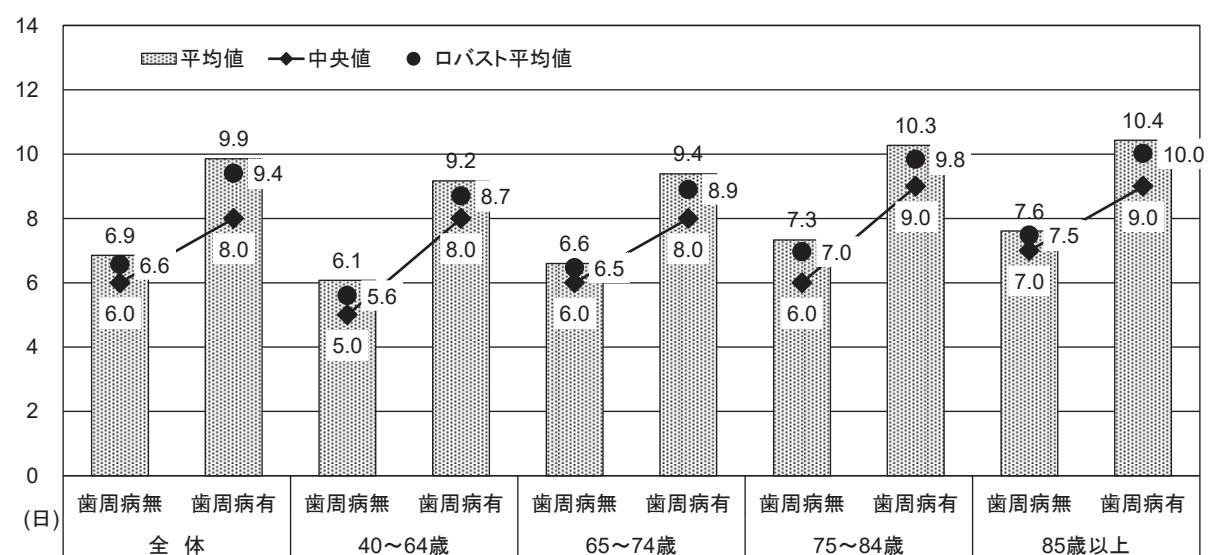
年齢階級	歯周病	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	P-	434	6.9	0	6.0	34	6.6
	P1	5,417	8.8	0	7.0	80	8.4
	P2	10,943	10.1	0	9.0	137	9.7
	P3	5,630	10.3	0	9.0	105	9.9
40～64歳	P-	75	6.1	0	5.0	33	5.6
	P1	1,085	8.1	0	6.0	50	7.7
	P2	1,358	9.6	0	8.0	67	9.1
	P3	461	10.3	0	9.0	55	9.8
65～74歳	P-	169	6.6	0	6.0	21	6.5
	P1	1,909	8.3	0	7.0	61	7.8
	P2	3,552	9.6	0	8.0	137	9.1
	P3	1,766	10.2	0	9.0	105	9.7
75～84歳	P-	154	7.3	0	6.0	34	7.0
	P1	1,982	9.5	0	8.0	80	9.1
	P2	4,683	10.5	0	9.0	73	10.0
	P3	2,591	10.5	0	9.0	78	10.1
85歳以上	P-	36	7.6	1	7.0	20	7.5
	P1	441	10.0	0	8.0	52	9.5
	P2	1,350	10.8	0	9.0	60	10.4
	P3	812	10.1	0	9.0	76	9.7



・歯周病 2 分類別一人あたり歯科日数／年

各年齢階級(全体を含む)において、歯周病有は平均値、中央値、ロバスト平均値で歯科日数が多かった。

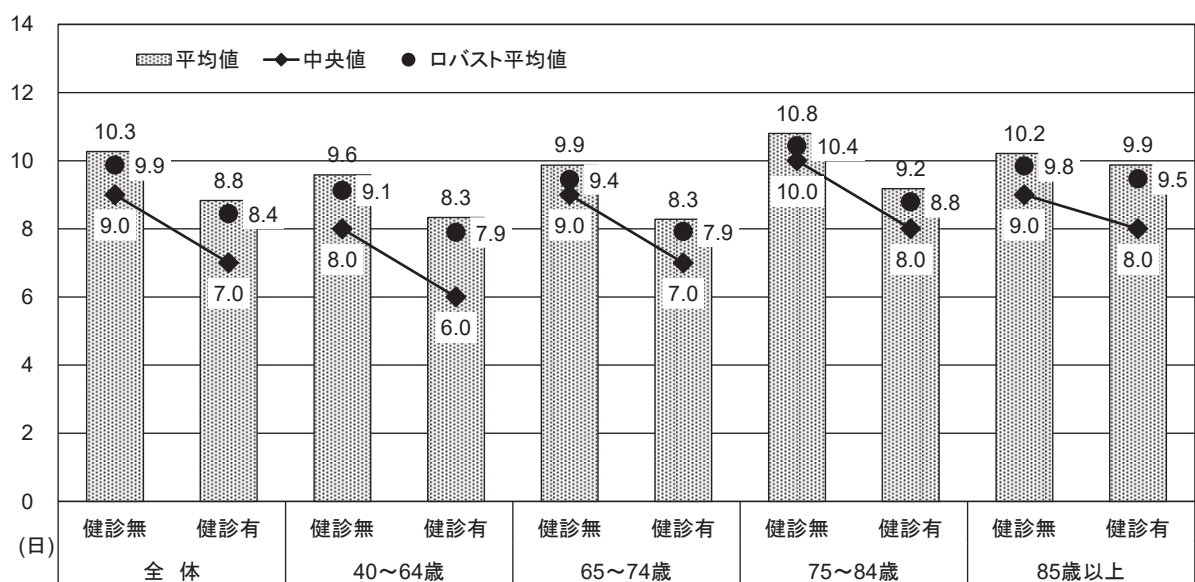
年齢階級	歯周病有無	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	歯周病無	434	6.9	0	6.0	34	6.6
	歯周病有	21,990	9.9	0	8.0	137	9.4
40～64歳	歯周病無	75	6.1	0	5.0	33	5.6
	歯周病有	2,904	9.2	0	8.0	67	8.7
65～74歳	歯周病無	169	6.6	0	6.0	21	6.5
	歯周病有	7,227	9.4	0	8.0	137	8.9
75～84歳	歯周病無	154	7.3	0	6.0	34	7.0
	歯周病有	9,256	10.3	0	9.0	80	9.8
85歳以上	歯周病無	36	7.6	1	7.0	20	7.5
	歯周病有	2,603	10.4	0	9.0	76	10.0



・歯科健診有無別一人あたり歯科日数／年

各年齢階級(全体を含む)において、健診有は平均値、中央値、ロバスト平均値で歯科日数が少なかった。

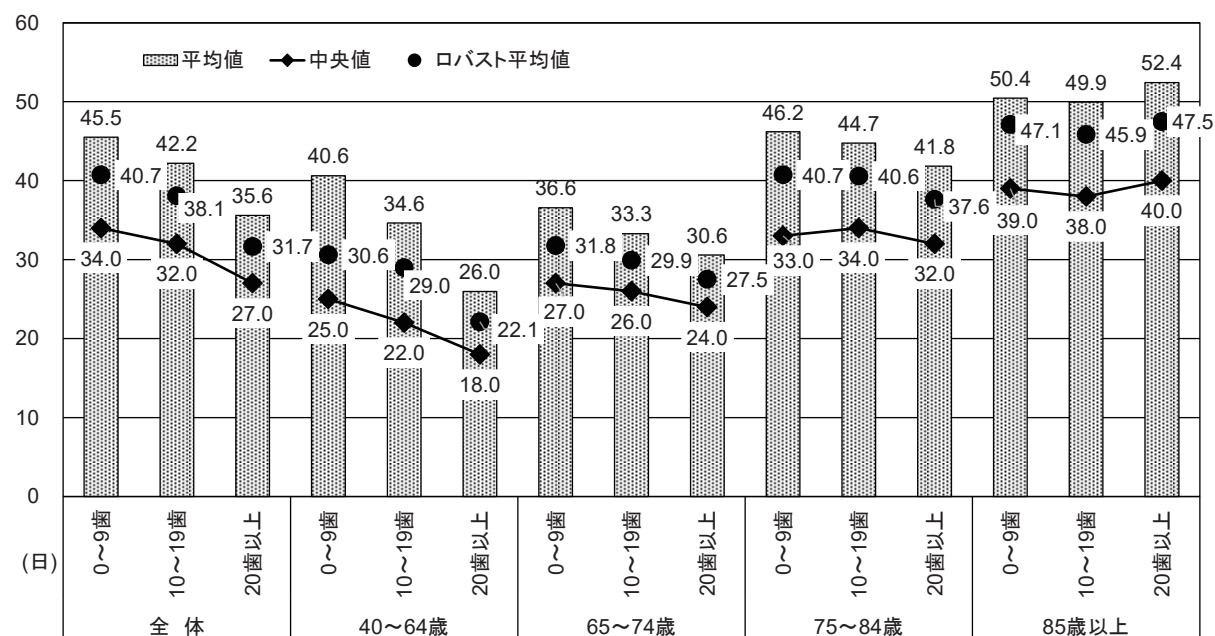
年齢階級	健診有無	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	健診無	11,395	10.3	0	9.0	80	9.9
	健診有	9,473	8.8	0	7.0	78	8.4
40～64歳	健診無	1,428	9.6	0	8.0	67	9.1
	健診有	1,285	8.3	0	6.0	50	7.9
65～74歳	健診無	3,585	9.9	0	9.0	61	9.4
	健診有	3,181	8.3	0	7.0	54	7.9
75～84歳	健診無	4,734	10.8	0	10.0	80	10.4
	健診有	4,063	9.2	0	8.0	78	8.8
85歳以上	健診無	1,648	10.2	0	9.0	52	9.8
	健診有	944	9.9	0	8.0	76	9.5



・現在歯数 3 分類別一人あたり医科+歯科日数／年

全体では、現在歯数が多いほど平均値、中央値、ロバスト平均値で医科+歯科日数が少なかった。
40～64 歳、65～74 歳、75～84 歳までは、現在歯数が多いほど平均値、ロバスト平均値で医科+歯科日数が少なくなる傾向にあるが、85 歳以上では、大きな差はなかった。

年齢階級	現在歯数	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	0～9歯	2,787	45.5	0	34.0	471	40.7
	10～19歯	4,937	42.2	0	32.0	373	38.1
	20歯以上	15,327	35.6	0	27.0	469	31.7
40～64歳	0～9歯	66	40.6	0	25.0	374	30.6
	10～19歯	211	34.6	0	22.0	373	29.0
	20歯以上	2,735	26.0	0	18.0	313	22.1
65～74歳	0～9歯	524	36.6	0	27.0	471	31.8
	10～19歯	1,316	33.3	0	26.0	275	29.9
	20歯以上	5,690	30.6	0	24.0	310	27.5
75～84歳	0～9歯	1,373	46.2	0	33.0	330	40.7
	10～19歯	2,497	44.7	0	34.0	326	40.6
	20歯以上	5,786	41.8	0	32.0	356	37.6
85歳以上	0～9歯	824	50.4	2	39.0	265	47.1
	10～19歯	913	49.9	5	38.0	291	45.9
	20歯以上	1,116	52.4	0	40.0	469	47.5

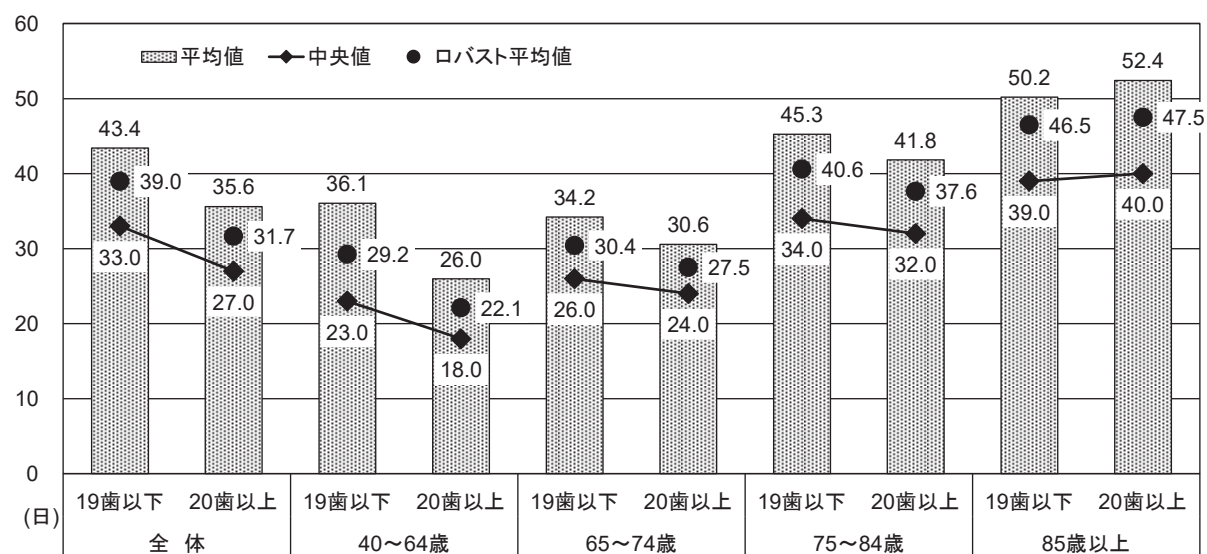


・現在歯数 2 分類別一人あたり医科+歯科日数／年

全体では、19 歯以下に比べて 20 歯以上が平均値、中央値、ロバスト平均値で医科+歯科日数が少なかった。

40～64 歳、65～74 歳、75～84 歳では、19 歯以下に比べて 20 歯以上は平均値、中央値、ロバスト平均値で医科+歯科日数が少なくなったが、85 歳以上では、20 歯以上が日数が多かった。

年齢階級	歯数分類	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	19歯以下	7,724	43.4	0	33.0	471	39.0
	20歯以上	15,327	35.6	0	27.0	469	31.7
40～64歳	19歯以下	277	36.1	0	23.0	374	29.2
	20歯以上	2,735	26.0	0	18.0	313	22.1
65～74歳	19歯以下	1,840	34.2	0	26.0	471	30.4
	20歯以上	5,690	30.6	0	24.0	310	27.5
75～84歳	19歯以下	3,870	45.3	0	34.0	330	40.6
	20歯以上	5,786	41.8	0	32.0	356	37.6
85歳以上	19歯以下	1,737	50.2	2	39.0	291	46.5
	20歯以上	1,116	52.4	0	40.0	469	47.5

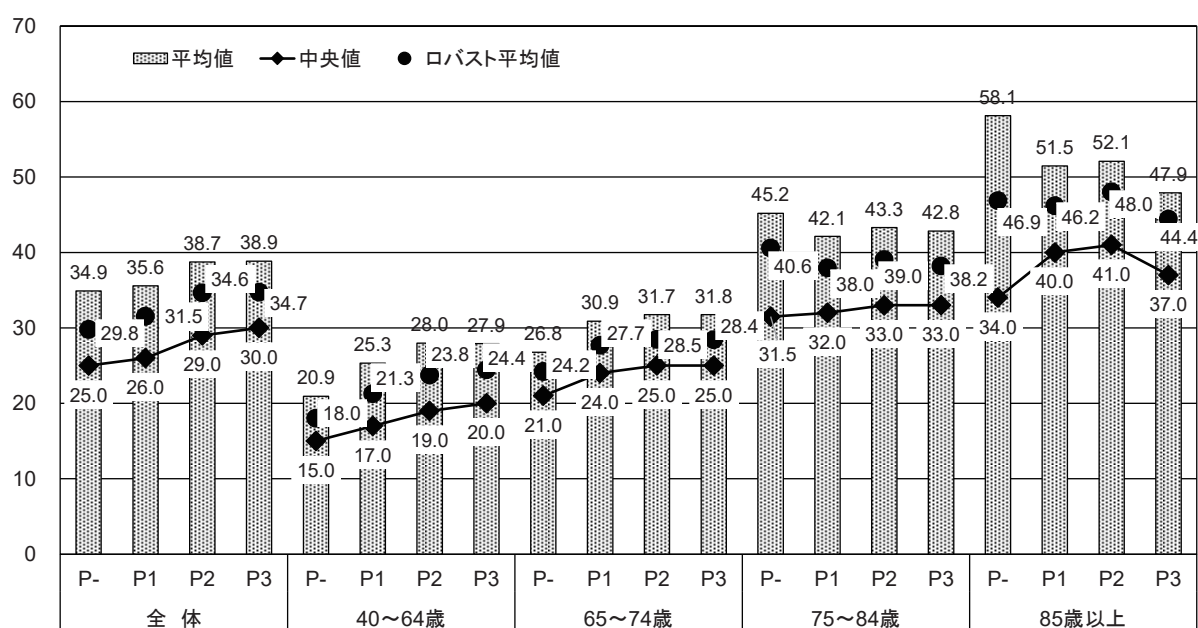


・歯周病 4 分類別一人あたり医科+歯科日数／年

全体では、歯周病の程度が悪化するほど、平均値、中央値、ロバスト平均値で医科+歯科日数が多かった。

40～64 歳、65～74 歳は、歯周病の程度が悪化するほど、平均値、中央値、ロバスト平均値で医科+歯科日数が多い傾向があった。

年齢階級	歯周病	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	P-	434	34.9	0	25.0	323	29.8
	P1	5,417	35.6	0	26.0	471	31.5
	P2	10,943	38.7	0	29.0	469	34.6
	P3	5,630	38.9	0	30.0	373	34.7
40～64歳	P-	75	20.9	0	15.0	173	18.0
	P1	1,085	25.3	0	17.0	313	21.3
	P2	1,358	28.0	0	19.0	374	23.8
	P3	461	27.9	0	20.0	373	24.4
65～74歳	P-	169	26.8	2	21.0	160	24.2
	P1	1,909	30.9	0	24.0	471	27.7
	P2	3,552	31.7	0	25.0	310	28.5
	P3	1,766	31.8	0	25.0	249	28.4
75～84歳	P-	154	45.2	6	31.5	287	40.6
	P1	1,982	42.1	0	32.0	356	38.0
	P2	4,683	43.3	0	33.0	347	39.0
	P3	2,591	42.8	0	33.0	317	38.2
85歳以上	P-	36	58.1	12	34.0	323	46.9
	P1	441	51.5	1	40.0	291	46.2
	P2	1,350	52.1	0	41.0	469	48.0
	P3	812	47.9	0	37.0	308	44.4

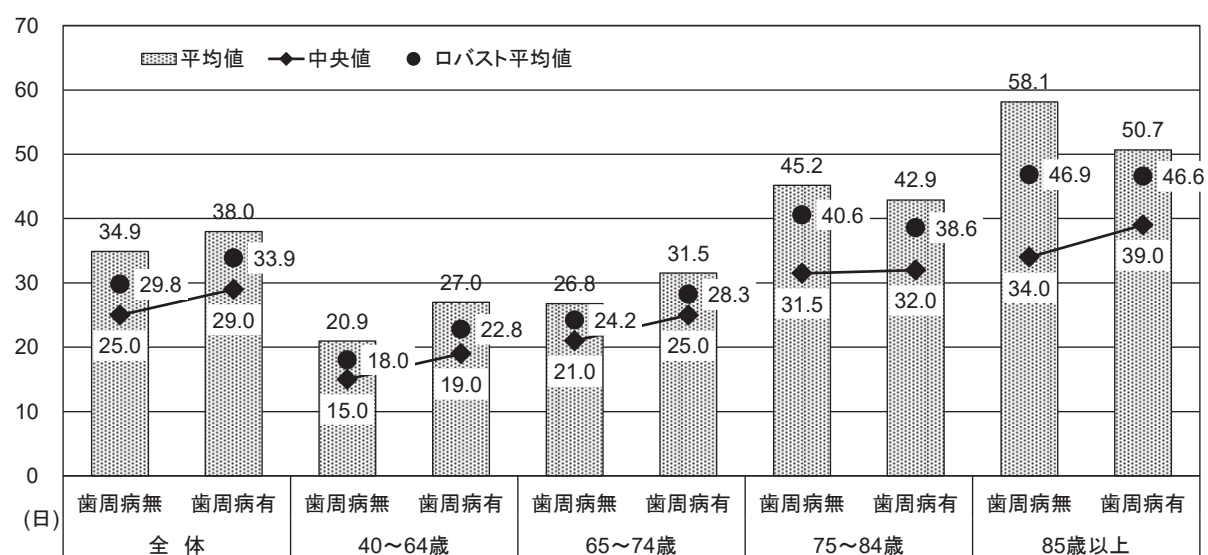


・歯周病 2 分類別一人あたり医科+歯科日数／年

全体では、歯周病有が平均値、中央値、ロバスト平均値で医科+歯科日数が多かった。

40～64 歳、65～74 歳は、歯周病有が平均値、中央値、ロバスト平均値で医科+歯科日数が多かったが、75～84 歳、85 歳以上では平均値、ロバスト平均値で日数が少なかった。

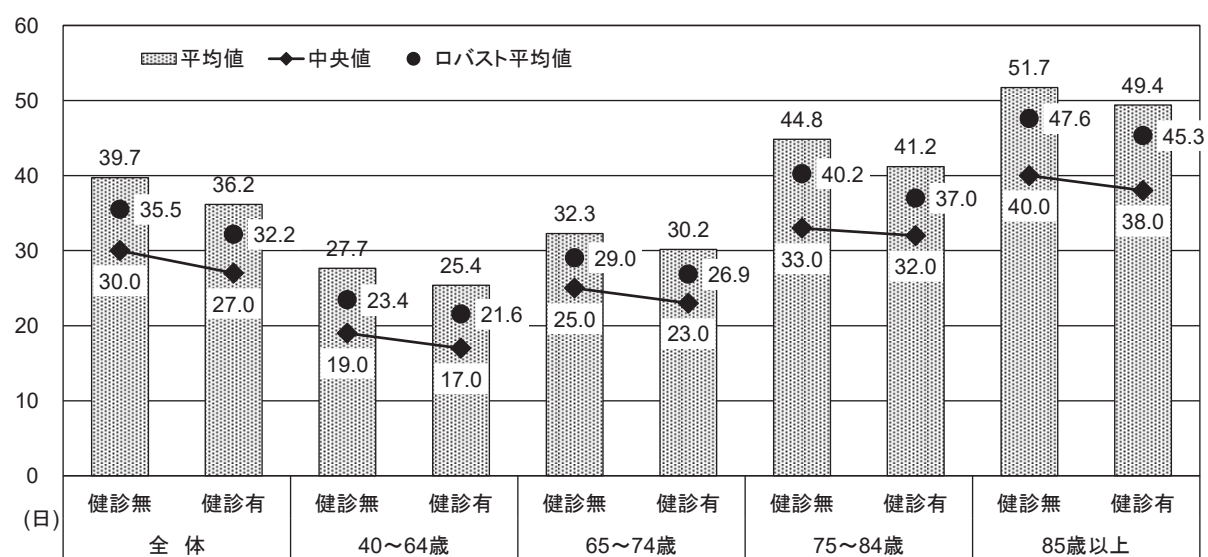
年齢階級	歯周病有無	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	歯周病無	434	34.9	0	25.0	323	29.8
	歯周病有	21,990	38.0	0	29.0	471	33.9
40～64歳	歯周病無	75	20.9	0	15.0	173	18.0
	歯周病有	2,904	27.0	0	19.0	374	22.8
65～74歳	歯周病無	169	26.8	2	21.0	160	24.2
	歯周病有	7,227	31.5	0	25.0	471	28.3
75～84歳	歯周病無	154	45.2	6	31.5	287	40.6
	歯周病有	9,256	42.9	0	32.0	356	38.6
85歳以上	歯周病無	36	58.1	12	34.0	323	46.9
	歯周病有	2,603	50.7	0	39.0	469	46.6



・歯科健診有無別一人あたり医科+歯科日数／年

各年齢階級(全体を含む)で、健診有は平均値、中央値、ロバスト平均値で医科+歯科日数が少なかった。

年齢階級	健診有無	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	健診無	11,395	39.7	0	30.0	374	35.5
	健診有	9,473	36.2	0	27.0	471	32.2
40～64歳	健診無	1,428	27.7	0	19.0	374	23.4
	健診有	1,285	25.4	0	17.0	306	21.6
65～74歳	健診無	3,585	32.3	0	25.0	275	29.0
	健診有	3,181	30.2	0	23.0	471	26.9
75～84歳	健診無	4,734	44.8	0	33.0	356	40.2
	健診有	4,063	41.2	0	32.0	346	37.0
85歳以上	健診無	1,648	51.7	0	40.0	327	47.6
	健診有	944	49.4	1	38.0	291	45.3



まとめ・考察

＜現在歯数・歯周病の程度・歯科健診有無別の医科、歯科別一人あたり日数の状況＞

現在歯数と医科、歯科別の日数の関係では、現在歯数が多いほど、医科日数が少なかった。歯科日数においては、現在歯数が 10~19 歯で日数が多かった。これは、「平成 26 年度香川県歯の健康と医療費に関する実態調査報告書」の結果と同様に、中等度の欠損歯数がより多くの補綴を必要とするためと考えられる。

歯周病の程度と医科、歯科別の日数の関係では、医科日数では、歯周病の有無及び歯周病の程度との関係について、明らかな傾向は認められなかった。一方、歯科日数においては、歯周病が重度なほど、当然のことながら日数が多かった。

歯科健診有無別と医科、歯科別の日数の関係では、医科、歯科ともに、歯科健診を受診している方が、日数が少なかった。定期的な歯科健診による口腔環境の維持管理は、医療機関への受診の減少に寄与している可能性が示唆された。

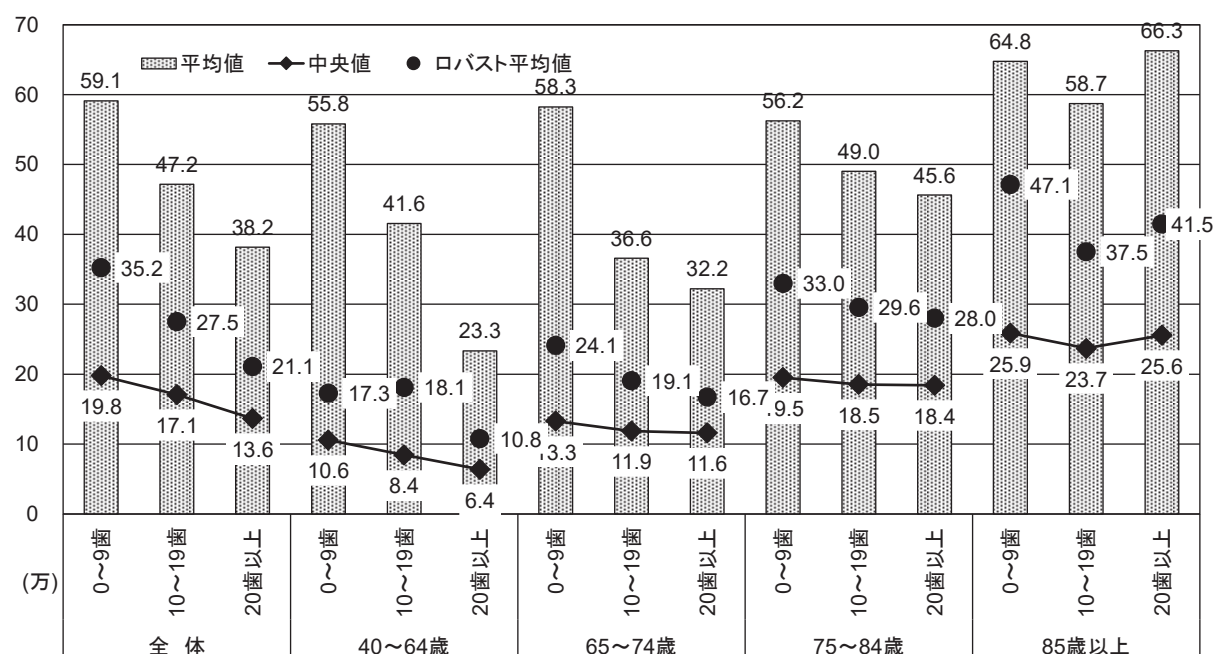
分析④ 現在歯数・歯周病の程度・歯科健診有無別の医科、歯科、調剤別一人あたり診療費の状況

・現在歯数 3 分類別一人あたり医科診療費／年

全体、40～64 歳、65～74 歳、75～84 歳において、現在歯数 0～9 歯より 20 歯以上が年間医科診療費の平均値、中央値、ロバスト平均値が低かった。

85 歳以上では 10～19 歯が他に比べて平均値、中央値、ロバスト平均値が低かった。

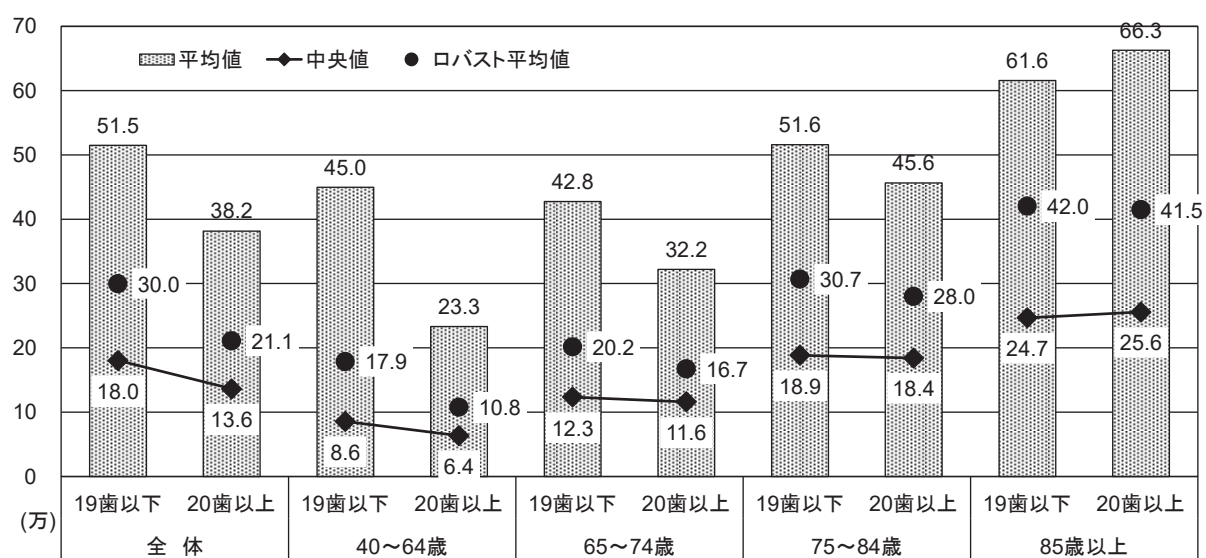
年齢階級	現在歯数	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	0～9歯	2,787	591,200	0	198,000	14,010,500	352,300
	10～19歯	4,937	471,700	0	170,700	15,395,300	275,100
	20歯以上	15,327	381,700	0	136,300	20,298,000	211,000
40～64歳	0～9歯	66	558,200	0	105,500	7,523,300	172,700
	10～19歯	211	415,500	0	84,200	11,968,300	181,000
	20歯以上	2,735	233,200	0	63,500	15,794,700	107,600
65～74歳	0～9歯	524	582,600	0	132,600	14,010,500	241,100
	10～19歯	1,316	365,800	0	118,700	15,078,400	190,500
	20歯以上	5,690	321,900	0	115,900	15,575,400	167,300
75～84歳	0～9歯	1,373	562,300	0	195,000	12,519,300	329,900
	10～19歯	2,497	490,200	0	185,200	15,395,300	295,600
	20歯以上	5,786	456,400	0	184,100	19,555,500	280,000
85歳以上	0～9歯	824	647,600	0	258,500	9,806,500	471,300
	10～19歯	913	587,000	0	237,000	11,067,600	375,000
	20歯以上	1,116	662,700	0	255,600	20,298,000	415,000



・現在歯数 2 分類別一人あたり医療診療費／年

全体、40～64 歳、65～74 歳、75～84 歳において、現在歯数 19 歯以下より 20 歯以上が、年間医療診療費の平均値、中央値、ロバスト平均値が低かった。一方、85 歳以上においてロバスト平均値は低かったが、平均値と中央値は高かった。

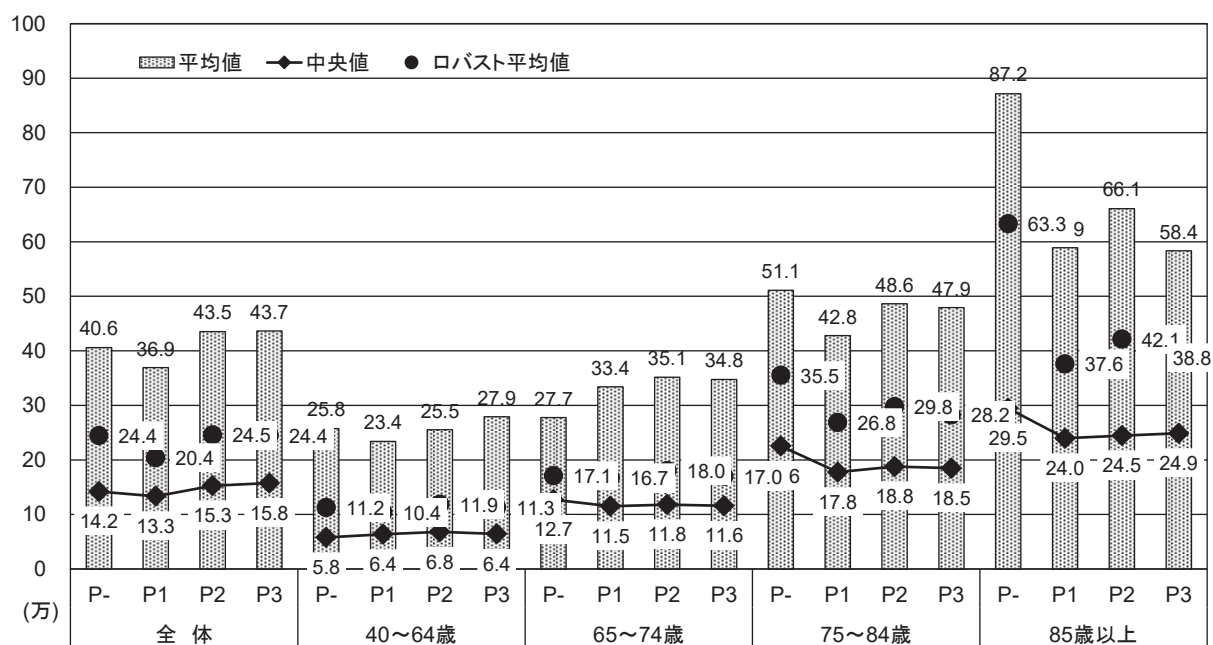
年齢階級	歯数分類	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	19歯以下	7,724	514,900	0	180,200	15,395,300	299,700
	20歯以上	15,327	381,700	0	136,300	20,298,000	211,000
40～64歳	19歯以下	277	449,500	0	85,500	11,968,300	178,900
	20歯以上	2,735	233,200	0	63,500	15,794,700	107,600
65～74歳	19歯以下	1,840	427,600	0	123,200	15,078,400	201,600
	20歯以上	5,690	321,900	0	115,900	15,575,400	167,300
75～84歳	19歯以下	3,870	515,800	0	188,500	15,395,300	306,800
	20歯以上	5,786	456,400	0	184,100	19,555,500	280,000
85歳以上	19歯以下	1,737	615,700	0	246,500	11,067,600	420,400
	20歯以上	1,116	662,700	0	255,600	20,298,000	415,000



・歯周病 4 分類別一人あたり医科診療費／年

各年齢階級(全体を含む)において、P1よりP3の年間医科診療費のロバスト平均値が高かった。
75～84歳、85歳以上では平均値、中央値、ロバスト平均値はP-がP1～P3より高かった。

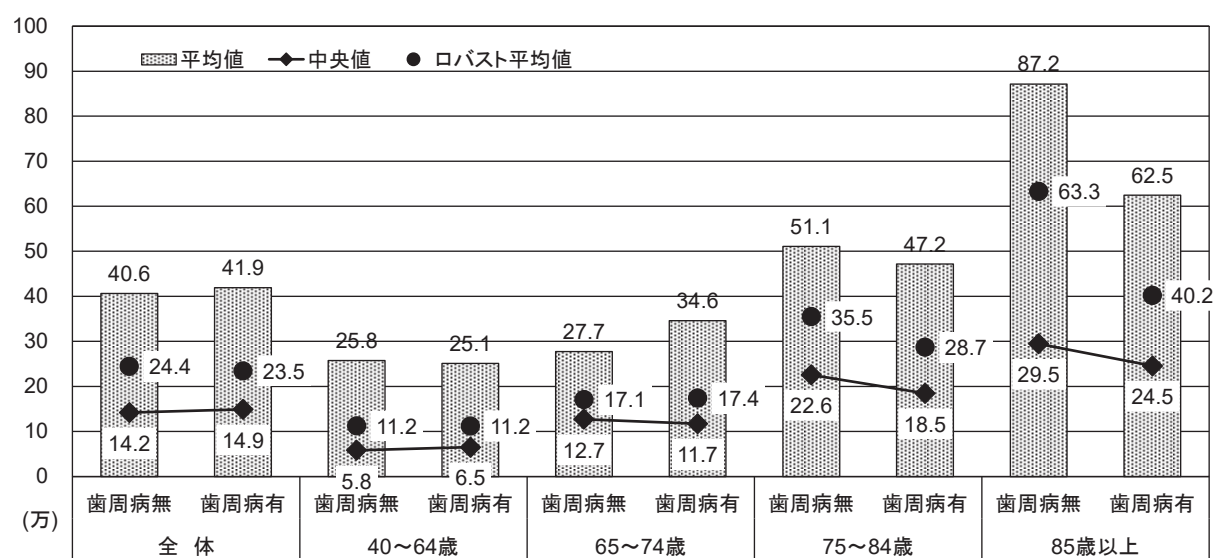
年齢階級	歯周病	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	P-	434	406,100	0	141,900	9,806,500	244,200
	P1	5,417	369,100	0	133,400	14,723,900	204,100
	P2	10,943	435,300	0	152,800	20,298,000	245,400
	P3	5,630	436,600	0	157,600	17,634,700	244,300
40～64歳	P-	75	257,500	0	57,900	4,718,200	112,300
	P1	1,085	234,100	0	63,800	14,723,900	103,900
	P2	1,358	255,400	0	67,900	11,968,300	118,600
	P3	461	279,200	0	64,300	15,794,700	113,100
65～74歳	P-	169	277,400	0	126,900	5,483,700	170,900
	P1	1,909	334,000	0	115,200	11,553,300	166,700
	P2	3,552	351,300	0	118,000	15,575,400	180,100
	P3	1,766	347,500	0	115,800	14,010,500	169,900
75～84歳	P-	154	510,900	0	225,600	7,071,900	354,900
	P1	1,982	427,800	0	177,600	9,998,000	268,400
	P2	4,683	486,300	0	187,800	19,555,500	297,800
	P3	2,591	479,100	0	184,600	17,634,700	282,100
85歳以上	P-	36	871,700	26,200	294,700	9,806,500	633,000
	P1	441	589,000	0	239,600	9,674,000	375,800
	P2	1,350	660,700	0	244,500	20,298,000	421,300
	P3	812	583,700	0	248,700	11,067,600	387,500



・歯周病 2 分類別一人あたり医科診療費／年

全体、40～64 歳では、歯周病無より歯周病有の年間医科診療費の中央値が高かったが、65～74 歳、75～84 歳、85 歳以上では低かった。

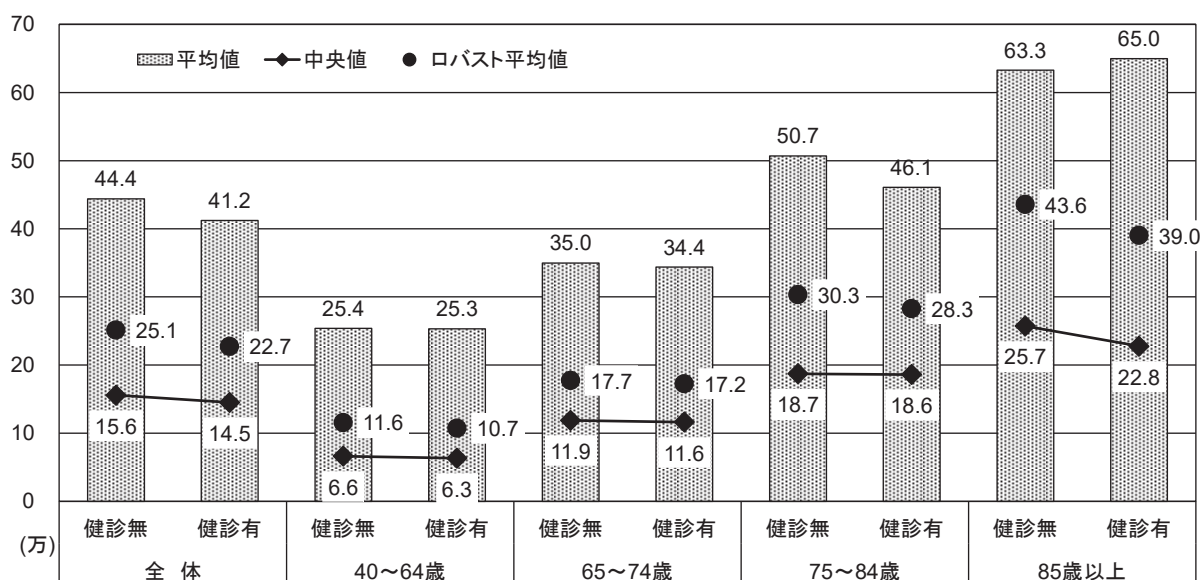
年齢階級	歯周病有無	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	歯周病無	434	406,100	0	141,900	9,806,500	244,200
	歯周病有	21,990	419,300	0	149,000	20,298,000	234,600
40～64歳	歯周病無	75	257,500	0	57,900	4,718,200	112,300
	歯周病有	2,904	251,200	0	65,100	15,794,700	112,000
65～74歳	歯周病無	169	277,400	0	126,900	5,483,700	170,900
	歯周病有	7,227	345,800	0	116,800	15,575,400	173,900
75～84歳	歯周病無	154	510,900	0	225,600	7,071,900	354,900
	歯周病有	9,256	471,800	0	184,500	19,555,500	286,900
85歳以上	歯周病無	36	871,700	26,200	294,700	9,806,500	633,000
	歯周病有	2,603	624,500	0	245,400	20,298,000	401,900



・歯科健診有無別一人あたり医科診療費／年

各年齢階級(全体を含む)において健診無より健診有の年間医科診療費の中央値、ロバスト平均値が低かった。

年齢階級	健診有無	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	健診無	11,395	444,000	0	155,700	17,634,700	251,300
	健診有	9,473	412,300	0	145,000	20,298,000	227,200
40～64歳	健診無	1,428	253,900	0	66,300	15,794,700	115,600
	健診有	1,285	253,100	0	63,300	11,968,300	107,300
65～74歳	健診無	3,585	349,800	0	118,900	13,250,700	177,300
	健診有	3,181	343,800	0	116,200	15,575,400	172,400
75～84歳	健診無	4,734	506,800	0	187,300	17,634,700	303,400
	健診有	4,063	461,000	0	186,000	19,555,500	282,800
85歳以上	健診無	1,648	632,900	0	257,300	12,015,300	435,500
	健診有	944	649,700	0	227,600	20,298,000	390,200

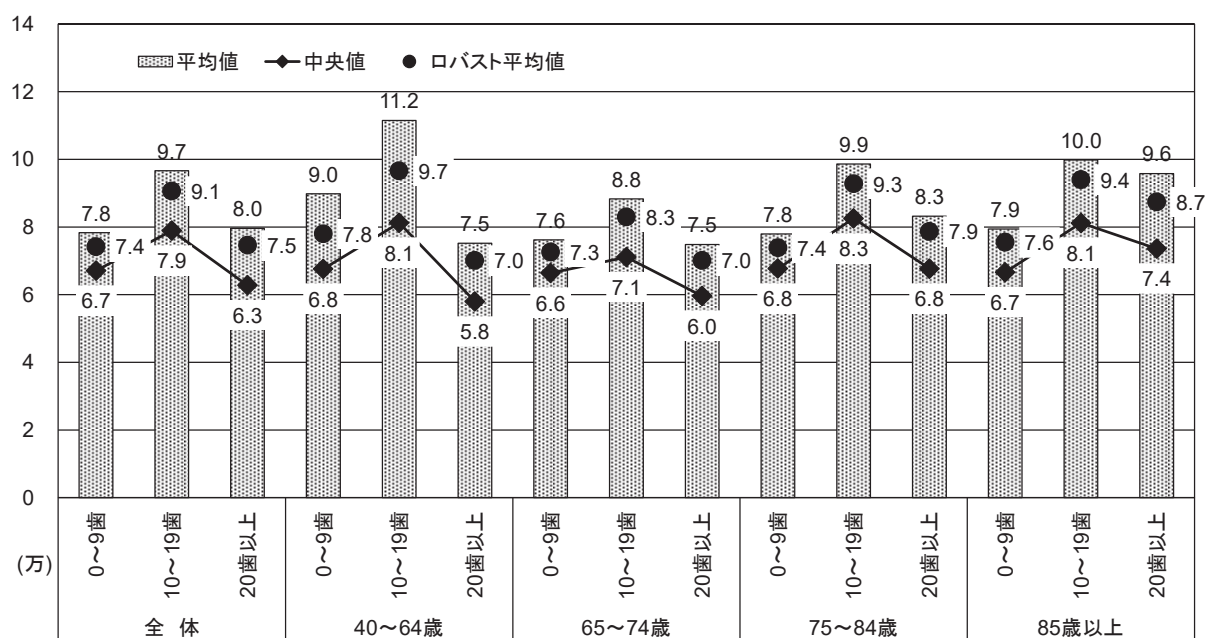


・現在歯数 3 分類別一人あたり歯科診療費／年

全体、40～64 歳、65～74 歳において 0～9 歯より 20 歯以上の年間歯科診療費の中央値が低かったが、75～84 歳、85 歳以上では平均値、ロバスト平均値が高かった。

各年齢階級(全体を含む)において 10～19 歯の平均値、中央値、ロバスト平均値が他に比べて高かった。

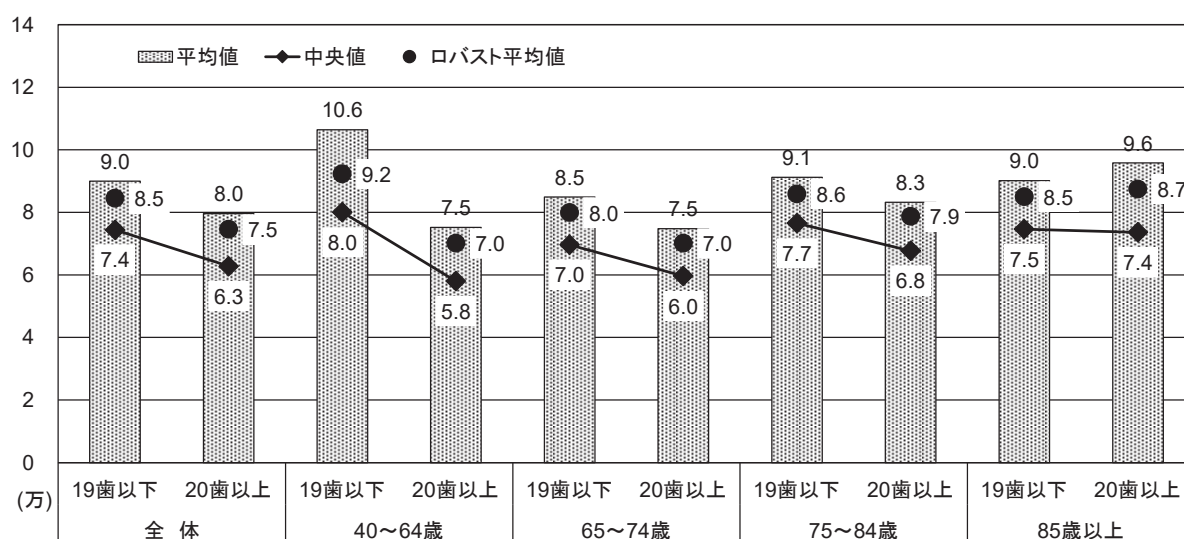
年齢階級	現在歯数	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	0～9歯	2,787	78,300	0	67,100	889,200	74,200
	10～19歯	4,937	96,600	0	78,900	2,209,900	90,600
	20歯以上	15,327	79,600	0	62,800	3,242,500	74,600
40～64歳	0～9歯	66	89,800	0	67,600	491,600	78,000
	10～19歯	211	111,500	0	81,200	2,209,900	96,600
	20歯以上	2,735	75,200	0	58,000	707,000	70,100
65～74歳	0～9歯	524	76,200	0	66,400	389,400	72,600
	10～19歯	1,316	88,300	0	71,100	910,800	83,000
	20歯以上	5,690	74,800	0	59,600	1,413,000	70,100
75～84歳	0～9歯	1,373	77,900	0	67,700	889,200	73,900
	10～19歯	2,497	98,600	0	82,500	847,600	92,800
	20歯以上	5,786	83,200	0	67,700	719,800	78,700
85歳以上	0～9歯	824	79,400	0	66,600	614,700	75,500
	10～19歯	913	99,800	0	81,200	852,800	94,000
	20歯以上	1,116	95,800	0	73,600	3,242,500	87,400



・現在歯数 2 分類別一人あたり歯科診療費／年

全体、40～64 歳、65～74 歳、75～84 歳において 19 歯以下より 20 歯以上の年間歯科診療費の平均値、中央値、ロバスト平均値が低かった。一方、85 歳以上では中央値のみ低くなり、平均値、ロバスト平均値は高かった。

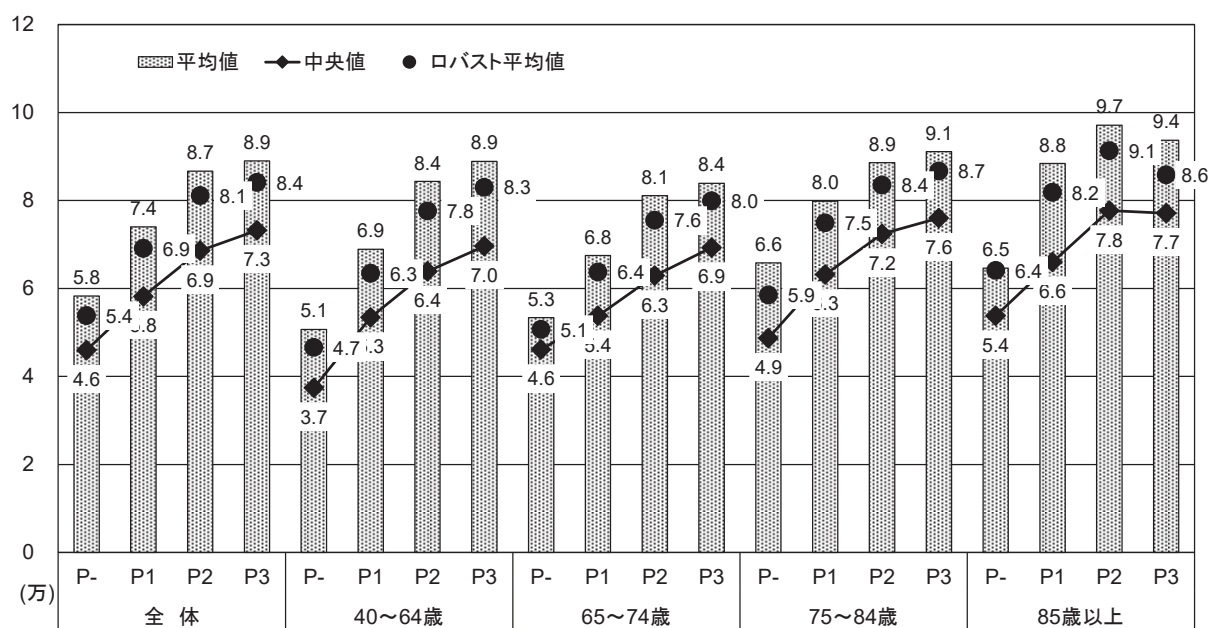
年齢階級	歯数分類	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	19歯以下	7,724	90,000	0	74,400	2,209,900	84,500
	20歯以上	15,327	79,600	0	62,800	3,242,500	74,600
40～64歳	19歯以下	277	106,400	0	80,000	2,209,900	92,300
	20歯以上	2,735	75,200	0	58,000	707,000	70,100
65～74歳	19歯以下	1,840	84,900	0	69,600	910,800	79,900
	20歯以上	5,690	74,800	0	59,600	1,413,000	70,100
75～84歳	19歯以下	3,870	91,200	0	76,500	889,200	85,900
	20歯以上	5,786	83,200	0	67,700	719,800	78,700
85歳以上	19歯以下	1,737	90,100	0	74,600	852,800	85,000
	20歯以上	1,116	95,800	0	73,600	3,242,500	87,400



・歯周病 4 分類別一人あたり歯科診療費／年

全体、40～64 歳、65～74 歳、75～84 歳において P-～P3 へ歯周病が悪化するにつれ年間歯科診療費の平均値、中央値、ロバスト平均値が高くなった。一方、85 歳以上においても P-～P2 までは同様に高くなったが、P3 は P2 に比べ低くなった。

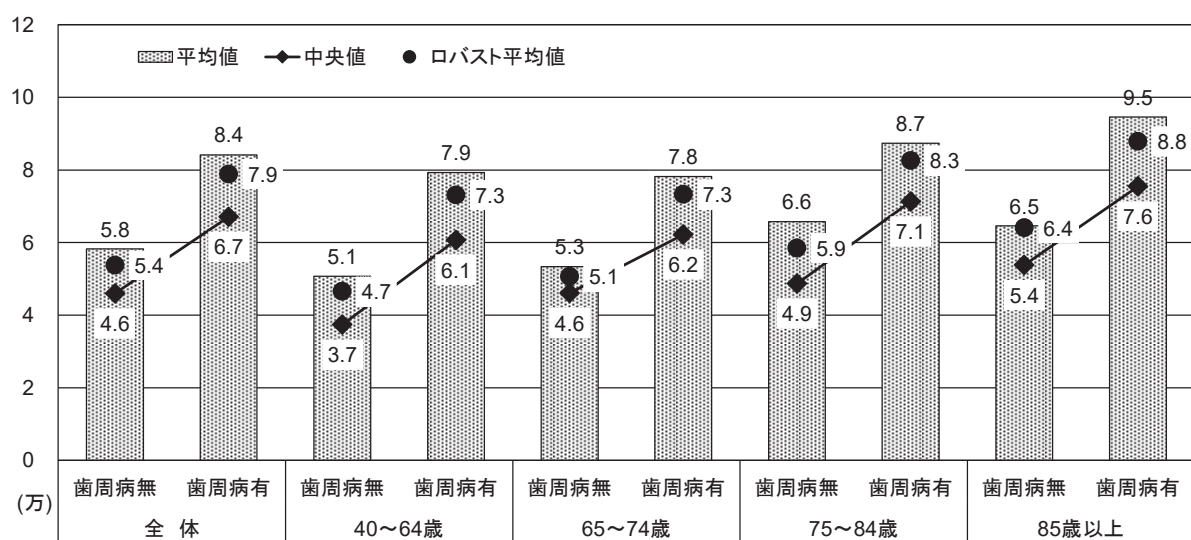
年齢階級	歯周病	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	P-	434	58,300	0	46,000	889,200	53,800
	P1	5,417	74,000	0	58,200	719,800	69,100
	P2	10,943	86,700	0	68,600	2,209,900	81,100
	P3	5,630	89,000	0	73,200	3,242,500	84,100
40～64歳	P-	75	50,700	0	37,400	218,100	46,600
	P1	1,085	68,900	0	53,400	569,100	63,400
	P2	1,358	84,300	0	63,900	2,209,900	77,600
	P3	461	88,900	0	69,600	637,500	83,000
65～74歳	P-	169	53,400	0	46,100	240,400	50,700
	P1	1,909	67,500	0	53,800	431,800	63,700
	P2	3,552	81,100	0	62,900	1,413,000	75,500
	P3	1,766	83,900	0	69,300	539,900	79,900
75～84歳	P-	154	65,800	0	48,700	889,200	58,500
	P1	1,982	79,800	0	63,200	719,800	74,900
	P2	4,683	88,600	0	72,400	847,600	83,500
	P3	2,591	91,100	0	76,000	623,000	86,700
85歳以上	P-	36	64,600	6,400	53,800	168,100	64,100
	P1	441	88,400	0	66,000	575,300	81,800
	P2	1,350	97,100	0	77,700	852,800	91,300
	P3	812	93,700	0	77,100	3,242,500	85,800



・歯周病 2 分類別一人あたり歯科診療費／年

各年齢階級(全体を含む)において歯周病有が歯周病無より年間歯科診療費の平均値、中央値およびロバスト平均値が高かった。

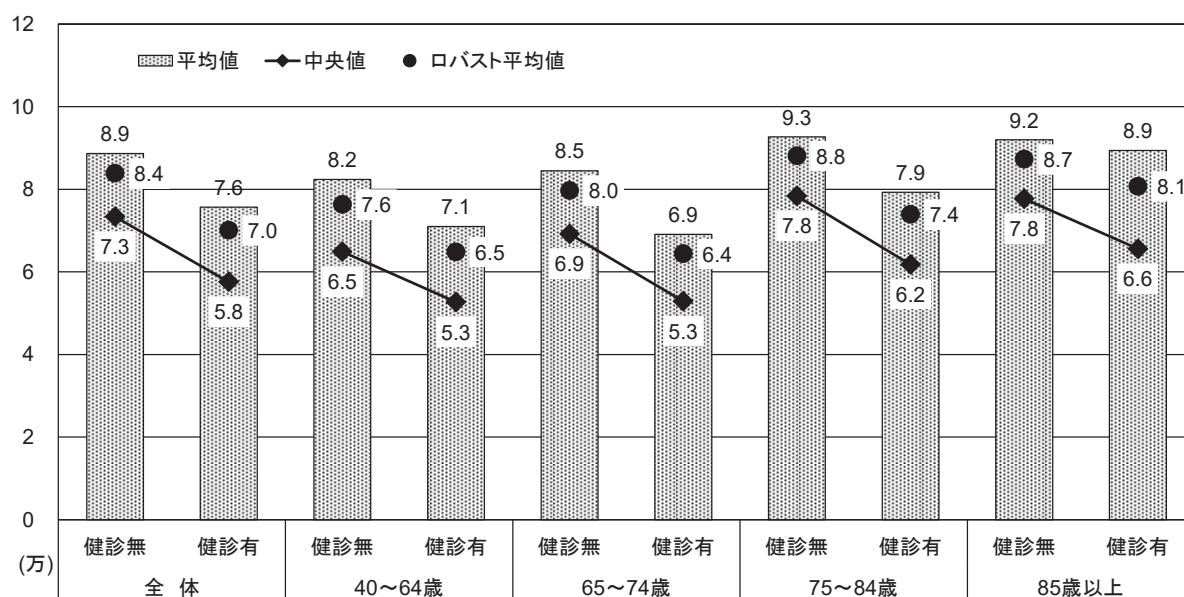
年齢階級	歯周病有無	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	歯周病無	434	58,300	0	46,000	889,200	53,800
	歯周病有	21,990	84,200	0	67,100	3,242,500	78,900
40～64歳	歯周病無	75	50,700	0	37,400	218,100	46,600
	歯周病有	2,904	79,300	0	60,700	2,209,900	73,100
65～74歳	歯周病無	169	53,400	0	46,100	240,400	50,700
	歯周病有	7,227	78,200	0	62,200	1,413,000	73,300
75～84歳	歯周病無	154	65,800	0	48,700	889,200	58,500
	歯周病有	9,256	87,400	0	71,300	847,600	82,600
85歳以上	歯周病無	36	64,600	6,400	53,800	168,100	64,100
	歯周病有	2,603	94,600	0	75,500	3,242,500	87,900



・歯科健診有無別一人あたり歯科診療費／年

各年齢階級(全体を含む)において健診有が健診無より年間歯科診療費の平均値、中央値およびロバスト平均値が低かった。

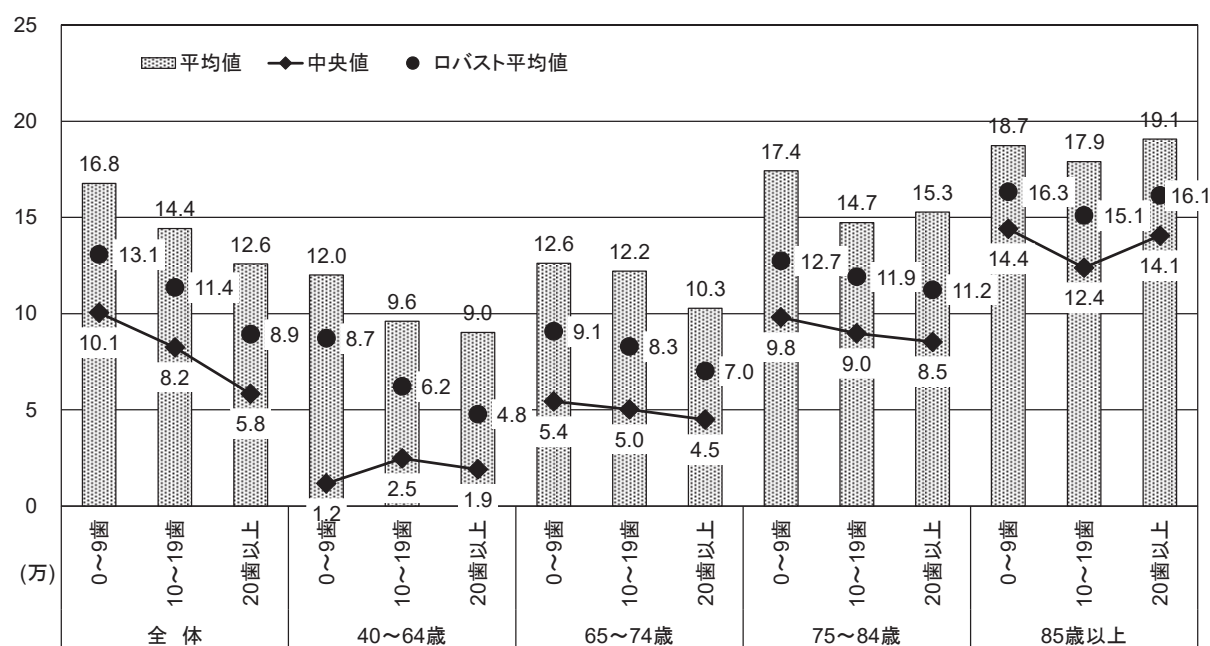
年齢階級	健診有無	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	健診無	11,395	88,700	0	73,400	2,209,900	83,900
	健診有	9,473	75,700	0	57,600	3,242,500	70,100
40～64歳	健診無	1,428	82,400	0	64,900	2,209,900	76,300
	健診有	1,285	71,000	0	52,700	707,000	64,800
65～74歳	健診無	3,585	84,500	0	69,200	910,800	79,700
	健診有	3,181	69,100	0	52,900	1,413,000	64,400
75～84歳	健診無	4,734	92,700	0	78,400	719,800	88,100
	健診有	4,063	79,300	0	61,800	889,200	73,900
85歳以上	健診無	1,648	92,000	0	77,700	614,700	87,300
	健診有	944	89,400	0	65,600	3,242,500	80,700



・現在歯数 3 分類別一人あたり調剤費／年

各年齢階級(全体を含む)において 0～9 歯より 20 歯以上の年間調剤費のロバスト平均値が低かった。また、85 歳以上では 10～19 歯の平均値、中央値、ロバスト平均値が他より低かった。

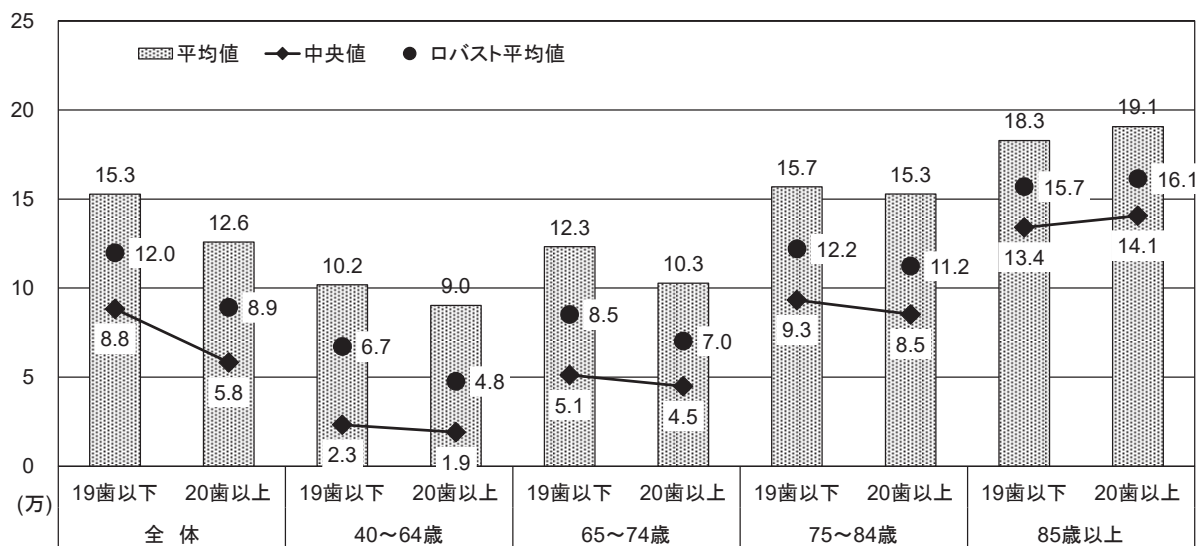
年齢階級	現在歯数	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	0～9歯	2,787	167,700	0	100,500	8,970,300	130,700
	10～19歯	4,937	144,200	0	82,400	7,211,600	113,500
	20歯以上	15,327	125,800	0	58,300	14,727,100	89,200
40～64歳	0～9歯	66	120,100	0	11,700	1,222,600	87,200
	10～19歯	211	96,000	0	24,800	1,763,100	62,200
	20歯以上	2,735	90,200	0	19,100	6,251,200	47,700
65～74歳	0～9歯	524	126,100	0	54,300	4,473,900	90,800
	10～19歯	1,316	122,100	0	50,200	7,211,600	82,900
	20歯以上	5,690	102,800	0	44,900	9,655,500	70,200
75～84歳	0～9歯	1,373	174,200	0	98,100	8,970,300	127,400
	10～19歯	2,497	147,300	0	89,700	4,311,300	119,100
	20歯以上	5,786	152,800	0	85,300	14,727,100	112,400
85歳以上	0～9歯	824	187,300	0	144,000	8,655,000	163,300
	10～19歯	913	178,900	0	123,800	6,869,800	151,000
	20歯以上	1,116	190,700	0	140,500	5,944,100	161,400



・現在歯数 2 分類別一人あたり調剤費／年

全体、40～64 歳、65～74 歳、75～84 歳において 19 歯以下より 20 歯以上で年間調剤費の平均値、中央値、ロバスト平均値が低かったが、85 歳以上では高かった。

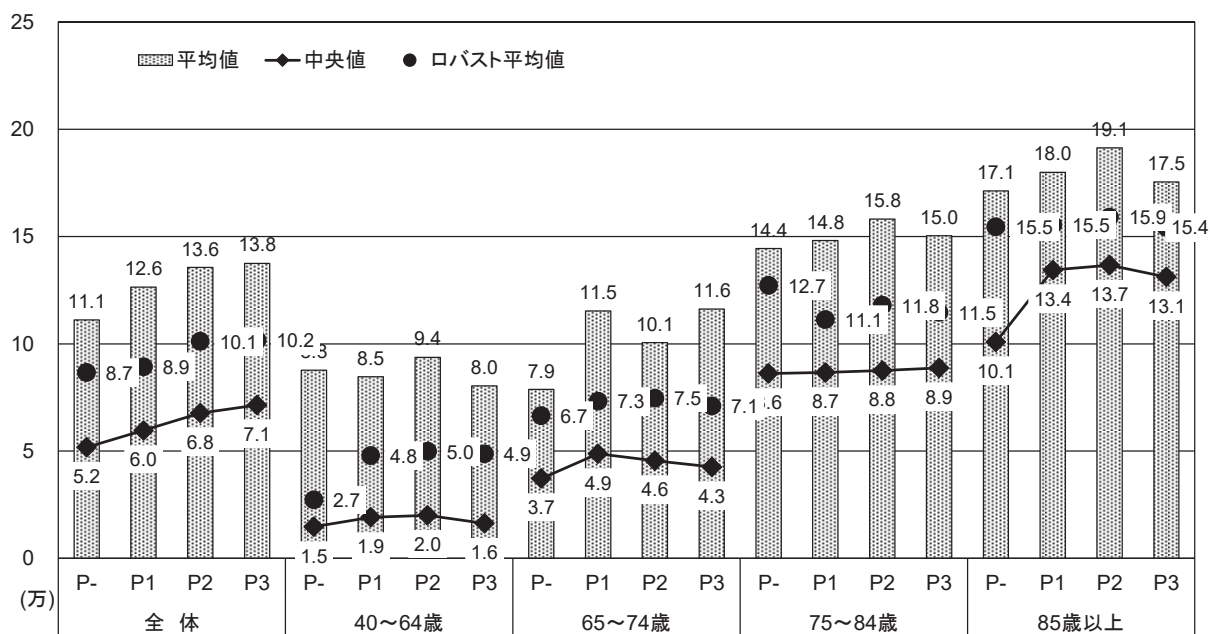
年齢階級	歯数分類	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	19歯以下	7,724	152,700	0	88,300	8,970,300	119,800
	20歯以上	15,327	125,800	0	58,300	14,727,100	89,200
40～64歳	19歯以下	277	101,800	0	23,200	1,763,100	67,200
	20歯以上	2,735	90,200	0	19,100	6,251,200	47,700
65～74歳	19歯以下	1,840	123,200	0	51,100	7,211,600	85,100
	20歯以上	5,690	102,800	0	44,900	9,655,500	70,200
75～84歳	19歯以下	3,870	156,800	0	93,300	8,970,300	122,000
	20歯以上	5,786	152,800	0	85,300	14,727,100	112,400
85歳以上	19歯以下	1,737	182,900	0	134,000	8,655,000	156,900
	20歯以上	1,116	190,700	0	140,500	5,944,100	161,400



・歯周病 4 分類別一人あたり調剤費／年

全体では、歯周病の程度が重いほど、平均値、中央値、ロバスト平均値で年間調剤費が高かった。各年齢階級(全体を含む)において中央値は P- に比べ P1～P3 の方が高かった。

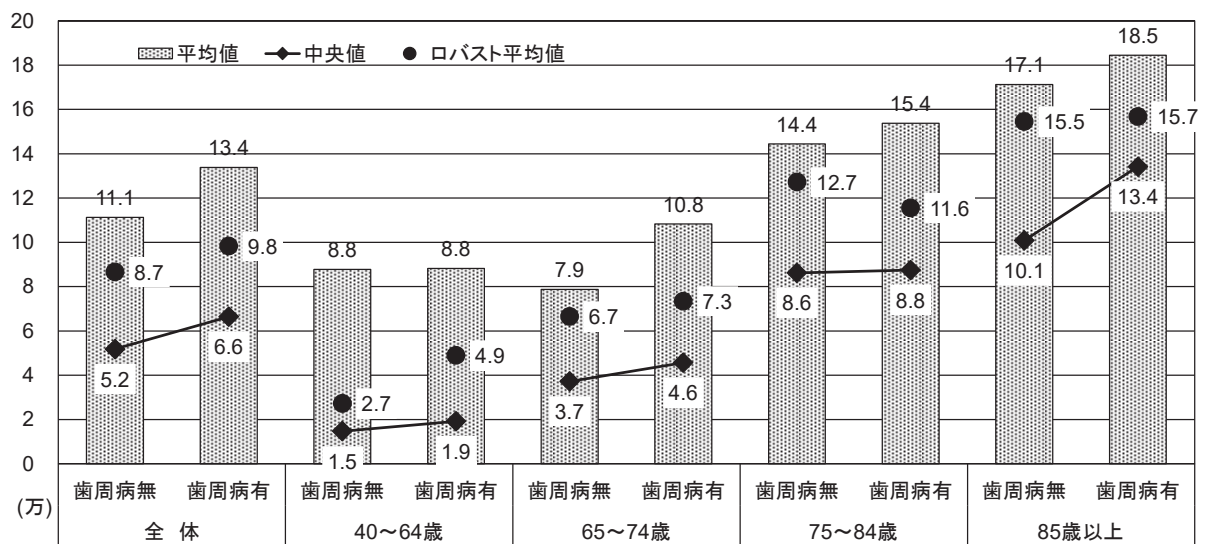
年齢階級	歯周病	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	P-	434	111,200	0	51,800	3,675,800	86,600
	P1	5,417	126,400	0	59,600	10,925,100	89,300
	P2	10,943	135,600	0	67,700	14,345,500	101,100
	P3	5,630	137,500	0	71,400	14,727,100	101,600
40～64歳	P-	75	87,700	0	14,700	3,675,800	27,200
	P1	1,085	84,600	0	19,100	4,398,600	47,900
	P2	1,358	93,700	0	20,000	5,130,300	49,800
	P3	461	80,400	0	16,300	4,205,700	48,700
65～74歳	P-	169	78,700	0	37,200	910,400	66,500
	P1	1,909	115,300	0	48,700	8,948,400	73,200
	P2	3,552	100,600	0	45,500	9,655,500	74,600
	P3	1,766	116,200	0	42,600	8,024,200	71,000
75～84歳	P-	154	144,400	0	86,200	1,395,200	127,200
	P1	1,982	148,100	0	86,600	10,925,100	111,300
	P2	4,683	158,100	0	87,500	14,345,500	117,900
	P3	2,591	150,400	0	88,700	14,727,100	114,600
85歳以上	P-	36	171,300	0	100,800	872,000	154,500
	P1	441	180,000	0	134,400	6,869,800	155,400
	P2	1,350	191,400	0	136,700	8,655,000	159,000
	P3	812	175,400	0	131,200	3,624,200	154,300



・歯周病 2 分類別一人あたり調剤費／年

各年齢階級(全体を含む)において歯周病無より歯周病有の年間調剤費の平均値、中央値が高かった。また、75～84 歳を除けばロバスト平均値も高かった。

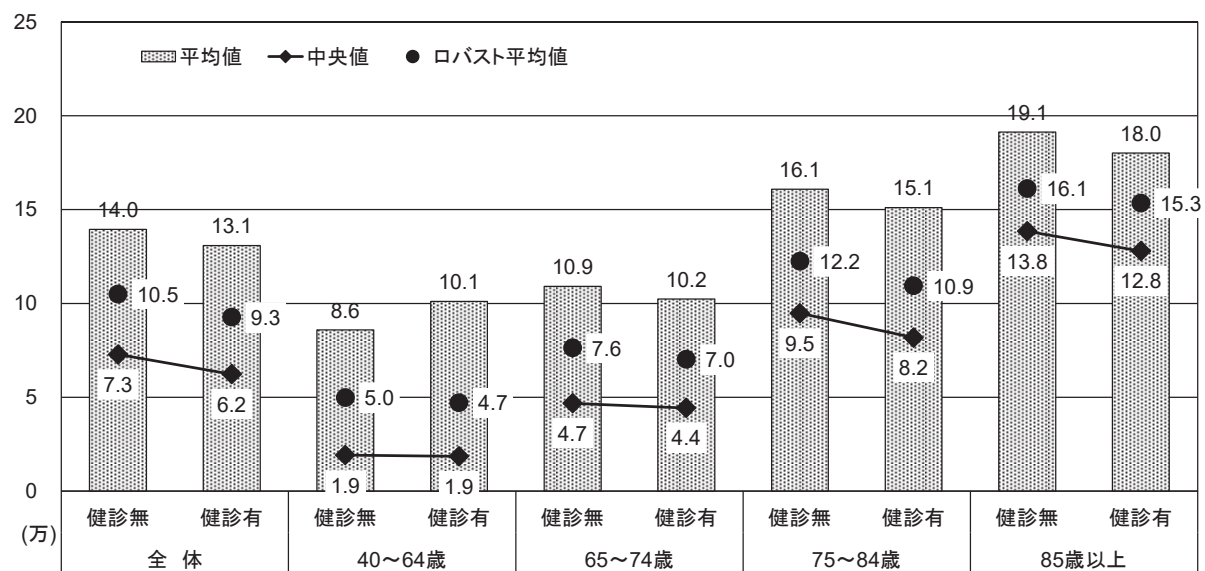
年齢階級	歯周病有無	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	歯周病無	434	111,200	0	51,800	3,675,800	86,600
	歯周病有	21,990	133,800	0	66,400	14,727,100	98,300
40～64歳	歯周病無	75	87,700	0	14,700	3,675,800	27,200
	歯周病有	2,904	88,200	0	19,200	5,130,300	48,900
65～74歳	歯周病無	169	78,700	0	37,200	910,400	66,500
	歯周病有	7,227	108,300	0	45,600	9,655,500	73,400
75～84歳	歯周病無	154	144,400	0	86,200	1,395,200	127,200
	歯周病有	9,256	153,800	0	87,500	14,727,100	115,500
85歳以上	歯周病無	36	171,300	0	100,800	872,000	154,500
	歯周病有	2,603	184,500	0	134,200	8,655,000	156,800



・歯科健診有無別一人あたり調剤費／年

全体、65～74歳、75～84歳、85歳以上において健診有が健診無より年間調剤費の平均値、中央値、ロバスト平均値が低かった。一方、40～64歳では、ロバスト平均値のみ低かった。

年齢階級	健診有無	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	健診無	11,395	139,500	0	72,800	13,339,800	104,900
	健診有	9,473	130,800	0	62,300	14,727,100	92,600
40～64歳	健診無	1,428	85,900	0	19,100	5,130,300	49,800
	健診有	1,285	101,100	0	18,500	6,251,200	47,100
65～74歳	健診無	3,585	109,100	0	46,800	9,655,500	76,200
	健診有	3,181	102,300	0	44,300	8,024,200	70,200
75～84歳	健診無	4,734	160,800	0	94,700	13,339,800	122,400
	健診有	4,063	151,100	0	81,800	14,727,100	109,400
85歳以上	健診無	1,648	191,300	0	138,400	8,655,000	161,100
	健診有	944	180,100	0	127,900	5,944,100	153,400

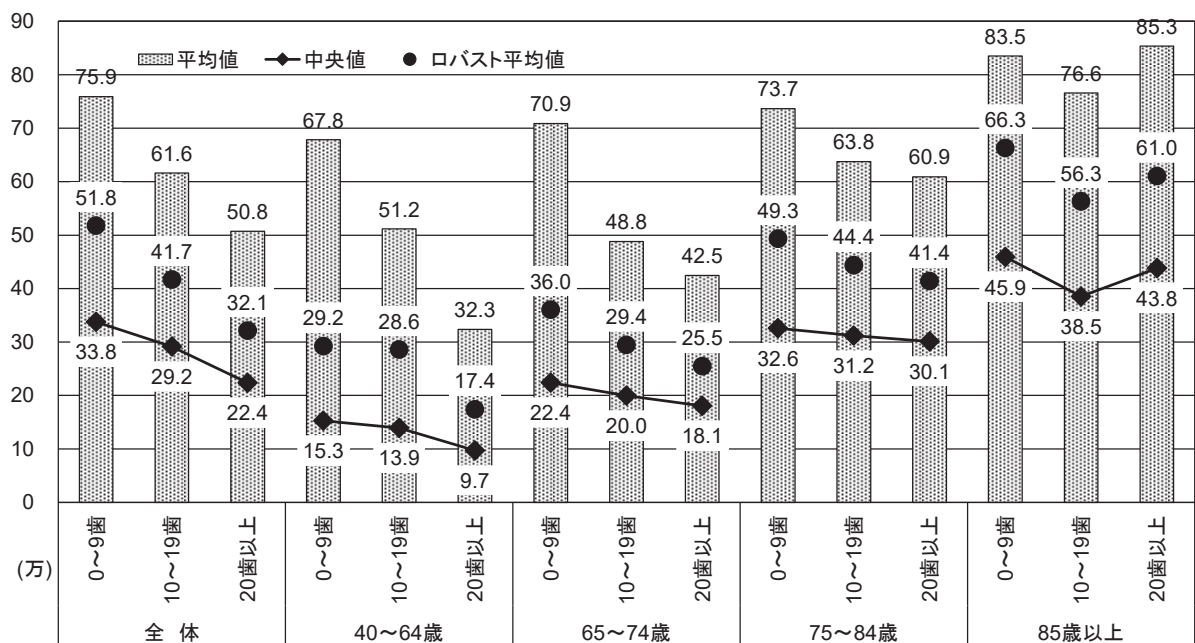


・現在歯数 3 分類別一人あたり医科診療費+調剤費／年

全体、40～64 歳、65～74 歳、75～84 歳において歯数が増えるにつれ、年間医科診療費+調剤費の平均値、中央値、ロバスト平均値が低くなった。

85 歳以上では 0～9 歯より 20 歯以上の中央値、ロバスト平均値は低かったが、10～19 歯は他に比べ平均値、中央値、ロバスト平均値とも低かった。

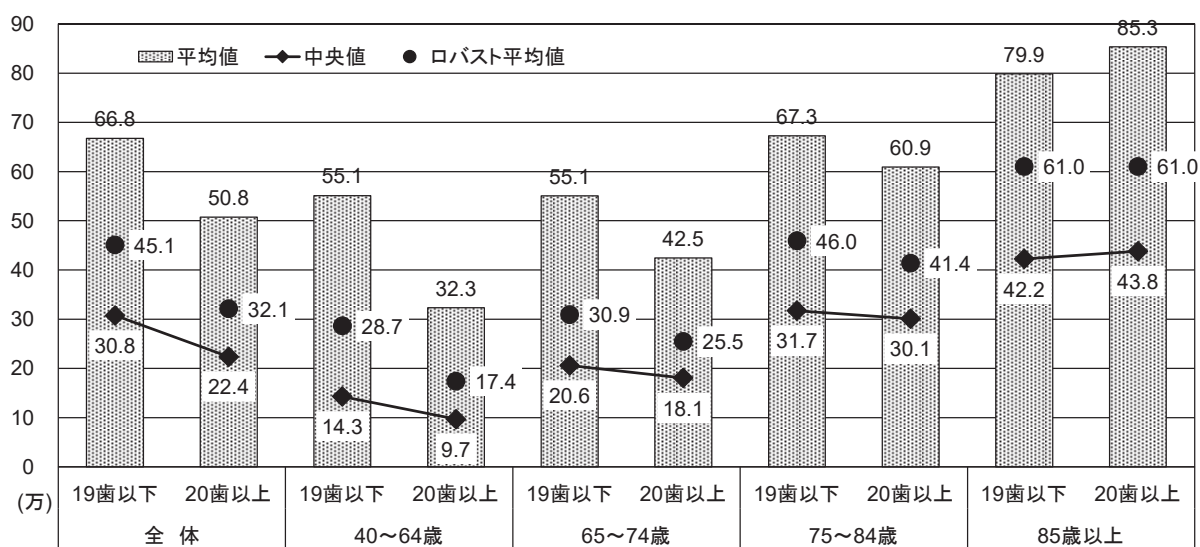
年齢階級	現在歯数	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	0～9歯	2,787	758,900	0	337,700	14,306,100	517,600
	10～19歯	4,937	616,000	0	291,500	15,729,000	416,800
	20歯以上	15,327	507,500	0	223,800	20,777,600	321,200
40～64歳	0～9歯	66	678,300	0	152,800	7,592,800	292,000
	10～19歯	211	511,500	0	139,200	12,034,300	285,800
	20歯以上	2,735	323,400	0	97,100	15,952,400	173,900
65～74歳	0～9歯	524	708,700	0	224,200	14,306,100	360,400
	10～19歯	1,316	488,000	0	199,600	15,729,000	294,300
	20歯以上	5,690	424,600	0	180,500	16,860,700	254,700
75～84歳	0～9歯	1,373	736,500	0	325,900	12,645,000	493,000
	10～19歯	2,497	637,500	0	311,800	15,490,100	443,600
	20歯以上	5,786	609,200	0	301,100	19,560,900	413,700
85歳以上	0～9歯	824	834,800	0	459,000	10,136,900	662,700
	10～19歯	913	765,900	0	385,300	11,592,600	562,900
	20歯以上	1,116	853,400	0	438,200	20,777,600	610,400



・現在歯数 2 分類別一人あたり医科診療費+調剤費／年

全体、40～64 歳、65～74 歳、75～84 歳において 19 歯以下より 20 歯以上の年間医科診療費+調剤費の平均値、中央値、ロバスト平均値が低かった。一方、85 歳以上ではロバスト平均値は同じ、平均値、中央値は高かった。

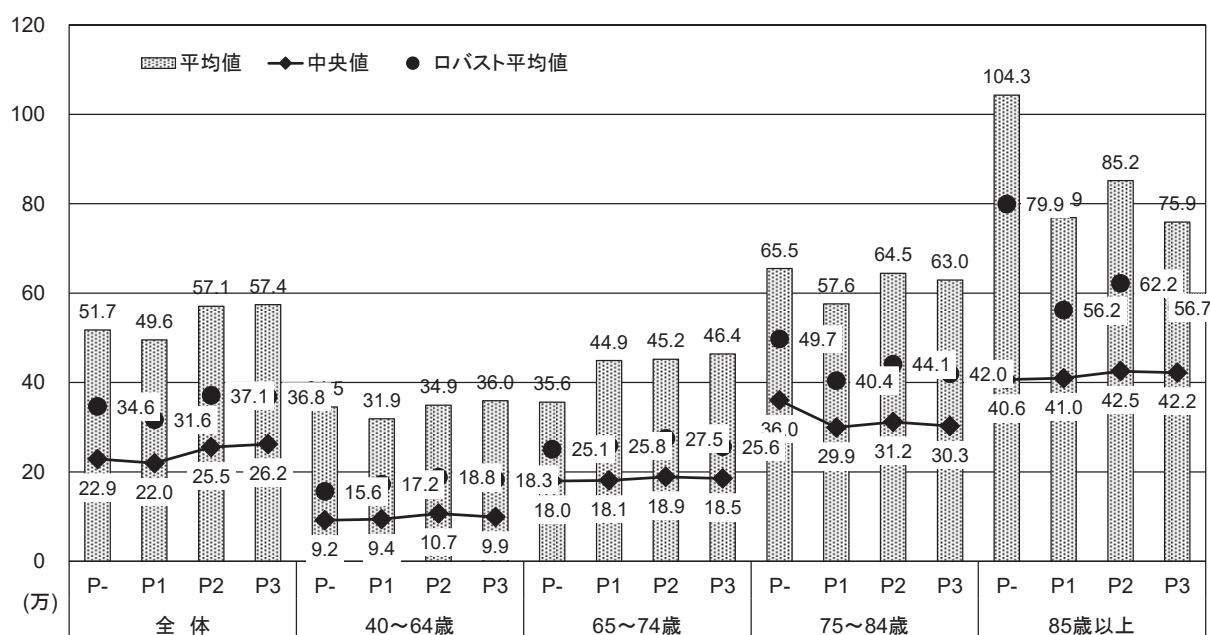
年齢階級	歯数分類	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	19歯以下	7,724	667,600	0	307,600	15,729,000	450,800
	20歯以上	15,327	507,500	0	223,800	20,777,600	321,200
40～64歳	19歯以下	277	551,300	0	142,900	12,034,300	286,500
	20歯以上	2,735	323,400	0	97,100	15,952,400	173,900
65～74歳	19歯以下	1,840	550,800	0	205,900	15,729,000	309,200
	20歯以上	5,690	424,600	0	180,500	16,860,700	254,700
75～84歳	19歯以下	3,870	672,600	0	317,100	15,490,100	459,500
	20歯以上	5,786	609,200	0	301,100	19,560,900	413,700
85歳以上	19歯以下	1,737	798,600	0	422,400	11,592,600	610,400
	20歯以上	1,116	853,400	0	438,200	20,777,600	610,400



・歯周病 4 分類別一人あたり医科診療費+調剤費／年

各年齢階級(全体を含む)において P1 より P3 の年間医科診療費+調剤費の中央値が高かった。また、75～84 歳、85 歳以上では平均値、ロバスト平均値は P- が P1～P3 より高かった。

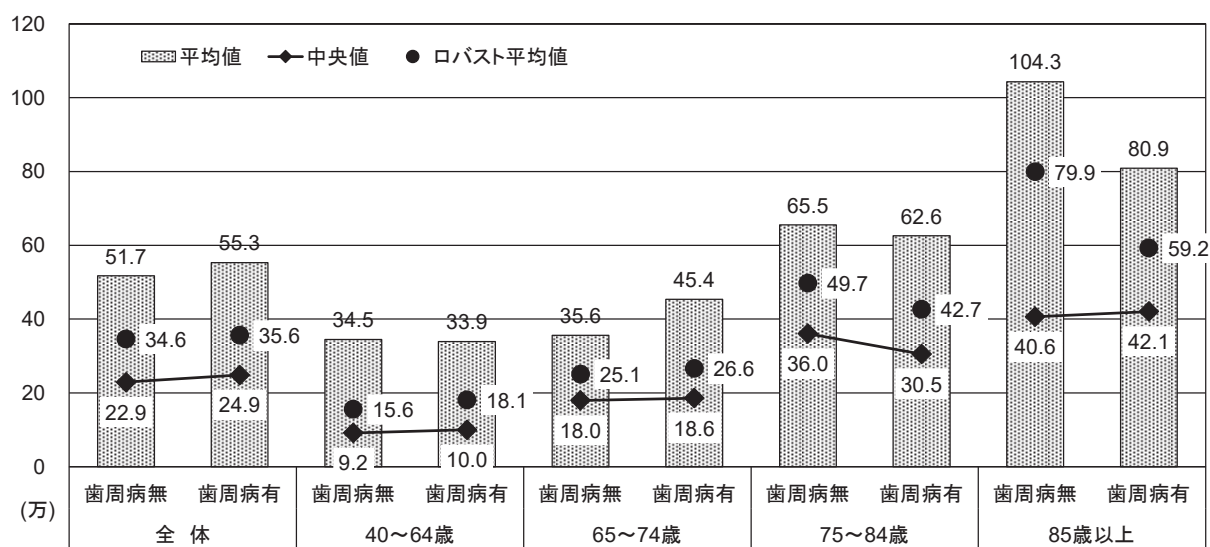
年齢階級	歯周病	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	P-	434	517,300	0	229,000	10,136,900	346,100
	P1	5,417	495,500	0	219,600	15,452,000	316,400
	P2	10,943	570,900	0	255,400	20,777,600	370,600
	P3	5,630	574,100	0	262,300	17,658,100	368,200
40～64歳	P-	75	345,100	0	91,800	4,988,800	156,000
	P1	1,085	318,700	0	94,200	15,452,000	172,300
	P2	1,358	349,100	0	106,900	12,034,300	187,700
	P3	461	359,600	0	98,900	15,952,400	182,800
65～74歳	P-	169	356,000	0	179,700	5,567,300	250,700
	P1	1,909	449,300	0	181,000	11,570,600	258,400
	P2	3,552	451,900	0	189,100	16,860,700	274,800
	P3	1,766	463,700	0	185,200	14,306,100	256,400
75～84歳	P-	154	655,300	0	360,300	7,402,100	497,100
	P1	1,982	575,900	0	299,300	11,552,900	404,000
	P2	4,683	644,500	0	311,600	19,560,900	440,600
	P3	2,591	629,500	0	302,500	17,658,100	419,500
85歳以上	P-	36	1,043,000	91,800	406,300	10,136,900	799,100
	P1	441	768,900	0	409,500	9,870,400	561,700
	P2	1,350	852,100	0	425,400	20,777,600	621,600
	P3	812	759,100	0	422,200	11,592,600	567,300



・歯周病 2 分類別一人あたり医療診療費+調剤費／年

全体、40～64 歳、65～74 歳、85 歳以上において歯周病無より歯周病有の年間医療診療費+調剤費の中央値が高かった。一方、75～84 歳では平均値、中央値、ロバスト平均値とも低かった。

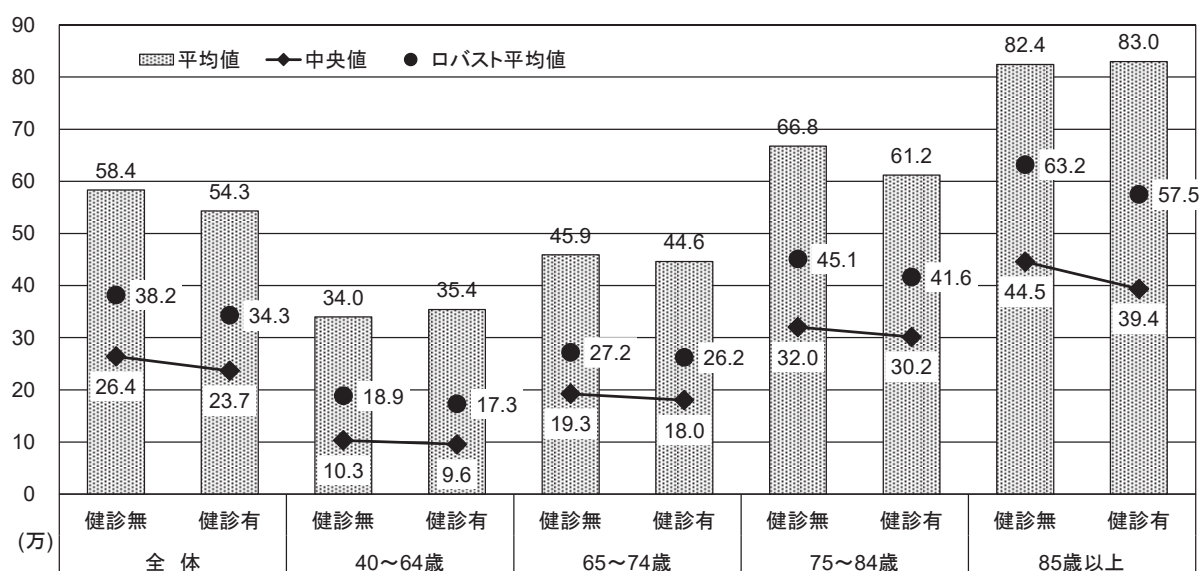
年齢階級	歯周病有無	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	歯周病無	434	517,300	0	229,000	10,136,900	346,100
	歯周病有	21,990	553,200	0	248,600	20,777,600	356,400
40～64歳	歯周病無	75	345,100	0	91,800	4,988,800	156,000
	歯周病有	2,904	339,400	0	100,200	15,952,400	181,000
65～74歳	歯周病無	169	356,000	0	179,700	5,567,300	250,700
	歯周病有	7,227	454,100	0	185,900	16,860,700	265,900
75～84歳	歯周病無	154	655,300	0	360,300	7,402,100	497,100
	歯周病有	9,256	625,600	0	305,200	19,560,900	426,600
85歳以上	歯周病無	36	1,043,000	91,800	406,300	10,136,900	799,100
	歯周病有	2,603	809,000	0	420,600	20,777,600	592,400



・歯科健診有無別一人あたり医科診療費+調剤費／年

各年齢階級(全体を含む)において健診有が健診無より年間医科診療費+調剤費の中央値、ロバスト平均値が低かった。

年齢階級	健診有無	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	健診無	11,395	583,500	0	264,100	17,658,100	381,700
	健診有	9,473	543,100	0	236,600	20,777,600	343,000
40～64歳	健診無	1,428	339,800	0	103,100	15,952,400	188,500
	健診有	1,285	354,100	0	95,600	12,034,300	173,100
65～74歳	健診無	3,585	459,000	0	192,500	13,734,700	271,800
	健診有	3,181	446,100	0	180,100	16,860,700	262,000
75～84歳	健診無	4,734	667,600	0	320,300	17,658,100	451,200
	健診有	4,063	612,100	0	301,500	19,560,900	416,200
85歳以上	健診無	1,648	824,200	0	445,400	12,711,500	631,800
	健診有	944	829,800	0	393,800	20,777,600	574,900

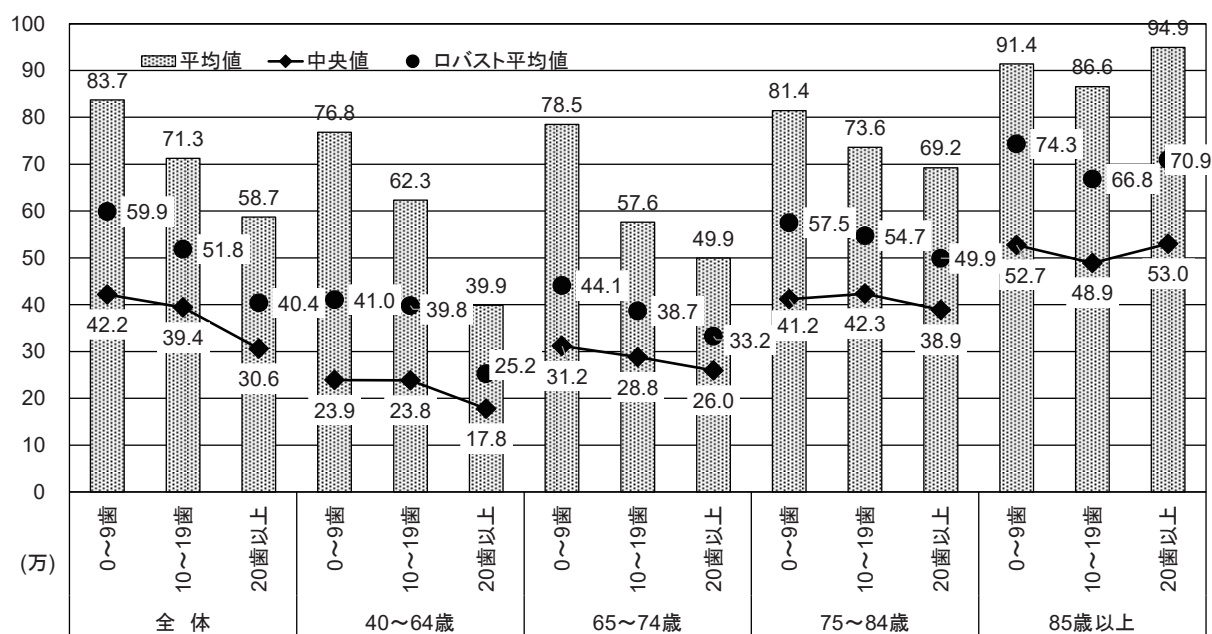


・現在歯数 3 分類別一人あたり医科診療費+歯科診療費+調剤費／年

全体、40～64 歳、65～74 歳、75～84 歳において 0～9 歯より 20 歯以上の年間医科診療費+歯科診療費+調剤費の平均値、中央値、ロバスト平均値が低かった。

85 歳以上においては 10～19 歯が他に比べ平均値、中央値、ロバスト平均値とも低かった。

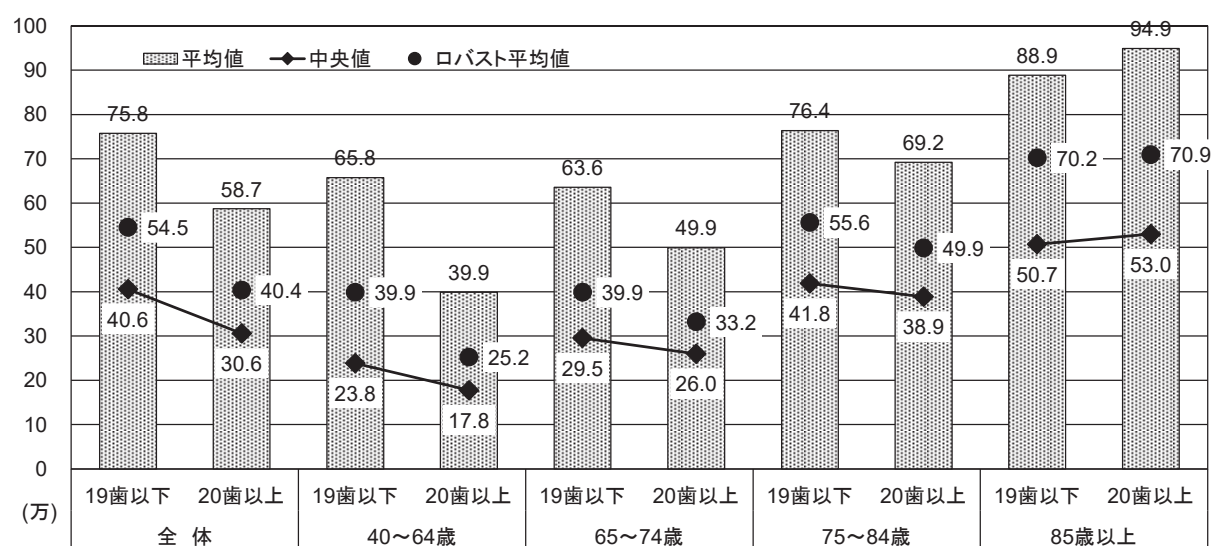
年齢階級	現在歯数	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	0～9歯	2,787	837,200	0	421,700	14,344,700	598,700
	10～19歯	4,937	712,600	0	394,200	15,816,900	518,400
	20歯以上	15,327	587,000	0	305,900	20,806,500	403,700
40～64歳	0～9歯	66	768,200	0	239,000	7,732,800	410,400
	10～19歯	211	623,100	0	238,400	12,156,700	397,800
	20歯以上	2,735	398,700	0	177,600	16,106,700	252,400
65～74歳	0～9歯	524	784,800	0	311,700	14,344,700	441,000
	10～19歯	1,316	576,300	0	288,300	15,816,900	386,600
	20歯以上	5,690	499,400	0	259,700	16,907,400	332,400
75～84歳	0～9歯	1,373	814,400	0	411,500	12,762,400	575,100
	10～19歯	2,497	736,000	0	423,300	15,644,500	547,400
	20歯以上	5,786	692,400	0	388,700	19,636,800	498,900
85歳以上	0～9歯	824	914,200	25,500	527,400	10,280,800	743,100
	10～19歯	913	865,600	34,200	489,100	11,744,200	668,200
	20歯以上	1,116	949,200	0	530,200	20,806,500	709,300



・現在歯数 2 分類別一人あたり医科診療費+歯科診療費+調剤費／年

全体、40～64 歳、65～74 歳、75～84 歳において 19 歯以下より 20 歯以上の年間医科診療費+歯科診療費+調剤費の平均値、中央値、ロバスト平均値が低かった。一方、85 歳以上では 20 歯以上が高かった。

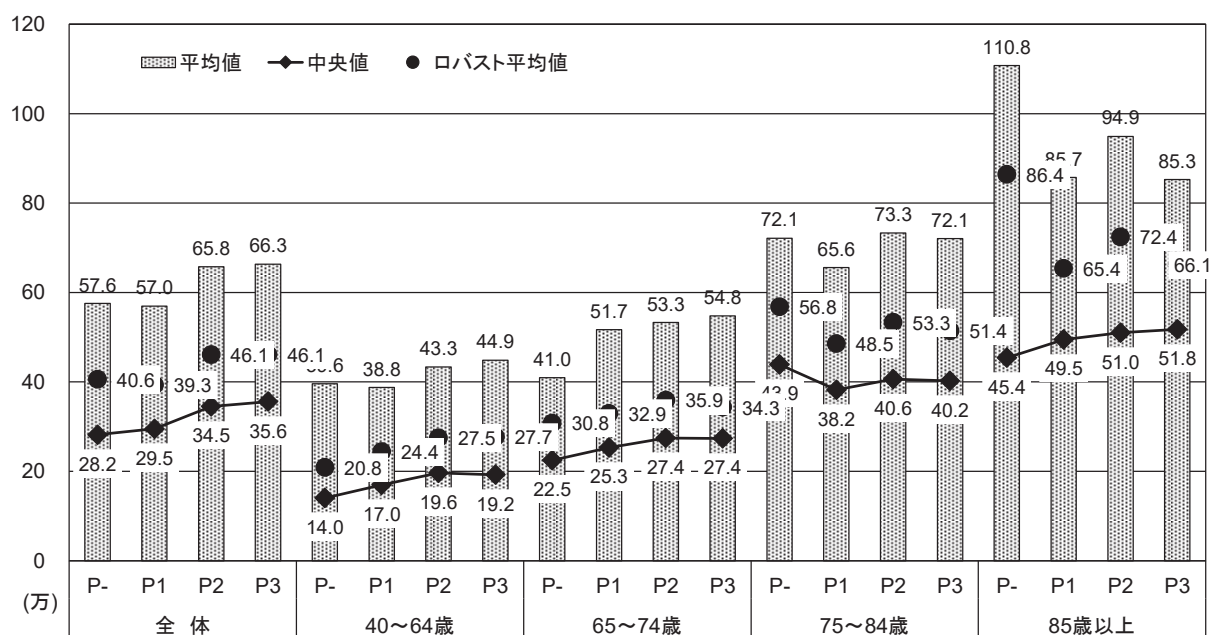
年齢階級	歯数分類	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	19歯以下	7,724	757,600	0	406,000	15,816,900	545,300
	20歯以上	15,327	587,000	0	305,900	20,806,500	403,700
40～64歳	19歯以下	277	657,600	0	238,400	12,156,700	399,000
	20歯以上	2,735	398,700	0	177,600	16,106,700	252,400
65～74歳	19歯以下	1,840	635,700	0	295,200	15,816,900	398,900
	20歯以上	5,690	499,400	0	259,700	16,907,400	332,400
75～84歳	19歯以下	3,870	763,800	0	418,400	15,644,500	556,100
	20歯以上	5,786	692,400	0	388,700	19,636,800	498,900
85歳以上	19歯以下	1,737	888,700	25,500	507,100	11,744,200	702,200
	20歯以上	1,116	949,200	0	530,200	20,806,500	709,300



・歯周病 4 分類別一人あたり医科診療費+歯科診療費+調剤費／年

各年齢階級(全体を含む)において P1 より P3 の年間医科診療費+歯科診療費+調剤費の中央値、ロバスト平均値が高かった。また、75～84 歳、85 歳以上ではロバスト平均値は P-が P1～P3 より高かった。

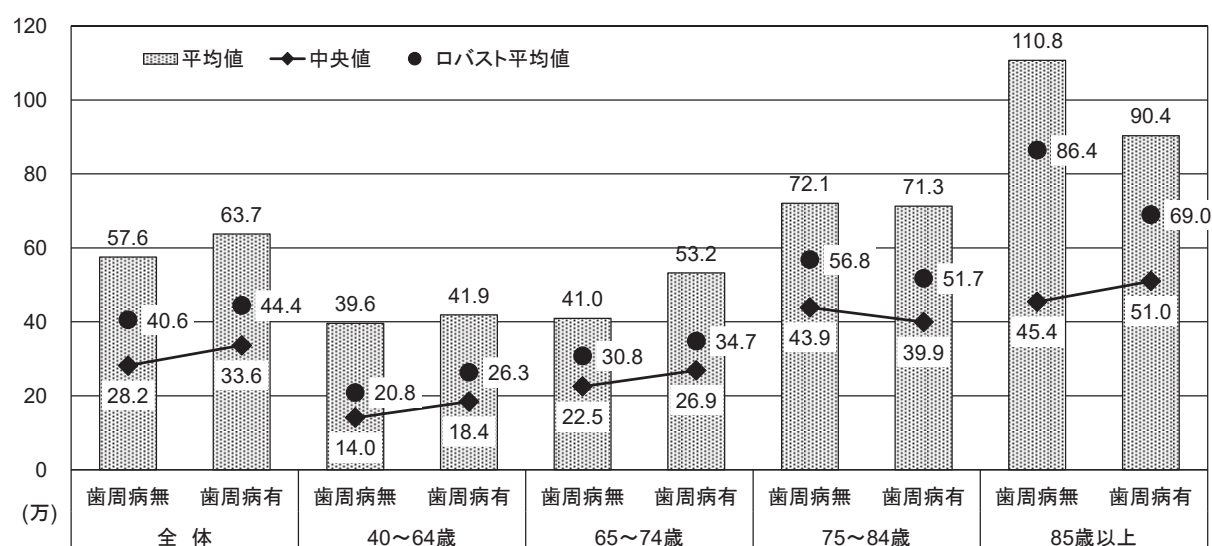
年齢階級	歯周病	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	P-	434	575,600	0	281,600	10,280,800	405,500
	P1	5,417	569,500	0	294,900	15,666,200	393,000
	P2	10,943	657,600	0	344,900	20,806,500	460,800
	P3	5,630	663,100	0	355,800	17,757,400	460,900
40～64歳	P-	75	395,900	0	140,400	5,020,000	208,400
	P1	1,085	387,600	0	169,600	15,666,200	243,700
	P2	1,358	433,400	0	196,300	12,156,700	274,500
	P3	461	448,500	0	192,200	16,106,700	276,900
65～74歳	P-	169	409,500	12,900	224,900	5,649,900	307,700
	P1	1,909	516,800	0	253,100	11,621,600	329,000
	P2	3,552	533,000	0	274,400	16,907,400	358,800
	P3	1,766	547,600	0	273,500	14,344,700	343,200
75～84歳	P-	154	721,100	46,800	438,700	7,429,900	567,800
	P1	1,982	655,800	0	382,100	11,763,000	485,100
	P2	4,683	733,100	0	406,200	19,636,800	533,100
	P3	2,591	720,600	0	402,200	17,757,400	514,000
85歳以上	P-	36	1,107,600	116,100	453,900	10,280,800	863,900
	P1	441	857,300	8,800	494,700	9,901,000	653,800
	P2	1,350	949,200	0	510,000	20,806,500	724,000
	P3	812	852,700	0	517,500	11,744,200	661,400



・歯周病 2 分類別一人あたり医科診療費+歯科診療費+調剤費／年

全体、40～64 歳、65～74 歳、85 歳以上において歯周病無より歯周病有の年間医科診療費+歯科診療費+調剤費の中央値が高かった。一方、75～84 歳では、平均値、中央値、ロバスト平均値とも低かった。

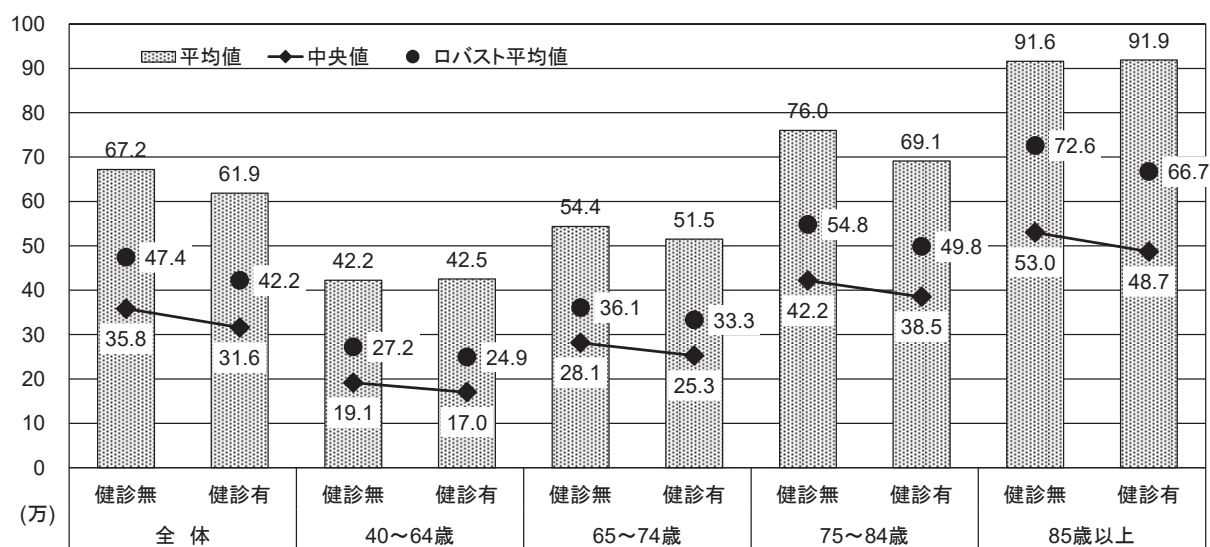
年齢階級	歯周病有無	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	歯周病無	434	575,600	0	281,600	10,280,800	405,500
	歯周病有	21,990	637,300	0	336,200	20,806,500	444,000
40～64歳	歯周病無	75	395,900	0	140,400	5,020,000	208,400
	歯周病有	2,904	418,700	0	184,200	16,106,700	263,300
65～74歳	歯周病無	169	409,500	12,900	224,900	5,649,900	307,700
	歯周病有	7,227	532,300	0	268,700	16,907,400	347,400
75～84歳	歯周病無	154	721,100	46,800	438,700	7,429,900	567,800
	歯周病有	9,256	713,000	0	399,300	19,636,800	517,100
85歳以上	歯周病無	36	1,107,600	116,100	453,900	10,280,800	863,900
	歯周病有	2,603	903,500	0	510,100	20,806,500	689,500



・歯科健診有無別一人あたり医科診療費+歯科診療費+調剤費／年

各年齢階級(全体を含む)において健診有が健診無より、年間医科診療費+歯科診療費+調剤費の中央値、ロバスト平均値が低かった。

年齢階級	健診有無	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	健診無	11,395	672,200	0	358,300	17,757,400	474,100
	健診有	9,473	618,800	0	315,900	20,806,500	421,800
40～64歳	健診無	1,428	422,200	0	191,300	16,106,700	271,900
	健診有	1,285	425,100	0	170,200	12,156,700	249,300
65～74歳	健診無	3,585	543,500	0	281,300	13,808,600	360,800
	健診有	3,181	515,200	0	252,500	16,907,400	333,000
75～84歳	健診無	4,734	760,200	0	421,800	17,757,400	547,800
	健診有	4,063	691,400	0	385,100	19,636,800	498,400
85歳以上	健診無	1,648	916,200	0	530,200	12,862,300	726,000
	健診有	944	919,100	8,800	486,900	20,806,500	667,300



まとめ・考察

〇まとめ

<現在歯数分類別一人あたり年間内科診療費の状況>

現在歯数 3 分類別、2 分類別ともに 84 歳までは、歯数が増えるにつれ、年間内科診療費の平均値、中央値、ロバスト平均値が低くなる傾向があった。85 歳以上では現在歯数 3 分類別では 10~19 歯が他より低く、2 分類別ではロバスト平均値のみ 20 歯以上で低くなった。また、年齢が上がるにつれ年間内科診療費が上昇していた。

全体ではロバスト平均値で 0~9 歯より 20 歯以上が 14.1 万円、19 歯以下より 20 歯以上が 8.9 万円低かった。

<歯周病分類別一人あたり年間内科診療費の状況>

歯周病 4 分類別では、各年齢階級(全体を含む)において P1 より P3 の年間内科診療費のロバスト平均値が高かった。一方、2 分類別では、全体、40~64 歳において、歯周病有で平均値、中央値が高かったが、65 歳以上では中央値、ロバスト平均値が低かった。

全体では中央値で P3 が P1 より 2.5 万円、歯周病有が歯周病無より 0.7 万円高かった。

<歯科健診有無別一人あたり年間内科診療費の状況>

各年齢階級(全体を含む)において健診無より健診有で年間内科診療費の中央値、ロバスト平均値が低かった。全体ではロバスト平均値で健診有の方が健診無より 2.4 万円低かった。

<現在歯数分類別一人あたり年間歯科診療費の状況>

現在歯数 3 分類別の場合では全体、40~64 歳、65~74 歳において 0~9 歯より 20 歯以上の年間歯科診療費の中央値が低かった。一方、75~84 歳、85 歳以上では平均値、ロバスト平均値が高かった。各年齢階級(全体を含む)において 10~19 歯の平均値、中央値、ロバスト平均値が他より高かった。安藤らの 45 歳以上の日本人の解析では、現在歯数と治療が中心と考えられる歯科受診の割合は凸状の関係であり、現在歯数が 15 本前後が最も多いことが報告されており¹⁾、歯科日数の結果と同様、一致した。

現在歯数 2 分類別の場合、各年齢階級(全体を含む)において 19 歯以下より 20 歯以上で年間歯科診療費の中央値が低かった。また、年齢が上がっても、年間歯科診療費は年間内科診療費や調剤費のように大きく上昇することがなかった。

全体では中央値で 0~9 歯より 20 歯以上で 0.4 万円、19 歯以下より 20 歯以上で 1.1 万円低かった。

<歯周病分類別一人あたり年間歯科診療費の状況>

歯周病 4 分類別、2 分類別ともに各年齢階級(全体を含む)において P-から P3 へ歯周病が悪化するにつれ、また、歯周病無より歯周病有で年間歯科診療費の平均値、中央値、ロバスト平均値が高くなる傾向にあった。これは、歯周病のある患者の歯周治療費分が高くなっていることが理由と考えられるが、どの年齢においても歯周病有が歯周病無より約数万円程度高く、年齢による金額の違いは大きくなかった。

全体ではロバスト平均値で P-より P3 で 3.0 万円、歯周病無より歯周病有で 2.5 万円高かった。

<歯科健診有無別一人あたり年間歯科診療費の状況>

各年齢階級(全体を含む)において健診有が健診無より年間歯科診療費の平均値、中央値およびロバスト平均値が低かった。

全体ではロバスト平均値で健診有が健診無より 1.4 万円低かった。

<現在歯数分類別一人あたり年間調剤費の状況>

現在歯数 3 分類別の場合、各年齢階級(全体を含む)において 0~9 歯より 20 歯以上の年間調

剤費のロバスト平均値が低かった。現在歯数 2 分類別の場合では、全体、40~64 歳、65~74 歳、75~84 歳において 19 歯以下より 20 歯以上の方が平均値、中央値、ロバスト平均値が低かったが、85 歳以上では高かった。年齢が上がるにつれ、医科診療費と同様に調剤費も上昇する傾向にあった。

全体ではロバスト平均値で 0~9 歯より 20 歯以上の方が 4.2 万円、19 歯以下より 20 歯以上が 3.1 万円低かった。

＜歯周病分類別一人あたり年間調剤費の状況＞

歯周病 4 分類別、2 分類別とも各年齢階級(全体を含む)において P-より P1~P3 の、また、歯周病無より歯周病有の年間調剤費の中央値が高かった。

全体では中央値で P3 の方が P-より 1.9 万円、歯周病有が歯周病無より 1.4 万円高かった。

＜歯科健診有無別一人あたり年間調剤費の状況＞

各年齢階級(全体を含む)において健診有が健診無より年間調剤費のロバスト平均値が低かった。

全体ではロバスト平均値で健診有が健診無より 1.2 万円低かった。

＜現在歯数分類別一人あたり年間医科診療費+調剤費の状況＞

現在歯数 3 分類別および 2 分類別において、全体、40~64 歳、65~74 歳、75~84 歳において歯数が増えるにつれ、年間医科診療費+調剤費の平均値、中央値、ロバスト平均値が低くなった。一方、85 歳以上では現在歯数 3 分類別では、0~9 歯より 20 歯以上の中央値、ロバスト平均値は低かったが、10~19 歯は平均値、中央値、ロバスト平均値とも他より低かった。2 分類別では 20 歯以上で平均値、中央値は高かった。

全体においてロバスト平均値で、3 分類別では 0~9 歯より 20 歯以上の方が 19.7 万円、2 分類別では 19 歯以下より 20 歯以上の方が 13.0 万円、一人あたり年間医科診療費+調剤費が低くなっていた。

＜歯周病分類別一人あたり年間医科診療費+調剤費の状況＞

歯周病 4 分類別の場合、各年齢階級(全体を含む)において P1 より P3 の年間医科診療費+調剤費の中央値が高かった。歯周病 2 分類別の場合、全体、40~64 歳、65~74 歳、85 歳以上において歯周病無より歯周病有の中央値が高かったが、75~84 歳では歯周病無が歯周病有より平均値、中央値、ロバスト平均値が高かった。

全体において中央値で、4 分類別では P1 より P3 の方が 4.2 万円、2 分類別では歯周病無より歯周病有が 2.0 万円一人あたり年間医科診療費+調剤費が高かった。

＜歯科健診有無別一人あたり年間医科診療費+調剤費の状況＞

各年齢階級(全体を含む)において健診有の方が健診無より年間医科診療費+調剤費の中央値、ロバスト平均値が低かった。

全体においてロバスト平均値で健診有の方が健診無より 3.9 万円低かった。

＜現在歯数分類別一人あたり年間医科診療費+歯科診療費+調剤費の状況＞

現在歯数 3 分類別、2 分類別ともに、全体、40~64 歳、65~74 歳、75~84 歳において 0~9 歯より 20 歯以上および 19 歯以下より 20 歯以上の年間医科診療費+歯科診療費+調剤費の平均値、中央値、ロバスト平均値が低かった。一方、85 歳以上では平均値、中央値、ロバスト平均値とも 3 分類別の場合では、10~19 歯が他より低く、2 分類別の場合は、20 歳以上で高かった。

全体においてロバスト平均値で、3 分類別では 0~9 歯より 20 歯以上の方が 19.5 万円、2 分類別では 19 歯以下より 20 歯以上が 14.1 万円低かった。

＜歯周病分類別一人あたり年間医科診療費+歯科診療費+調剤費の状況＞

歯周病 4 分類別の場合、各年齢階級(全体を含む)で P1 より P3 の年間医科診療費+歯科診療

費+調剤費の中央値、ロバスト平均値が高かった。75~84 歳、85 歳以上では平均値、ロバスト平均値は P-で P1~3 より高かった。

歯周病 2 分類別では全体、40~64 歳、65~74 歳、85 歳以上で歯周病有の方が歯周病無より中央値が高かったが、75~84 歳では平均値、中央値、ロバスト平均値とも低かった。

全体において中央値で、4 分類別では P1 より P3 が 6.1 万円、2 分類別においては歯周病無より歯周病有の方が 5.4 万円年間医科診療費+歯科診療費+調剤費が高かった。

＜歯科健診有無別一人あたり年間医科診療費+歯科診療費+調剤費の状況＞

各年齢階級において健診有が健診無より、年間医科診療費+歯科診療費+調剤費の中央値、ロバスト平均値が低かった。

全体においてロバスト平均値で健診有の方が健診無より 5.2 万円年間医科診療費+歯科診療費+調剤費が低かった。

○考察

現在歯数と医科、歯科、調剤別の診療費の関係では、医科、調剤で、現在歯数が多いほど、診療費は低かった。歯科では、現在歯数が 10~19 歯において診療費が高かった。これは、「平成 26 年度香川県歯の健康と医療費に関する実態調査報告書」の結果と同様で中等度の欠損歯数が、より多くの補綴を必要とするためと考えられる。

歯周病の程度と医科、歯科、調剤別の診療費の関係では、医科は、歯周病の有無及び程度と診療費に関しては明らかな傾向は認められなかったが、調剤は、歯周病が重度なほど調剤費は高かった。歯科では、歯周病が重度なほど、当然のことながら診療費は高かった。

歯科健診有無別と医科、歯科、調剤別の診療費の関係では、医科、歯科、調剤すべてにおいて、歯科健診を受診している方が診療費は低かった。これらのことから、歯科健診を受診し、現在歯数を多く保つことは、歯科診療費だけでなく医科診療費の抑制につながる可能性があると思われる。

残存歯数が 20 歯以上の場合に歯科医療費は少なく、また、残存歯数が多いほど医療費が少なくなる傾向を多くの文献が報告している²⁾ように、今回の結果も一致する部分が多かった。歯周病を中心とした歯科疾患の存在も歯科医療費および医療費の増加と関連するという報告²⁾とも一致する部分があった。

年間医科診療費や年間調剤費は年齢が上がるにつれ金額が上昇していたが、年間歯科診療費は年齢が上がっても金額が大きく上昇することがなくほぼ一定であった。口腔の健康状態の中では特に残存歯数が歯科医療費および医療費と関連することが示唆されている²⁾。そのため、歯を喪失する前の早い段階から歯科健診などを機会に歯科医療機関へ継続受診し、歯を健康な状態のまま失わないようにすることで、診療費全般をさらに抑制できる可能性が推測された。また、健診有の方が健診無より多くの場合で年間医科診療費、歯科診療費、調剤費が低かった結果から、歯科健診が 20 歯以上の残存歯を維持できるための動機の一つとなっている可能性が示唆された。

1) 安藤雄一, 深井穂博, 青山旬: わが国における歯科診療所の受療率と現在歯数の水位の関連 患者調査と歯科疾患実態調査の公表データを用いた分析. ヘルスサイエンス・ヘルスケア 10: 85-90, 2010.

2) 竹内研時, 佐藤遊洋, 須磨紫乃ほか: 口腔の健康状態および歯科保健サービスの受給状況と歯科医療費や医療費との関連、口腔衛生学会誌 67: 160-171, 2007.

分析⑤ SPT、P重防の有無別の医科、歯科、調剤別一人あたり日数・診療費の状況

・SPT、P重防の有無別一人あたり医科日数／年

医科日数は、年齢が上がるにつれ増加した。

40～64歳ではSPT等無が平均値において0.4日多かったが、ロバスト平均値では0.8日、SPT等有が多かった。

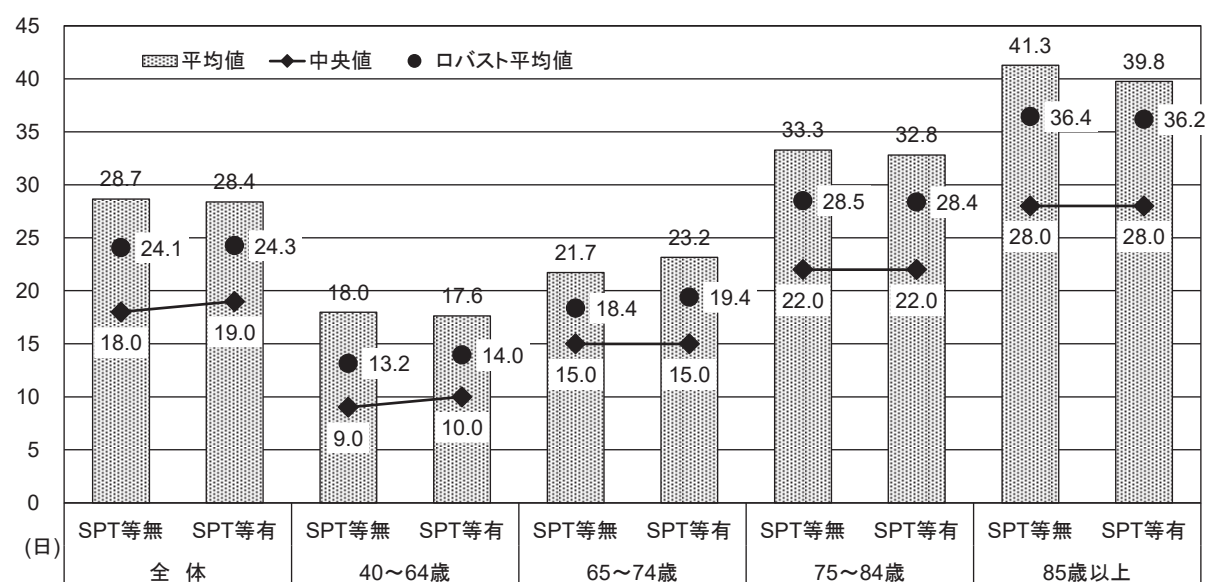
65～74歳では平均値で1.5日、ロバスト平均値で1.0日、SPT等有が多かった。

75～84歳、85歳以上では平均値及びロバスト平均値においてSPT等無が多かった。

全体では、平均値においてSPT等無が0.3日多いが、ロバスト平均値においてはSPT等有が0.2日多かった。

全体、40～64歳ではSPT等有がSPT等無より年間医科日数の中央値が1.0日多く、65～74歳、75～84歳、85歳以上では中央値が同じであった。また、年齢が上がるにつれ平均値、中央値、ロバスト平均値とも増加していた。

年齢階級	SPT等有無	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	SPT等無	14,819	28.7	0	18.0	457	24.1
	SPT等有	6,944	28.4	0	19.0	458	24.3
40～64歳	SPT等無	1,940	18.0	0	9.0	368	13.2
	SPT等有	879	17.6	0	10.0	212	14.0
65～74歳	SPT等無	4,717	21.7	0	15.0	457	18.4
	SPT等有	2,345	23.2	0	15.0	252	19.4
75～84歳	SPT等無	6,190	33.3	0	22.0	338	28.5
	SPT等有	2,980	32.8	0	22.0	325	28.4
85歳以上	SPT等無	1,972	41.3	0	28.0	321	36.4
	SPT等有	740	39.8	0	28.0	458	36.2



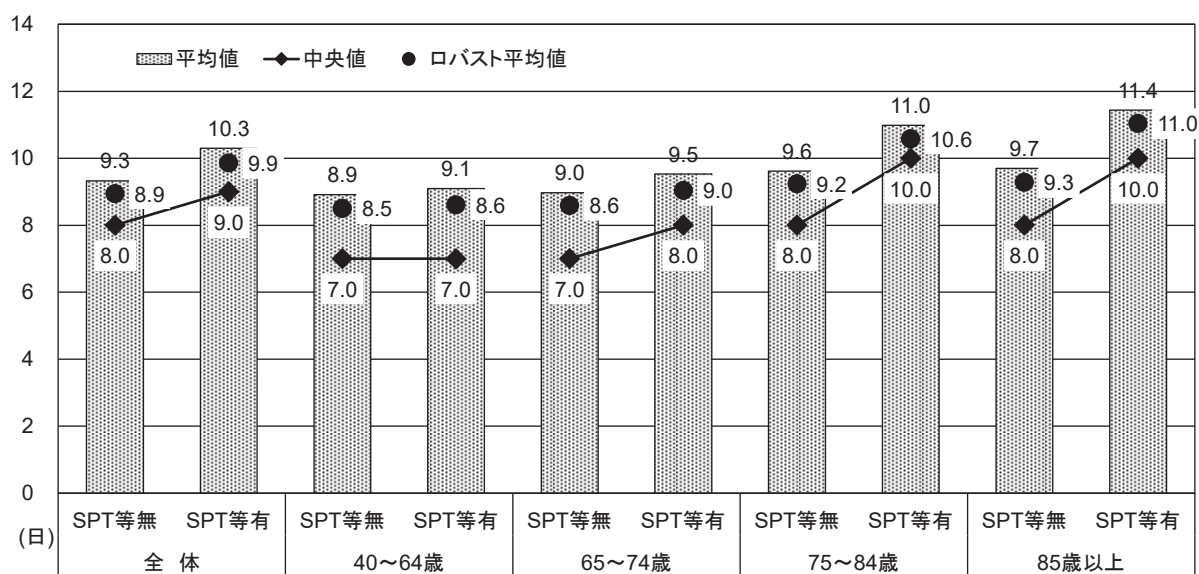
・SPT、P重防の有無別一人あたり歯科日数／年

全体、65～74歳ではSPT等有がSPT等無より年間歯科日数の中央値が1.0日多く、75～84歳、85歳以上では2.0日多かった。一方、40～64歳では同じであった。

全体、65～74歳、75～84歳、85歳以上では、SPT等有がSPT等無より年間歯科日数の平均値、ロバスト平均値が多かった。40～64歳では、平均値、ロバスト平均値はSPT等有がやや多かった。

年齢が上がっても医科日数ほど日数が大きく増えることがなかった。

年齢階級	SPT等有無	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	SPT等無	14,819	9.3	0	8.0	76	8.9
	SPT等有	6,944	10.3	0	9.0	99	9.9
40～64歳	SPT等無	1,940	8.9	0	7.0	67	8.5
	SPT等有	879	9.1	0	7.0	52	8.6
65～74歳	SPT等無	4,717	9.0	0	7.0	61	8.6
	SPT等有	2,345	9.5	0	8.0	99	9.0
75～84歳	SPT等無	6,190	9.6	0	8.0	67	9.2
	SPT等有	2,980	11.0	0	10.0	80	10.6
85歳以上	SPT等無	1,972	9.7	0	8.0	76	9.3
	SPT等有	740	11.4	0	10.0	60	11.0



・SPT、P重防の有無別一人あたり医科日数+歯科日数／年

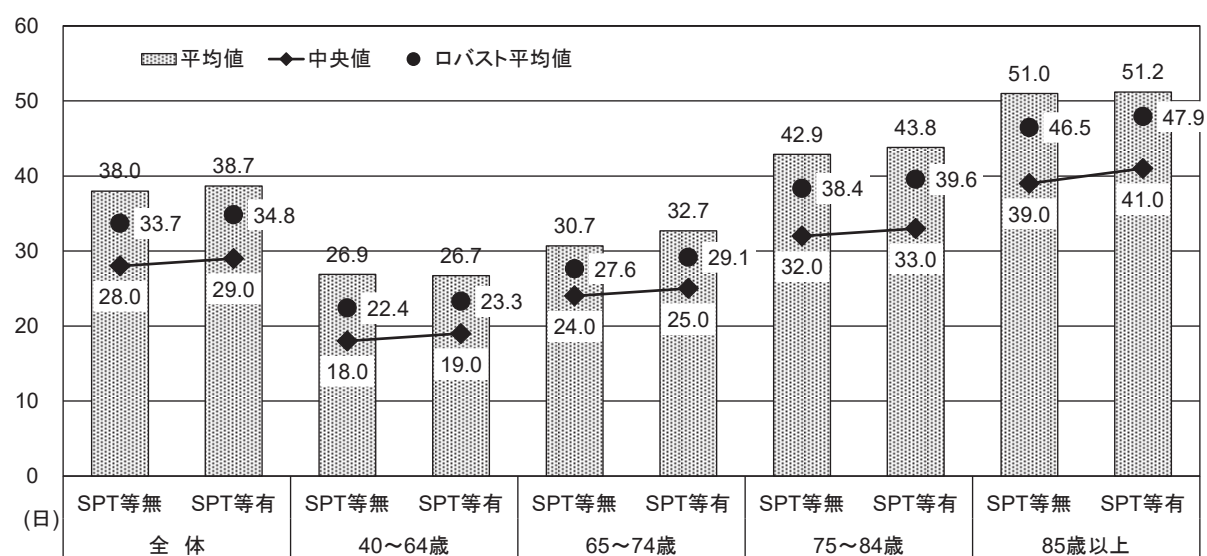
医科日数+歯科日数は年齢が上がるにつれ増加した。

全体、65～74歳、75～84歳、85歳以上の年齢階級において、SPT等有がSPT等無より年間の医科日数+歯科日数の平均値、中央値、ロバスト平均値が多かった。

40～64歳では平均値においてはSPT等無が多いが、中央値、ロバスト平均値においてはSPT等有の方が多かった。

全体、40～64歳、65～74歳、75～84歳において、SPT等有がSPT等無より年間の医科日数+歯科日数の中央値が1.0日多かった。また、85歳以上では2.0日多かった。

年齢階級	SPT等有無	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	SPT等無	14,819	38.0	0	28.0	471	33.7
	SPT等有	6,944	38.7	0	29.0	469	34.8
40～64歳	SPT等無	1,940	26.9	0	18.0	374	22.4
	SPT等有	879	26.7	0	19.0	228	23.3
65～74歳	SPT等無	4,717	30.7	0	24.0	471	27.6
	SPT等有	2,345	32.7	0	25.0	275	29.1
75～84歳	SPT等無	6,190	42.9	0	32.0	356	38.4
	SPT等有	2,980	43.8	0	33.0	347	39.6
85歳以上	SPT等無	1,972	51.0	0	39.0	327	46.5
	SPT等有	740	51.2	0	41.0	469	47.9



・SPT、P重防の有無別一人あたり医科診療費／年

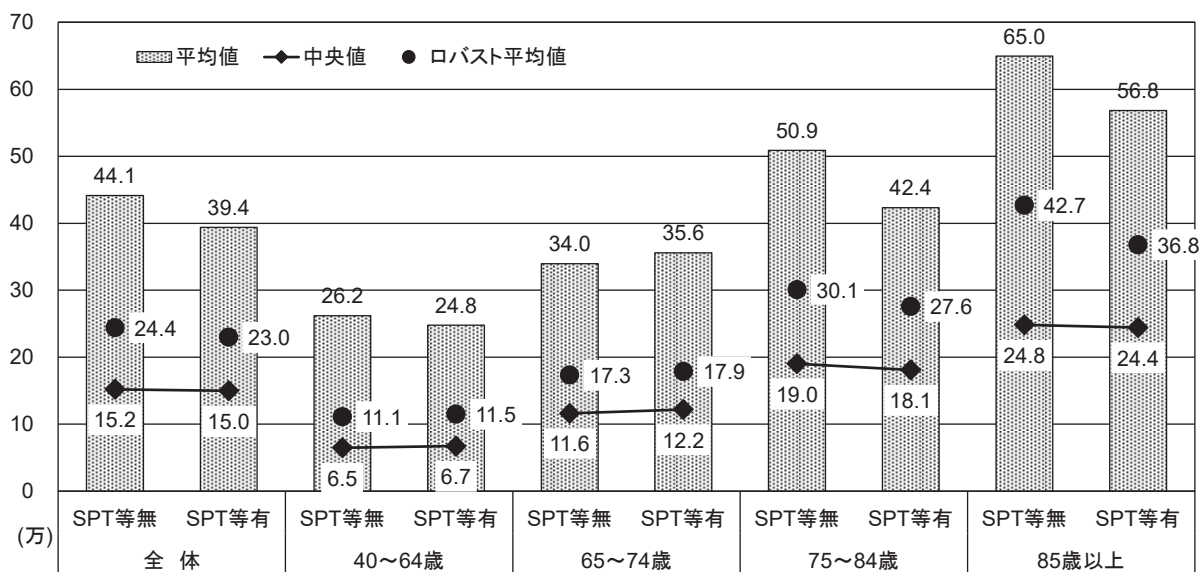
医科診療費は、年齢階級が上がるにつれ増加した。

全体、75～84歳、85歳以上ではSPT等有がSPT等無より年間医科診療費の平均値、中央値、ロバスト平均値が低かった。

40～64歳では平均値においてはSPT等無が高いが、中央値、ロバスト平均値においてはSPT等有が高かった。

65～74歳では平均値、中央値、ロバスト平均値においてSPT等有が高かった。

年齢階級	SPT等有無	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	SPT等無	14,819	441,400	0	152,100	20,298,000	243,800
	SPT等有	6,944	393,900	0	149,800	15,794,700	229,700
40～64歳	SPT等無	1,940	262,000	0	64,700	14,723,900	110,900
	SPT等有	879	247,900	0	67,200	15,794,700	114,900
65～74歳	SPT等無	4,717	339,700	0	116,100	15,575,400	173,300
	SPT等有	2,345	355,800	0	121,800	12,638,800	178,700
75～84歳	SPT等無	6,190	508,700	0	190,200	19,555,500	300,600
	SPT等有	2,980	423,500	0	181,000	12,203,700	275,800
85歳以上	SPT等無	1,972	649,600	0	248,200	20,298,000	426,900
	SPT等有	740	568,300	0	244,100	12,015,300	367,800

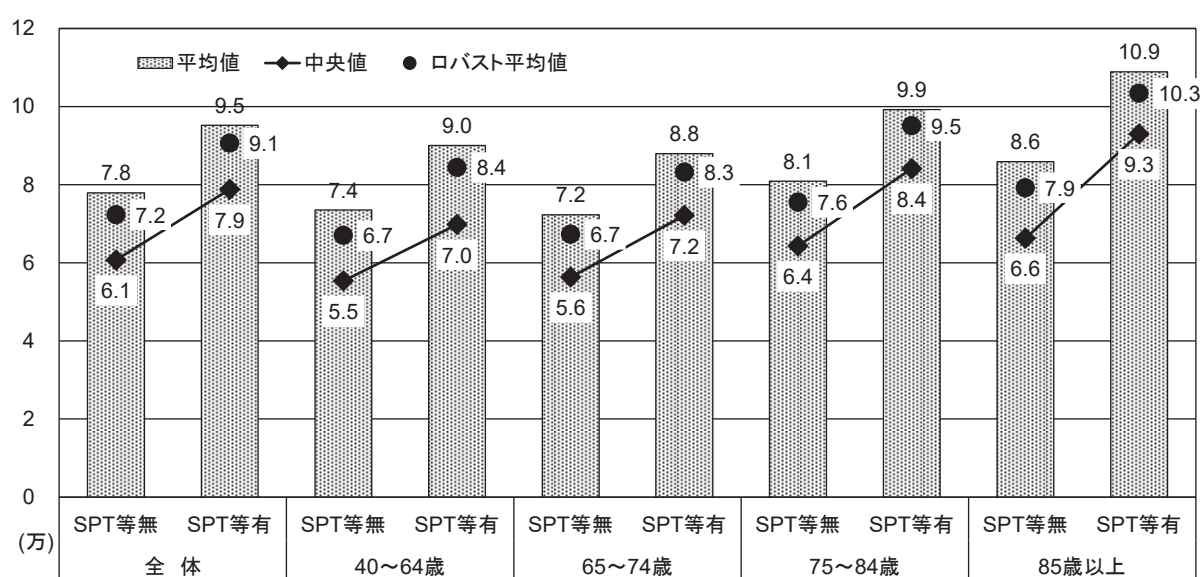


・SPT、P重防の有無別一人あたり歯科診療費／年

各年齢階級(全体を含む)において、SPT 等有が SPT 等無より年間歯科診療費の平均値、中央値、ロバスト平均値が高かった。

年齢が上がっても、歯科診療費が内科診療費ほど大きく増えることはなかった。

年齢階級	SPT等有無	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	SPT等無	14,819	77,900	0	60,700	3,242,500	72,300
	SPT等有	6,944	95,200	0	78,800	1,413,000	90,600
40～64歳	SPT等無	1,940	73,500	0	55,400	2,209,900	67,000
	SPT等有	879	90,000	0	69,800	569,100	84,400
65～74歳	SPT等無	4,717	72,300	0	56,300	895,200	67,300
	SPT等有	2,345	87,900	0	72,100	1,413,000	83,200
75～84歳	SPT等無	6,190	80,900	0	64,300	889,200	75,500
	SPT等有	2,980	99,200	0	84,100	719,800	95,100
85歳以上	SPT等無	1,972	85,900	0	66,300	3,242,500	79,200
	SPT等有	740	108,900	0	93,000	852,800	103,400



・SPT、P重防の有無別一人あたり調剤費／年

年間調剤費は、年齢階級が上がるにつれ増加した。

40～64 歳、75～84 歳では平均値において SPT 等無が高かった。中央値、ロバスト平均値には大きな差はなかった。

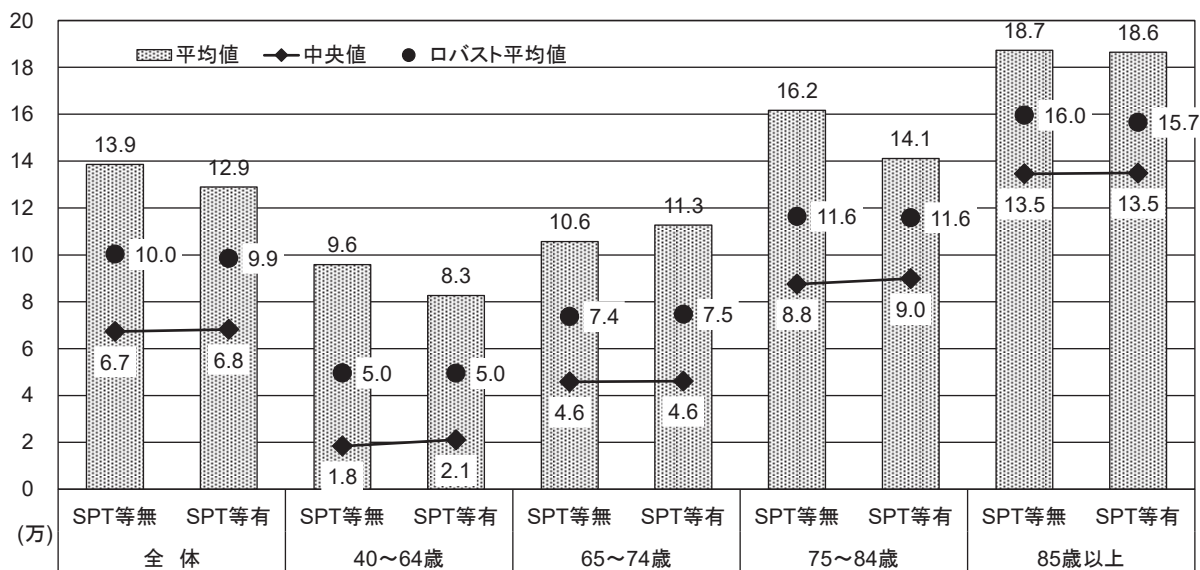
65～74 歳では平均値、ロバスト平均値において SPT 等有が高かった。

85 歳以上では平均値、ロバスト平均値において SPT 等無が高かった。

全体では平均値及びロバスト平均値において SPT 等無が高かった。

各年齢階級(全体を含む)において、SPT 等有と SPT 等無の年間調剤費の中央値、ロバスト平均値に大きな差はなかった。一方、平均値に関しては 65～74 歳以外では SPT 等有が低かった。

年齢階級	SPT等有無	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	SPT等無	14,819	138,600	0	67,300	14,727,100	100,300
	SPT等有	6,944	128,900	0	68,200	9,655,500	98,500
40～64歳	SPT等無	1,940	95,800	0	18,400	6,251,200	49,600
	SPT等有	879	82,600	0	21,100	4,205,700	49,500
65～74歳	SPT等無	4,717	105,600	0	45,800	8,948,400	73,700
	SPT等有	2,345	112,700	0	46,100	9,655,500	74,600
75～84歳	SPT等無	6,190	161,700	0	87,500	14,727,100	116,400
	SPT等有	2,980	141,100	0	89,900	7,329,600	115,800
85歳以上	SPT等無	1,972	187,300	0	134,600	6,869,800	159,600
	SPT等有	740	186,400	0	134,900	8,655,000	156,500



・SPT、P重防の有無別一人あたり医科診療費+調剤費／年

医科診療費+調剤費は、年齢階級が上がるにつれ増加した。

40～64 歳では平均値において SPT 等無が高かったが、中央値、ロバスト平均値においては SPT 等有が高かった。

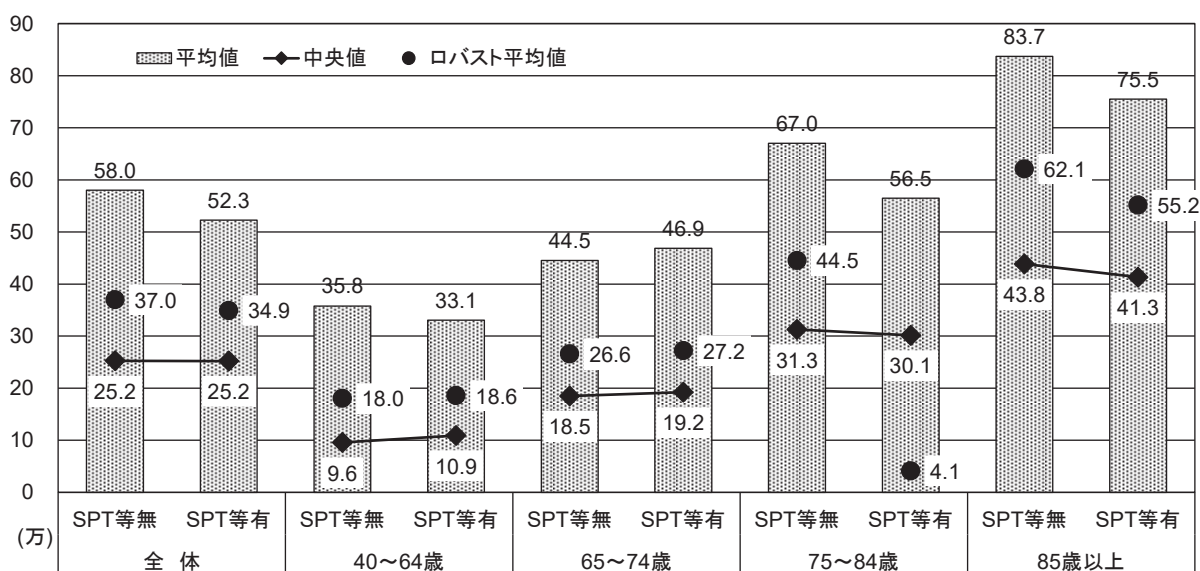
65～74 歳では平均値、中央値、ロバスト平均値において SPT 等有が高かった。

75～84 歳、85 歳以上では平均値、中央値、ロバスト平均値において SPT 等無が SPT 等有より高かった。

全体では平均値、ロバスト平均値において SPT 等無が高かった。

全体、75～84 歳、85 歳以上において SPT 等有が SPT 等無より年間の医科診療費+調剤費の平均値、ロバスト平均値が低かった。一方、40～64 歳、65～74 歳では中央値、ロバスト平均値が SPT 等無より高かった。

年齢階級	SPT等有無	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	SPT等無	14,819	580,000	0	252,400	20,777,600	369,700
	SPT等有	6,944	522,800	0	252,100	15,952,400	349,100
40～64歳	SPT等無	1,940	357,900	0	95,700	15,452,000	180,400
	SPT等有	879	330,500	0	109,000	15,952,400	185,600
65～74歳	SPT等無	4,717	445,300	0	184,700	16,860,700	265,600
	SPT等有	2,345	468,500	0	192,300	12,833,500	272,000
75～84歳	SPT等無	6,190	670,400	0	312,700	19,560,900	445,000
	SPT等有	2,980	564,600	0	301,400	13,136,900	41,200
85歳以上	SPT等無	1,972	836,800	0	438,200	20,777,600	620,900
	SPT等有	740	754,700	0	413,100	12,711,500	551,500



・SPT、P重防の有無別一人あたり医科診療費+歯科診療費+調剤費／年

医科診療費+歯科診療費+調剤費は、年齢階級が上がるにつれ増加した。

40～64 歳では平均値において SPT 等無が高かったが、中央値、ロバスト平均値においては SPT 等有が高かった。

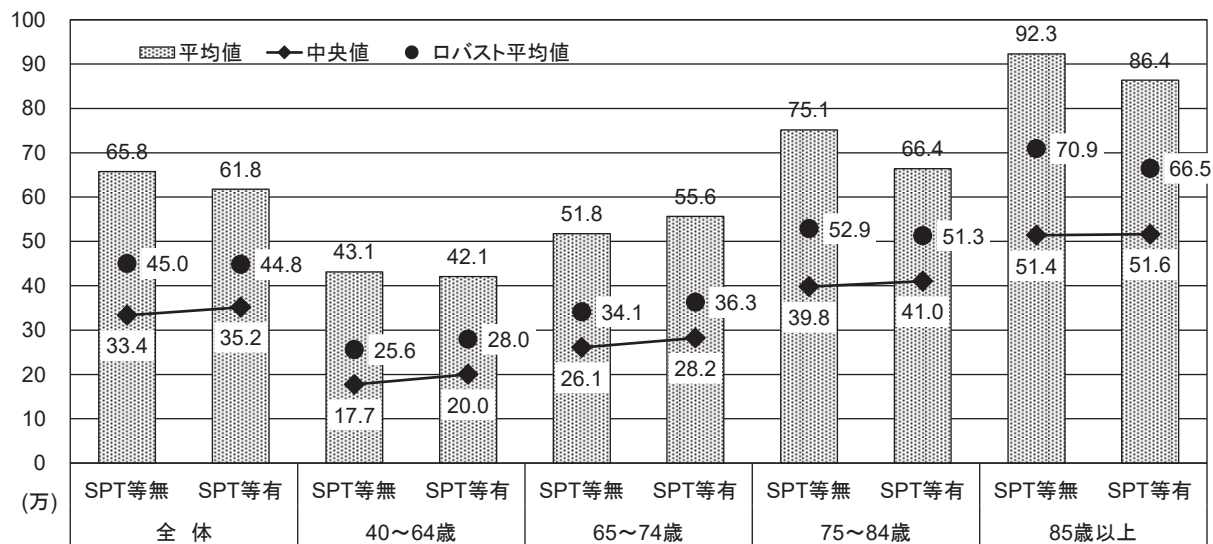
65～74 歳では平均値、中央値、ロバスト平均値において SPT 等有が高かった

75～84 歳、85 歳以上では平均値、ロバスト平均値において SPT 等無が高かった。

全体では平均値、ロバスト平均値において SPT 等無が高かった。

全体、75～84 歳、85 歳以上において SPT 等有が SPT 等無より年間の医科診療費+歯科診療費+調剤費の平均値、ロバスト平均値が低かった。一方、40～64 歳、65～74 歳では中央値、ロバスト平均値が SPT 等無より高かった。

年齢階級	SPT等有無	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	SPT等無	14,819	657,800	0	333,600	20,806,500	450,400
	SPT等有	6,944	618,000	0	351,700	16,106,700	448,000
40～64歳	SPT等無	1,940	431,300	0	177,200	15,666,200	256,000
	SPT等有	879	420,500	0	200,300	16,106,700	279,700
65～74歳	SPT等無	4,717	517,600	0	260,800	16,907,400	341,100
	SPT等有	2,345	556,400	0	282,300	12,983,900	362,800
75～84歳	SPT等無	6,190	751,300	0	397,800	19,636,800	528,700
	SPT等有	2,980	663,800	0	410,300	13,267,600	512,800
85歳以上	SPT等無	1,972	922,800	0	513,700	20,806,500	709,200
	SPT等有	740	863,600	0	516,300	12,862,300	664,500



まとめ・考察

○まとめ

<医科日数／年>

年齢が上がるにつれ医科日数は増加する傾向がみられた。また、高齢になるにつれて SPT 等無がやや多い傾向を示したが、全体でみると大きな差はない結果となった。

<歯科日数／年>

年齢が上がるにつれ歯科日数は増加する傾向が見られた。

各年齢階級(全体を含む)において SPT 等有が多い傾向を示した。これは SPT 等で定期的に歯科医院に通う回数が、SPT 等無で不定期に通う回数を上回っていることを示唆しているが、全体でみると大きな差はない結果となった。

<医科日数+歯科日数／年>

年齢が上がるにつれ増加する傾向が見られた。また、各年齢階級(全体を含む)において SPT 等有が多い傾向を示したが、全体でみると大きな差はない結果となった。

<医科診療費／年>

年齢が上がるにつれ増加する傾向が見られた。

40~64 歳、65~74 歳では SPT 等の有無での差はあまり見られないが、75 歳以上になると SPT 等無が高くなる傾向を示した。全体でみても SPT 等無が高い傾向を示した。

<歯科診療費／年>

各年齢階級(全体を含む)において SPT 等有の方が高い傾向を示した。これは SPT 等で定期的に通う回数が多くなるためと思われるが、それだけ予防に対するモチベーションが高いことを示唆している。

<調剤費／年>

年齢が上がるにつれ増加する傾向が見られた。また、75~84 歳では SPT 等無が高い傾向を示したが、85 歳以上では SPT の有無にかかわらず高い傾向を示した。全体でみると SPT 等無の方がやや高い傾向を示した。

<医科診療費+調剤費／年>

年齢が上がるにつれ増加する傾向が見られた。また、40~64 歳、65~74 歳では SPT 等の有無での差はあまり見られないが、75 歳以上になると SPT 等無が高くなる傾向を示した。全体でみると SPT 等無が高い傾向を示した。

<医科診療費+歯科診療費+調剤費／年>

年齢が上がるにつれ増加する傾向が見られた。また、75 歳以上になると SPT 等無が高くなる傾向を示し、全体でみても SPT 等無が高くなる傾向を示した。SPT 等有が高かった歯科診療費を足しても全体では SPT 等無が高い傾向を示すということは、予防歯科治療を受けた方が全診療費が低くなるということが示唆された。

○考察

<SPT、P 重防の有無別一人あたり年間医科日数、歯科日数の状況>

年間医科日数は各年齢階級(全体を含む)において SPT 等有と SPT 等無で同程度であったが、年齢が上がるにつれ、日数が増えていた。

年間歯科日数は、40~64 歳以外では SPT 等有が SPT 等無より中央値で 1.0~2.0 日多かった。これは SPT に移行すれば定期的に歯科医院を受診する必要があるためと考える。年齢が上がって

も、年間医科日数ほど大きく増えることはなかった。

年間医科日数+歯科日数は SPT 等有が SPT 等無より中央値で 1.0~2.0 日多く、年齢が上がるごとに日数が増えていた。

＜SPT、P 重防の有無別一人あたり年間医科診療費、歯科診療費、調剤費の状況＞

年間医科診療費は、全体、75~84 歳、85 歳以上では SPT 等有が SPT 等無より平均値、中央値、ロバスト平均値が低かった。全体ではロバスト平均値で 1.4 万円低かった。一方、40~64 歳、65~74 歳では中央値、ロバスト平均値がやや高かった。また、年齢が上がるにつれ、年間医科診療費は上昇していた。

年間歯科診療費は、各年齢階級(全体を含む)において、SPT 等有が SPT 等無より平均値、中央値、ロバスト平均値が高かった。全体ではロバスト平均値で 1.9 万円高かった。年齢が上がっても、年間医科診療費や年間調剤費ほど大きく増えることはなかった。

年間調剤費は、各年齢階級(全体を含む)で SPT 等有と SPT 等無の中央値、ロバスト平均値に大きな差はみられなかった。年齢が上がるにつれ、年間医科診療費と同様に年間調剤費は上昇していた。

年間の医科診療費+調剤費は、全体、75~84 歳、85 歳以上において SPT 等有が SPT 等無より平均値、中央値、ロバスト平均値が低かった。全体ではロバスト平均値で 2.1 万円低かった。一方、40~64 歳、65~74 歳ではロバスト平均値で 0.6 万円高かった。

年間の医科診療費+歯科診療費+調剤費は、全体、75~84 歳、85 歳以上において SPT 等有が SPT 等無より平均値、ロバスト平均値が低かった。一方、40~64 歳、65~74 歳ではロバスト平均値が高かった。また、各年齢階級(全体を含む)において中央値は高かった。全体ではロバスト平均値で 0.2 万円低かった。

年間歯科日数および歯科診療費は、年齢階級が上がっても大きく変化がなかった。一方、年間医科日数、医科診療費および調剤費は年齢階級が上がるにつれ増えていた。

85 歳以上ではロバスト平均値で、SPT 等有が SPT 等無より年間医科診療費で 5.9 万円、年間調剤費で 0.3 万円、年間医科診療費+調剤費で 6.9 万円、年間医科診療費+歯科診療費+調剤費で 4.4 万円低かった。それゆえ、特に超後期高齢者において SPT などの定期的なメンテナンスを受けている方が、年間医科診療費、調剤費を抑えられていることがわかった。

Thomson ら³⁾は歯科的な定期ケアを行うことで口腔保健状況の改善がなされることを示し、Cunha-Cruz ら⁴⁾は歯を残すために定期的な歯科治療を受けていることが有用であることを示している。また、日本において、経済状況が悪いほど歯科医院への定期受診が少ない現状が明らかとなり、現在歯数が少なくなると全体的に定期受診が減少することが示唆されている⁵⁾。今回の結果から年間歯科診療費は年間医科診療費や調剤費ほど年齢に大きく影響されず SPT 等無ではロバスト平均値で 6.7~7.9 万円、SPT 等有でも 8.3~10.3 万円と費用に大きな差がないことがわかった。これにより、歯科健診をきっかけに SPT を含めた定期歯科受診がどのような人でも容易にできるようになることで、医科診療費、調剤費を抑えられる可能性が示唆された。

3) Thomson WM, Williams SM, Broadbent LM, et al. Long-term Dental Visiting Patterns and Adult Oral Health. J dent Res. 2010; 89(3): 307-311.

4) Cunha-Cruz J, Nadanovsky P, Faerstein E, Lopes CS. Routine dental visits are associated with tooth retention in Brazilian adults: the the Pró-Saúde Study, J Public Health Den, 2004; 64(4):216-222.

5) 相田潤, 深井穂博, 古田美智子ほか: 歯科医院への定期健診はどのような人が受けているのか—受診の健康格差: 8020 推進財団「一般地域住民を対象とした歯・口腔の健康に関する調査研究」. 口腔衛生会誌 67: 270-275, 2017.

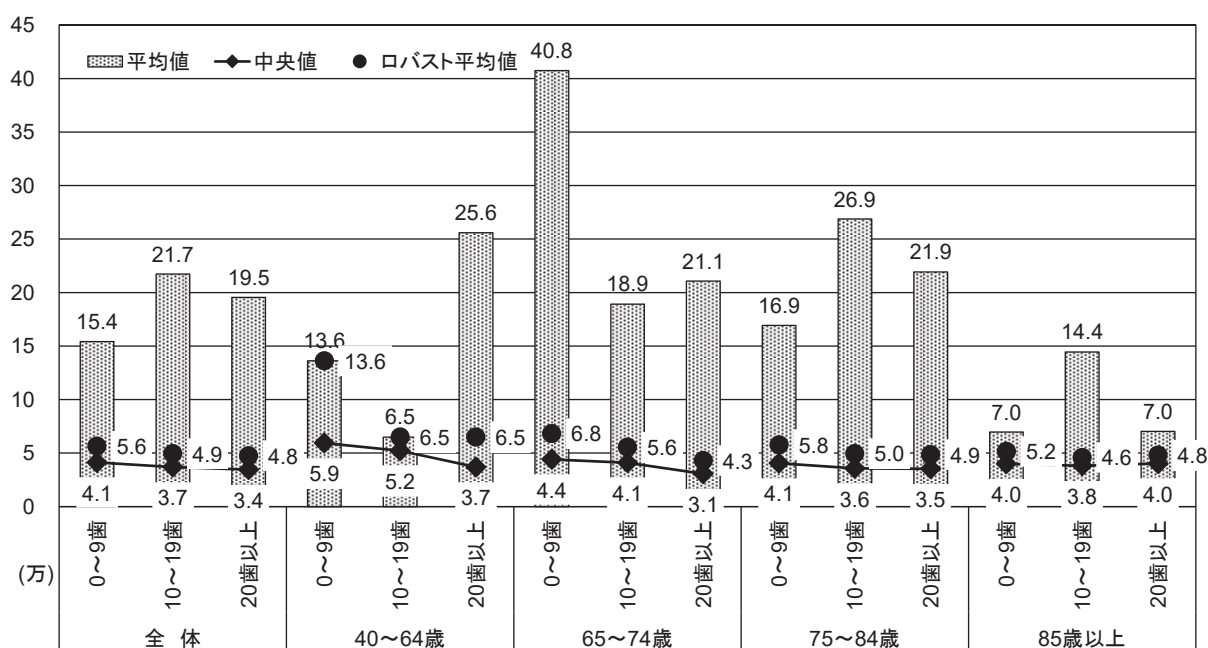
分析⑥ 歯科疾患と関連性が指摘されている疾病別分析

虚血性心疾患 現在歯数 3 分類別一人あたり診療費／年

65～74 歳、75～84 歳では、中央値およびロバスト平均値において、現在歯数が多いほど、診療費が低くなっていた。

全体では、中央値およびロバスト平均値において、現在歯数が多くなるほど、診療費が低くなっていた。

年齢階級	現在歯数	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	0～9歯	564	154,300	0	41,300	11,443,900	56,400
	10～19歯	916	217,300	0	36,900	47,771,500	49,400
	20歯以上	2,027	195,400	0	34,400	32,129,500	47,500
40～64歳	0～9歯	6	136,200	32,800	59,300	341,300	136,200
	10～19歯	11	65,000	5,800	52,200	200,500	65,000
	20歯以上	115	255,800	200	36,900	5,640,300	65,000
65～74歳	0～9歯	64	407,500	2,000	44,100	11,443,900	68,200
	10～19歯	159	189,300	1,400	41,000	7,525,300	55,500
	20歯以上	557	210,600	0	30,600	20,980,800	43,000
75～84歳	0～9歯	258	169,300	0	40,500	4,422,300	57,600
	10～19歯	487	268,700	0	35,700	47,771,500	49,500
	20歯以上	1,034	219,400	100	35,300	32,129,500	48,500
85歳以上	0～9歯	236	69,700	100	39,800	1,559,300	51,500
	10～19歯	259	144,400	200	38,100	18,798,500	45,800
	20歯以上	321	70,400	800	40,300	2,947,500	48,000

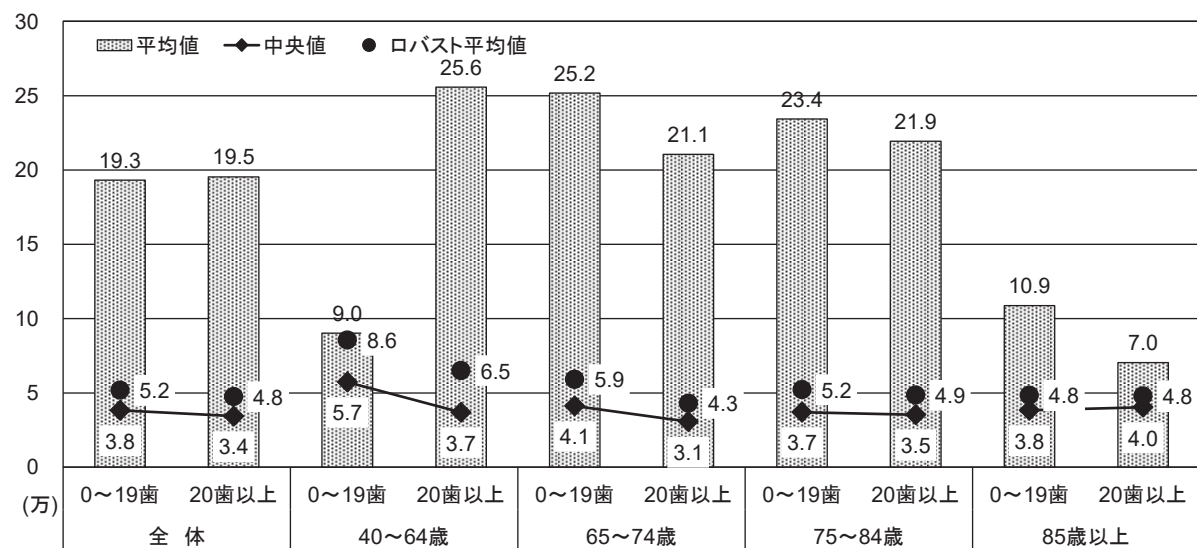


虚血性心疾患 現在歯数 2 分類別一人あたり診療費／年

65～74 歳、75～84 歳では、中央値および平均値、ロバスト平均値において、20 歯以上が 0～19 歯より診療費が低くなっていた。

全体では、中央値およびロバスト平均値において、20 歯以上が 0～19 歯より診療費が低くなっていた。

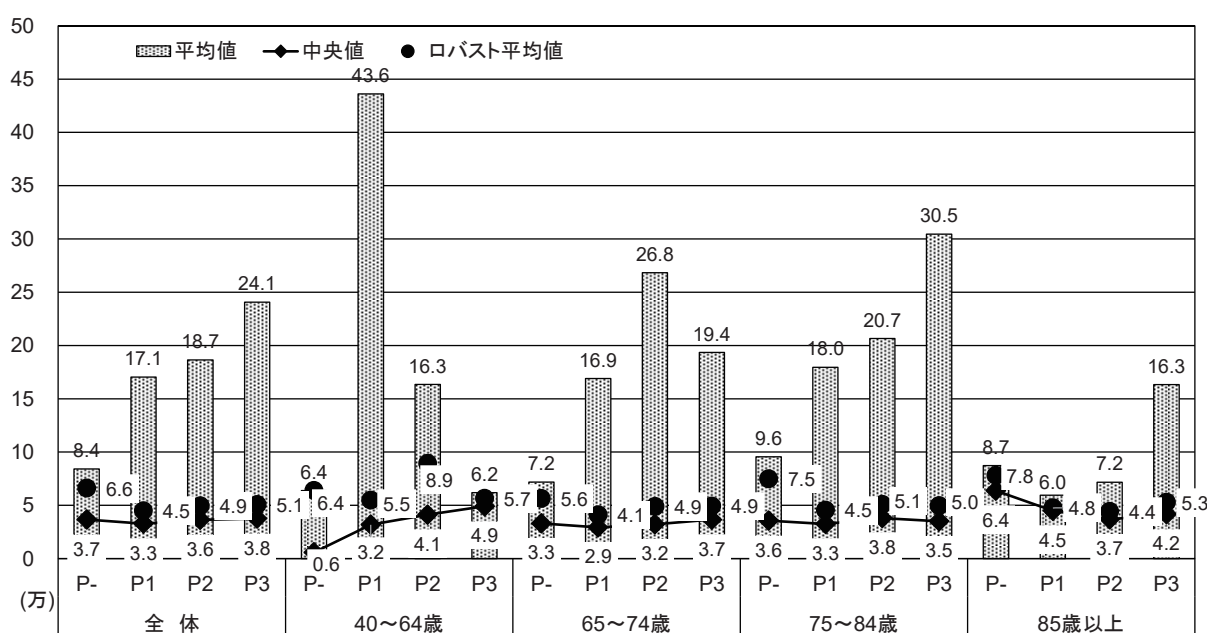
年齢階級	歯数分類	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	19歯以下	1,480	193,300	0	38,300	47,771,500	51,900
	20歯以上	2,027	195,400	0	34,400	32,129,500	47,500
40～64歳	19歯以下	17	90,200	5,800	57,300	341,300	85,600
	20歯以上	115	255,800	200	36,900	5,640,300	65,000
65～74歳	19歯以下	223	251,900	1,400	41,200	11,443,900	59,100
	20歯以上	557	210,600	0	30,600	20,980,800	43,000
75～84歳	19歯以下	745	234,300	0	37,100	47,771,500	52,200
	20歯以上	1,034	219,400	100	35,300	32,129,500	48,500
85歳以上	19歯以下	495	108,800	100	38,300	18,798,500	48,400
	20歯以上	321	70,400	800	40,300	2,947,500	48,000



虚血性心疾患 歯周病 4 分類別一人あたり診療費／年

全体、75～84 歳では、平均値において、歯周病の程度が悪化するほど診療費が高くなっていた。
85 歳以上を除いて、中央値及びロバスト平均値において、P1 の診療費が P3 より低かった。

年齢階級	歯周病	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	P-	52	84,100	1,100	36,600	693,400	66,000
	P1	689	170,500	0	32,900	12,223,000	44,900
	P2	1,717	186,500	0	36,300	32,129,500	49,300
	P3	927	240,600	100	37,500	47,771,500	50,500
40～64歳	P-	3	63,800	4,100	5,900	181,500	63,800
	P1	45	436,100	900	31,800	5,640,300	54,800
	P2	59	163,400	200	41,100	2,057,400	89,300
	P3	23	61,800	4,600	49,000	273,600	56,500
65～74歳	P-	18	71,800	4,200	33,100	443,600	56,400
	P1	176	169,000	0	29,300	12,223,000	41,000
	P2	358	268,300	500	32,200	20,980,800	48,800
	P3	213	193,500	1,300	36,500	11,443,900	49,200
75～84歳	P-	22	95,700	1,100	35,700	693,400	74,800
	P1	335	179,600	300	32,500	6,972,000	45,400
	P2	899	206,600	0	38,000	32,129,500	50,800
	P3	478	304,600	100	35,100	47,771,500	49,600
85歳以上	P-	9	87,200	28,400	63,700	267,800	78,000
	P1	133	59,500	200	44,900	547,600	47,700
	P2	401	71,600	100	36,800	4,568,800	44,300
	P3	213	163,300	1,300	41,600	18,798,500	52,800



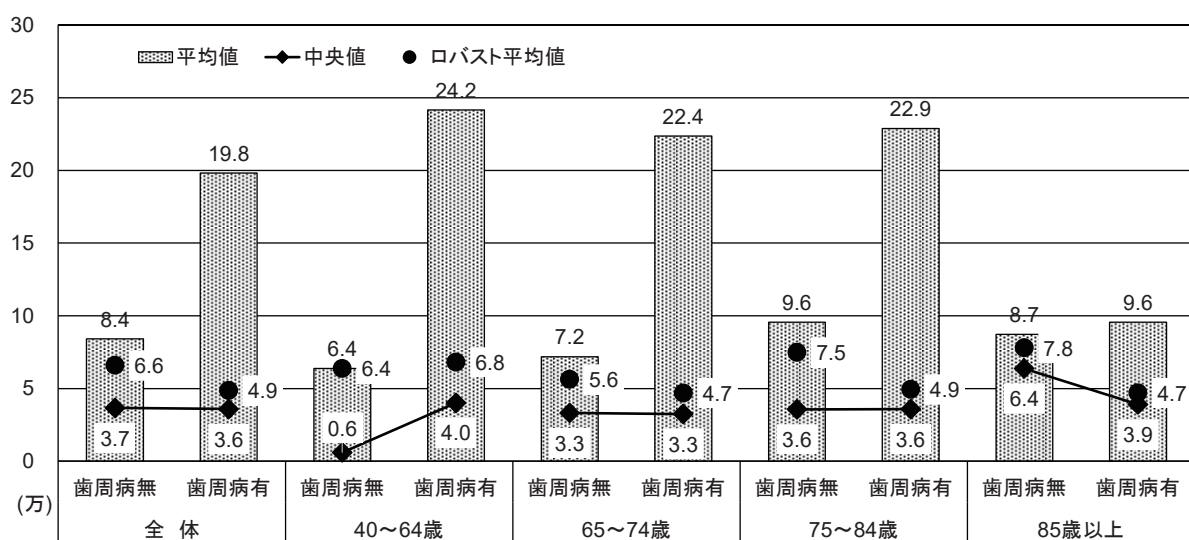
虚血性心疾患 歯周病 2 分類別一人あたり診療費／年

各年齢階級(全体を含む)とも、平均値において、歯周病有の診療費が歯周病無より高くなっていた。

40～64 歳では、平均値および中央値、ロバスト平均値において、歯周病有の診療費が歯周病無より高くなっていた。

全体では、平均値において、歯周病有の診療費が歯周病無より高くなっていた。

年齢階級	歯周病有無	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	歯周病無	52	84,100	1,100	36,600	693,400	66,000
	歯周病有	3,333	198,200	0	35,900	47,771,500	48,700
40～64歳	歯周病無	3	63,800	4,100	5,900	181,500	63,800
	歯周病有	127	241,600	200	40,100	5,640,300	68,200
65～74歳	歯周病無	18	71,800	4,200	33,100	443,600	56,400
	歯周病有	747	223,600	0	32,500	20,980,800	46,900
75～84歳	歯周病無	22	95,700	1,100	35,700	693,400	74,800
	歯周病有	1,712	228,700	0	35,800	47,771,500	49,400
85歳以上	歯周病無	9	87,200	28,400	63,700	267,800	78,000
	歯周病有	747	95,600	100	39,000	18,798,500	47,000



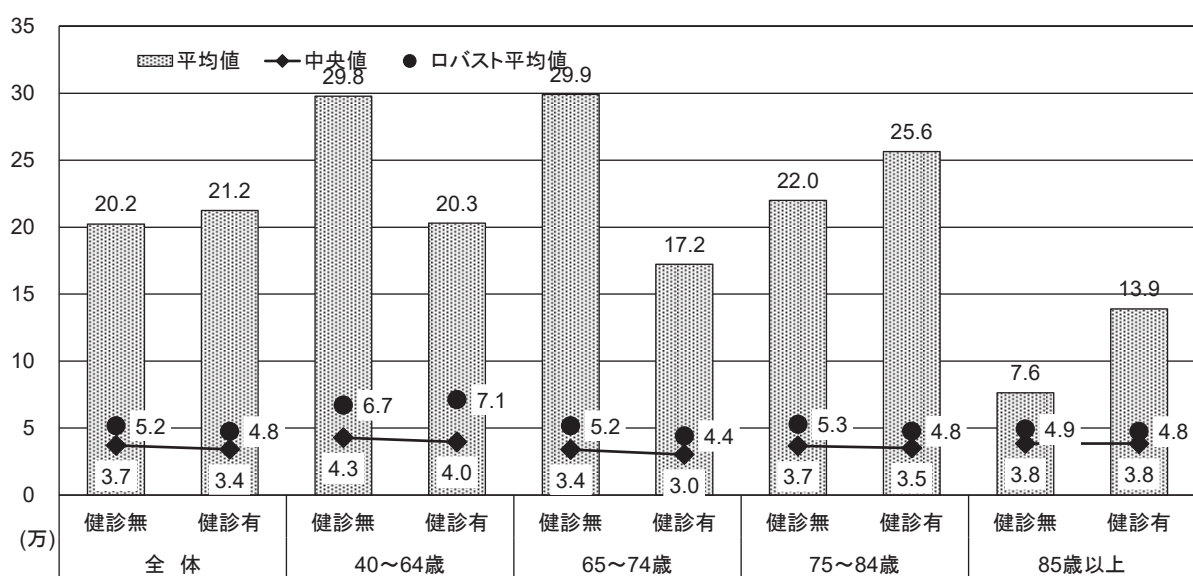
虚血性心疾患 歯科健診有無別一人あたり診療費／年

40～64 歳、65～74 歳では、中央値および平均値において、健診有の診療費が健診無より低くなっていた。

40～64 歳を除いた年齢階級では、ロバスト平均値において、健診有の診療費が健診無より低くなっていた。

全体では、中央値およびロバスト平均値において、健診有の診療費が健診無より低くなっていた。

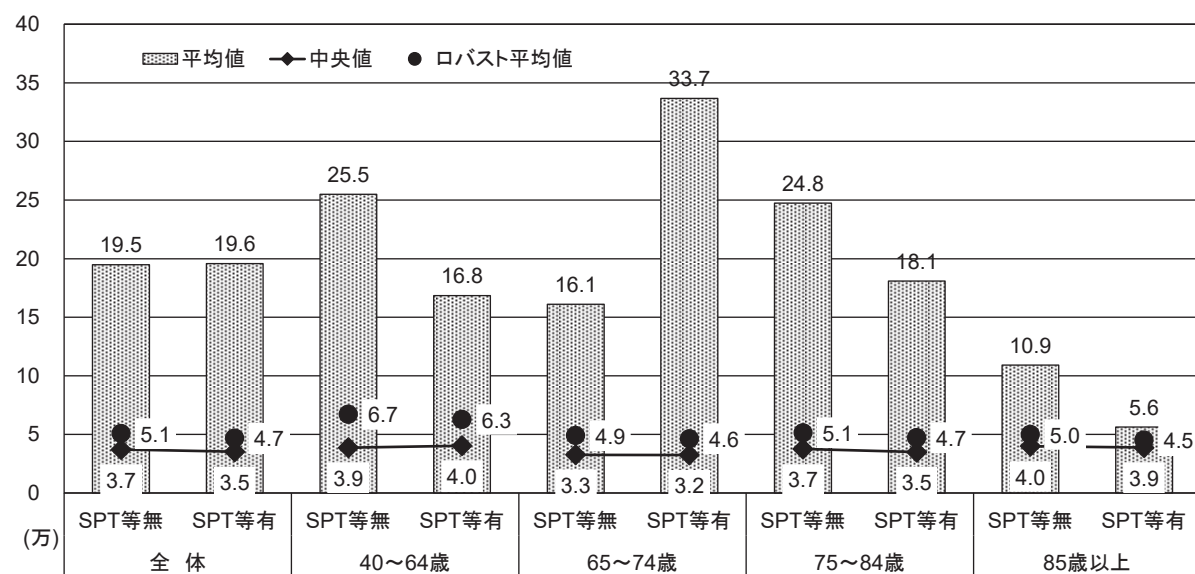
年齢階級	健診有無	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	健診無	1,808	202,400	0	37,000	24,356,300	51,600
	健診有	1,355	212,400	0	34,100	47,771,500	47,500
40～64歳	健診無	62	297,900	1,200	42,700	5,640,300	67,100
	健診有	56	203,000	900	39,700	3,818,300	71,200
65～74歳	健診無	385	299,200	100	34,000	20,980,800	51,600
	健診有	308	172,300	0	30,200	9,596,300	44,100
75～84歳	健診無	892	220,100	0	36,600	24,356,300	52,800
	健診有	729	256,400	100	35,100	47,771,500	47,700
85歳以上	健診無	469	76,400	100	38,400	4,568,800	49,200
	健診有	262	139,000	800	38,400	18,798,500	47,500



虚血性心疾患 SPT、P重防有無別一人あたり診療費／年

65～74 歳を除いた年齢階級では、平均値において、SPT 等有の診療費が低くなっていた。
各年齢階級(全体を含む)とも、ロバスト平均値において、SPT 等有の診療費が低くなっていた。
全体では、SPT 等有の診療費が、平均値において、高くなっていたが、ロバスト平均値において、低くなっていた。

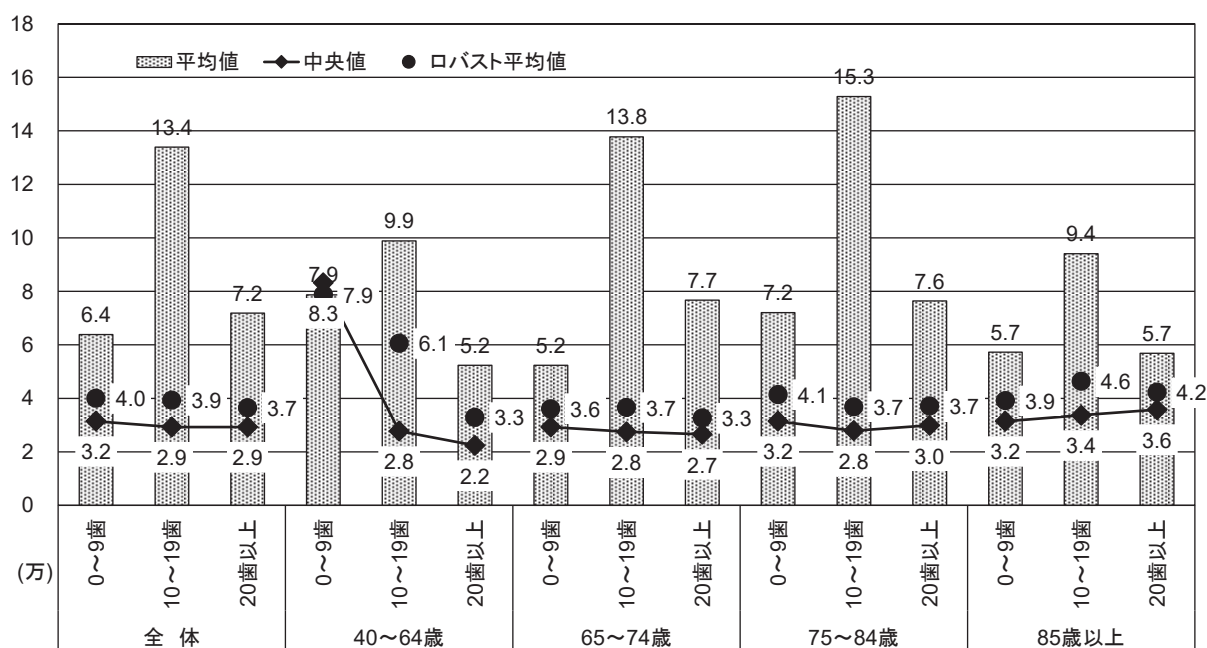
年齢階級	SPT等有無	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	SPT等無	2,269	194,700	0	37,100	47,771,500	50,700
	SPT等有	1,054	195,700	0	35,200	20,980,800	46,700
40～64歳	SPT等無	90	254,900	900	38,600	5,640,300	67,100
	SPT等有	37	168,300	2,900	40,300	3,518,600	62,700
65～74歳	SPT等無	468	161,100	100	32,600	11,443,900	48,900
	SPT等有	262	336,800	0	32,400	20,980,800	46,200
75～84歳	SPT等無	1,133	247,500	0	37,400	47,771,500	51,300
	SPT等有	557	180,800	0	34,900	11,886,900	47,200
85歳以上	SPT等無	578	109,200	100	39,900	18,798,500	49,900
	SPT等有	198	56,200	800	38,700	1,559,300	45,100



脳血管疾患 現在歯数 3 分類別一人あたり診療費／年

全体では、ロバスト平均値において、現在歯数が多くなるほど、診療費が低くなっていた。

年齢階級	現在歯数	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	0～9歯	586	63,900	200	31,500	2,768,300	40,000
	10～19歯	894	133,900	200	29,300	28,594,600	39,300
	20歯以上	1,979	71,900	100	29,300	11,852,400	36,500
40～64歳	0～9歯	3	78,700	21,200	83,200	131,700	78,700
	10～19歯	12	98,900	16,000	27,800	805,600	60,600
	20歯以上	118	52,400	2,700	22,400	810,100	32,900
65～74歳	0～9歯	67	52,400	1,500	29,300	626,700	36,100
	10～19歯	150	137,800	500	27,500	5,244,600	36,600
	20歯以上	558	76,700	400	26,600	7,004,300	32,600
75～84歳	0～9歯	279	72,100	200	31,500	2,768,300	41,400
	10～19歯	493	152,900	200	27,900	28,594,600	36,800
	20歯以上	984	76,400	300	29,900	11,852,400	37,100
85歳以上	0～9歯	237	57,300	900	31,500	2,433,700	39,100
	10～19歯	239	94,100	200	33,700	4,365,300	46,400
	20歯以上	319	56,900	100	35,800	1,848,500	42,300

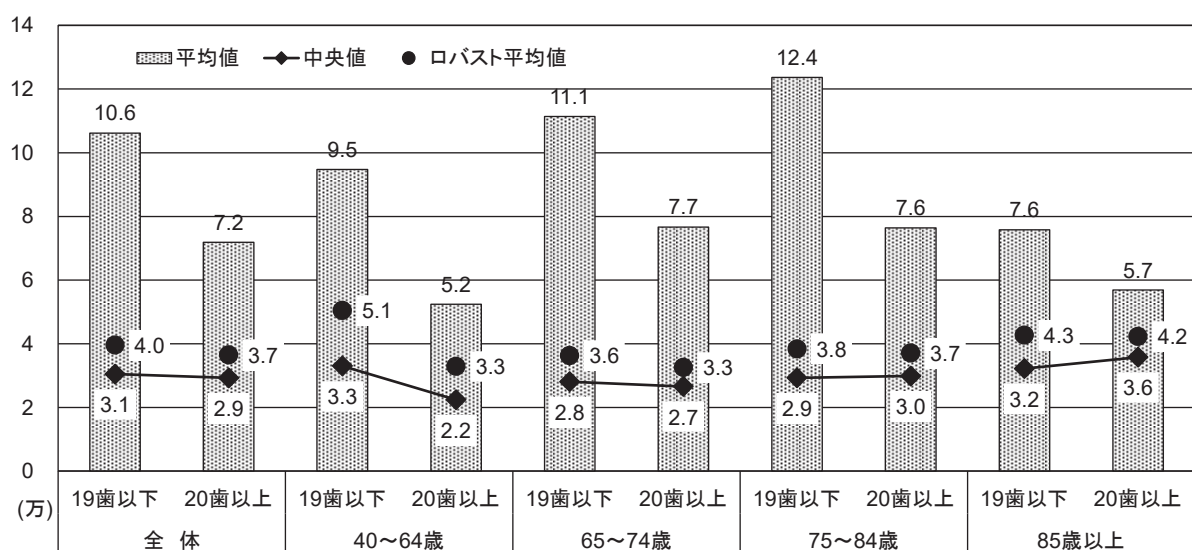


脳血管疾患 現在歯数 2 分類別一人あたり診療費／年

各年齢階級(全体を含む)とも、平均値及びロバスト平均値において、20 歯以上の診療費が低くなっていた。

全体では、平均値および中央値、ロバスト平均値において、20 歯以上の診療費が低くなっていた。

年齢階級	歯数分類	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	19歯以下	1,480	106,200	200	30,500	28,594,600	39,600
	20歯以上	1,979	71,900	100	29,300	11,852,400	36,500
40～64歳	19歯以下	15	94,800	16,000	33,000	805,600	50,500
	20歯以上	118	52,400	2,700	22,400	810,100	32,900
65～74歳	19歯以下	217	111,400	500	28,100	5,244,600	36,300
	20歯以上	558	76,700	400	26,600	7,004,300	32,600
75～84歳	19歯以下	772	123,700	200	29,300	28,594,600	38,400
	20歯以上	984	76,400	300	29,900	11,852,400	37,100
85歳以上	19歯以下	476	75,800	200	32,200	4,365,300	42,700
	20歯以上	319	56,900	100	35,800	1,848,500	42,300

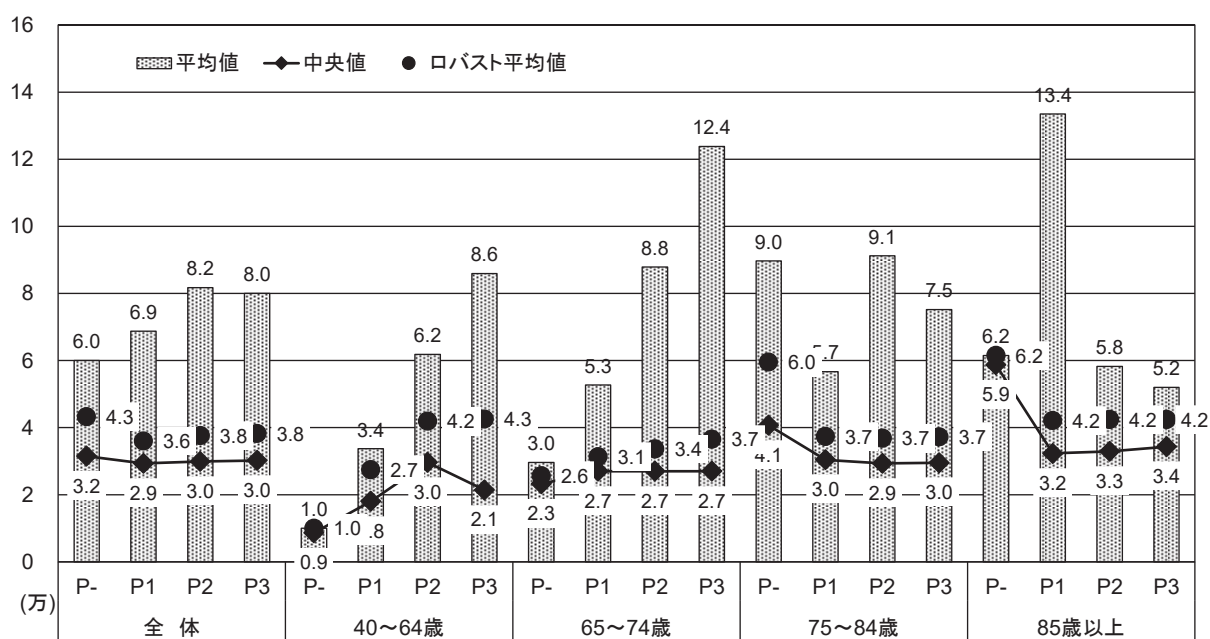


脳血管疾患 歯周病 4 分類別一人あたり診療費／年

40～64 歳、65～74 歳では、平均値及びロバスト平均値において、歯周病の程度が悪化するほど診療費が高くなっていた。

全体では、平均値及び中央値、ロバスト平均値において、P3 の診療費が P1 より高かった。

年齢階級	歯周病	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	P-	47	60,000	100	31,500	632,900	43,200
	P1	663	68,700	300	29,300	4,365,300	36,000
	P2	1,670	81,700	200	29,900	11,852,400	37,600
	P3	947	80,000	200	30,200	7,004,300	38,200
40～64歳	P-	3	10,000	8,000	8,600	13,500	10,000
	P1	39	33,700	2,700	18,000	239,300	27,400
	P2	72	61,800	3,500	29,600	810,100	41,900
	P3	15	85,900	4,400	21,400	805,600	42,500
65～74歳	P-	15	29,600	3,500	23,200	118,300	25,600
	P1	181	52,700	1,000	27,000	2,923,000	31,300
	P2	365	87,900	400	27,000	5,699,500	33,600
	P3	196	123,800	1,700	27,000	7,004,300	36,500
75～84歳	P-	20	89,700	1,900	40,700	632,900	59,500
	P1	318	56,700	300	30,400	2,058,000	37,300
	P2	854	91,200	200	29,300	11,852,400	36,800
	P3	512	75,200	200	29,500	5,747,100	37,200
85歳以上	P-	9	61,500	100	58,700	117,600	61,500
	P1	125	133,500	1,300	32,300	4,365,300	42,100
	P2	379	58,200	200	32,900	2,647,400	42,400
	P3	224	52,000	2,300	34,300	1,196,500	42,400

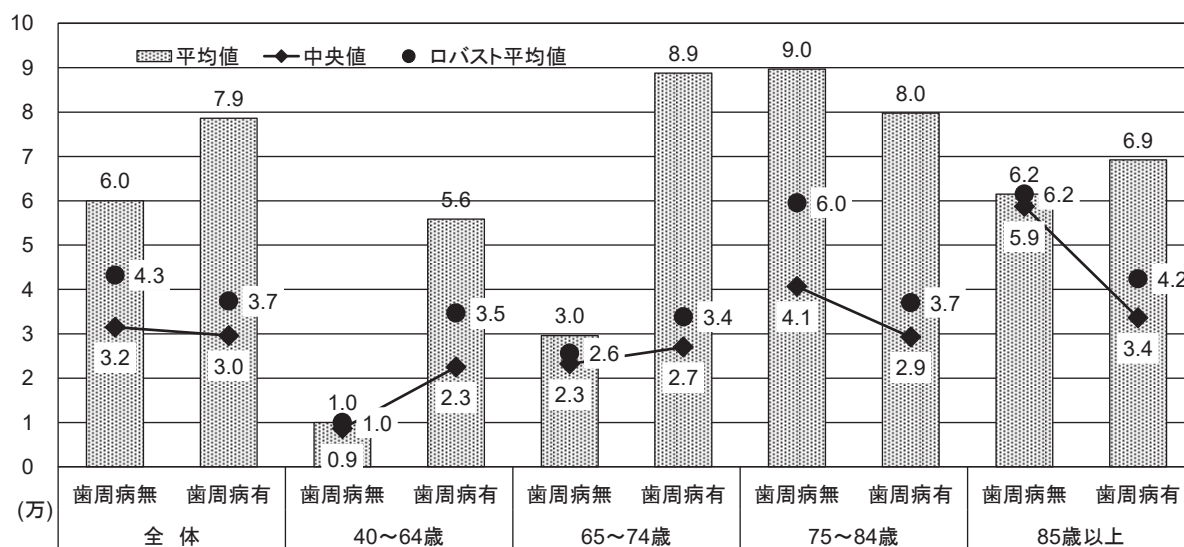


脳血管疾患 歯周病 2 分類別一人あたり診療費／年

40～64 歳、65～74 歳では、平均値及びロバスト平均値において、歯周病無の診療費が歯周病有より低くなっていた。

全体では、平均値において、歯周病無の診療費が歯周病有より低くなっており、ロバスト平均値において、歯周病無の診療費が高くなっていた。

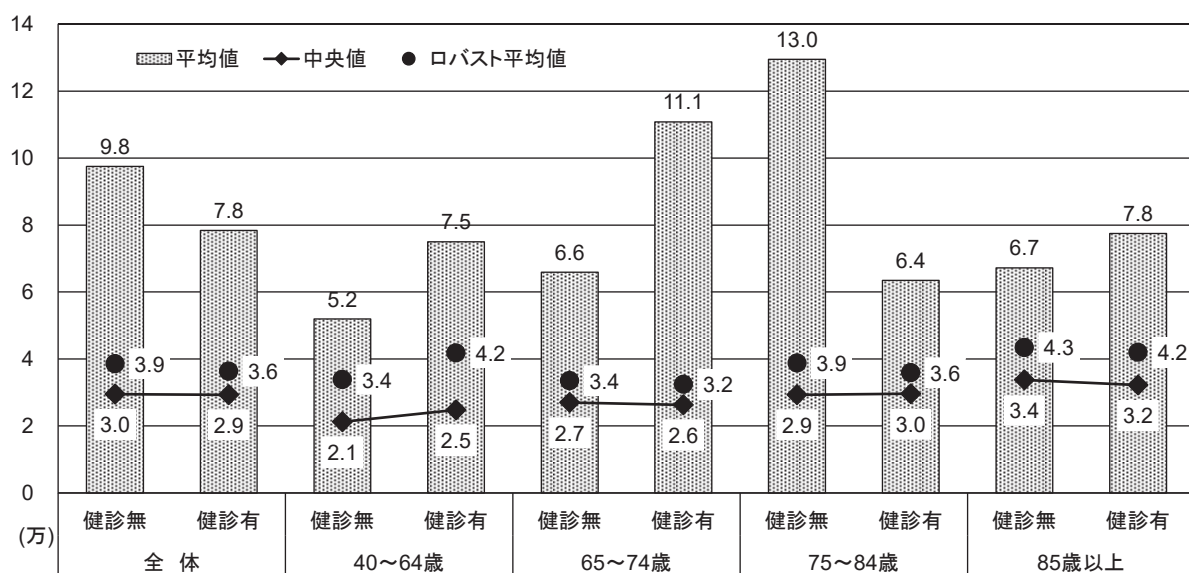
年齢階級	歯周病有無	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	歯周病無	47	60,000	100	31,500	632,900	43,200
	歯周病有	3,280	78,600	200	29,600	11,852,400	37,400
40～64歳	歯周病無	3	10,000	8,000	8,600	13,500	10,000
	歯周病有	126	55,900	2,700	22,500	810,100	34,700
65～74歳	歯周病無	15	29,600	3,500	23,200	118,300	25,600
	歯周病有	742	88,800	400	27,000	7,004,300	33,800
75～84歳	歯周病無	20	89,700	1,900	40,700	632,900	59,500
	歯周病有	1,684	79,800	200	29,300	11,852,400	37,000
85歳以上	歯周病無	9	61,500	100	58,700	117,600	61,500
	歯周病有	728	69,200	200	33,600	4,365,300	42,400



脳血管疾患 歯科健診有無別一人あたり診療費／年

40～64 歳を除いた年齢階級では、ロバスト平均値において、健診有の診療費が低くなっていた。
全体では、平均値及びロバスト平均値において、健診有の診療費が低くなっていた。

年齢階級	健診有無	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	健診無	1,838	97,500	100	29,500	28,594,600	38,600
	健診有	1,294	78,400	200	29,300	5,747,100	36,300
40～64歳	健診無	75	51,900	2,700	21,200	805,600	33,800
	健診有	43	75,000	3,500	24,800	810,100	41,800
65～74歳	健診無	377	65,900	500	27,000	7,004,300	33,500
	健診有	324	110,800	400	26,300	5,699,500	32,400
75～84歳	健診無	920	129,500	200	29,300	28,594,600	38,800
	健診有	679	63,500	200	29,600	5,747,100	35,900
85歳以上	健診無	466	67,200	100	33,700	2,647,400	43,400
	健診有	248	77,500	900	32,200	4,365,300	42,000

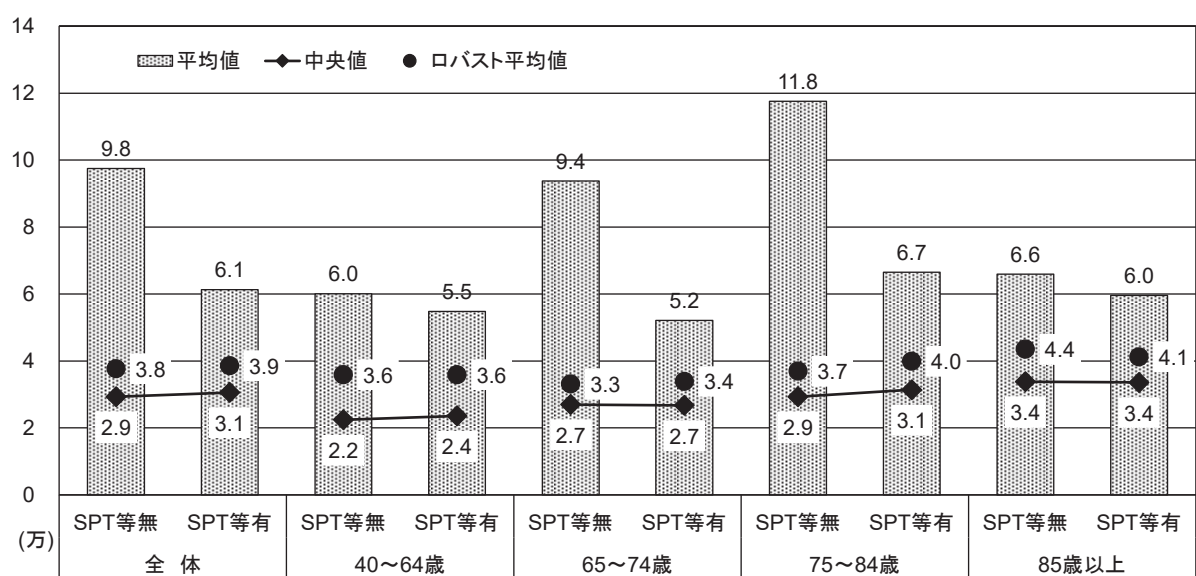


脳血管疾患 SPT、P重防有無別一人あたり診療費／年

全体を除く各年齢階級では、平均値において、SPT 等有の診療費が低くなっていた。

全体では、平均値において、SPT 等有の診療費が低くなっているが、中央値及びロバスト平均値において、SPT 等有の診療費が高くなっていた。

年齢階級	SPT等有無	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	SPT等無	2,201	97,500	100	29,300	28,594,600	37,700
	SPT等有	1,084	61,300	900	30,600	2,771,400	38,600
40～64歳	SPT等無	84	60,100	2,700	22,400	805,600	35,900
	SPT等有	45	54,800	4,400	23,600	810,100	35,900
65～74歳	SPT等無	469	93,800	400	27,000	7,004,300	33,100
	SPT等有	257	52,100	1,000	26,700	767,600	33,900
75～84歳	SPT等無	1,101	117,600	200	29,300	28,594,600	37,000
	SPT等有	579	66,500	900	31,400	2,771,400	39,900
85歳以上	SPT等無	547	65,900	100	33,800	2,647,400	43,500
	SPT等有	203	59,600	1,500	33,600	1,848,500	41,200

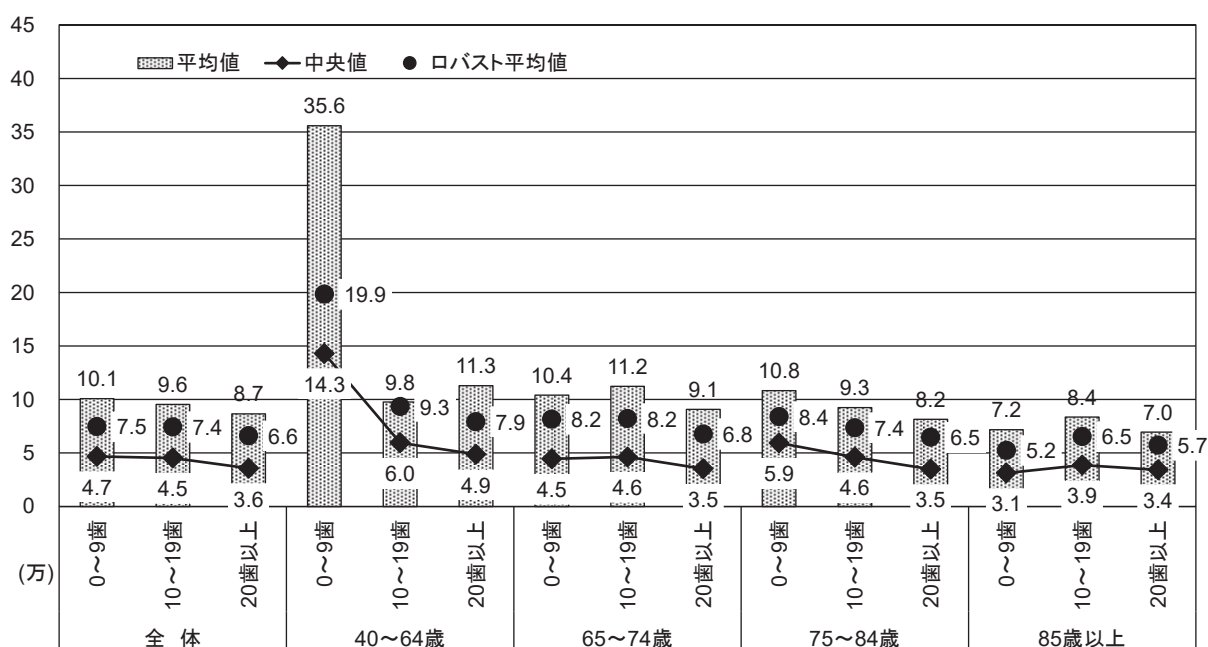


糖尿病 現在歯数3分類別一人あたり診療費／年

40～64歳の0～9歯の診療費が中央値、平均値及びロバスト平均値において高かった。

65～74歳、75～84歳での20歯以上の診療費が中央値、平均値及びロバスト平均値において低く、全体でみても20歯以上が最も低かった。

年齢階級	現在歯数	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	0～9歯	1,085	100,800	500	46,800	3,461,400	74,800
	10～19歯	1,769	95,500	100	45,400	3,980,800	74,300
	20歯以上	4,653	86,600	0	35,700	4,057,400	66,100
40～64歳	0～9歯	19	355,900	1,500	142,900	3,461,400	198,500
	10～19歯	49	97,600	500	59,500	470,500	93,400
	20歯以上	438	112,900	500	48,700	1,764,900	79,200
65～74歳	0～9歯	190	104,000	500	44,500	1,727,600	81,500
	10～19歯	415	112,200	500	46,300	3,980,800	82,100
	20歯以上	1,616	90,800	0	35,200	4,057,400	67,700
75～84歳	0～9歯	547	108,300	500	59,400	2,014,000	84,000
	10～19歯	948	92,500	500	46,100	3,835,500	73,600
	20歯以上	2,163	81,600	400	34,900	2,184,100	64,800
85歳以上	0～9歯	329	71,800	500	31,200	905,000	52,400
	10～19歯	357	83,500	100	38,700	2,507,700	65,400
	20歯以上	436	69,500	100	34,300	873,600	57,300

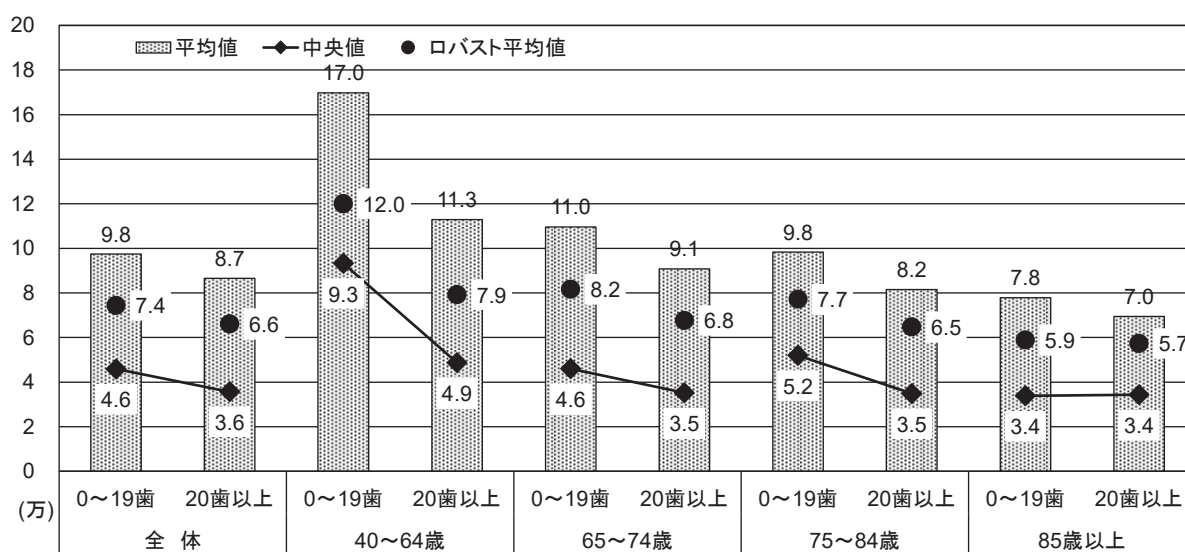


糖尿病 現在歯数 2 分類別一人あたり診療費／年

40～64 歳の 20 歯以上の診療費が中央値で約 4.4 万円、平均値で約 5.7 万円、ロバスト平均値で約 4.1 万円低かった。

各年齢階級(全体を含む)で、20 歯以上の診療費は中央値、平均値及びロバスト平均値において低く、全体でも中央値で約 1.0 万円、平均値で約 1.1 万円、ロバスト平均値で約 0.8 万円低かった。

年齢階級	歯数分類	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	19歯以下	2,854	97,500	100	45,900	3,980,800	74,400
	20歯以上	4,653	86,600	0	35,700	4,057,400	66,100
40～64歳	19歯以下	68	169,800	500	93,300	3,461,400	120,000
	20歯以上	438	112,900	500	48,700	1,764,900	79,200
65～74歳	19歯以下	605	109,600	500	46,000	3,980,800	81,700
	20歯以上	1,616	90,800	0	35,200	4,057,400	67,700
75～84歳	19歯以下	1,495	98,300	500	52,000	3,835,500	77,200
	20歯以上	2,163	81,600	400	34,900	2,184,100	64,800
85歳以上	19歯以下	686	77,900	100	33,900	2,507,700	58,900
	20歯以上	436	69,500	100	34,300	873,600	57,300



糖尿病 歯周病 4 分類別一人あたり診療費／年

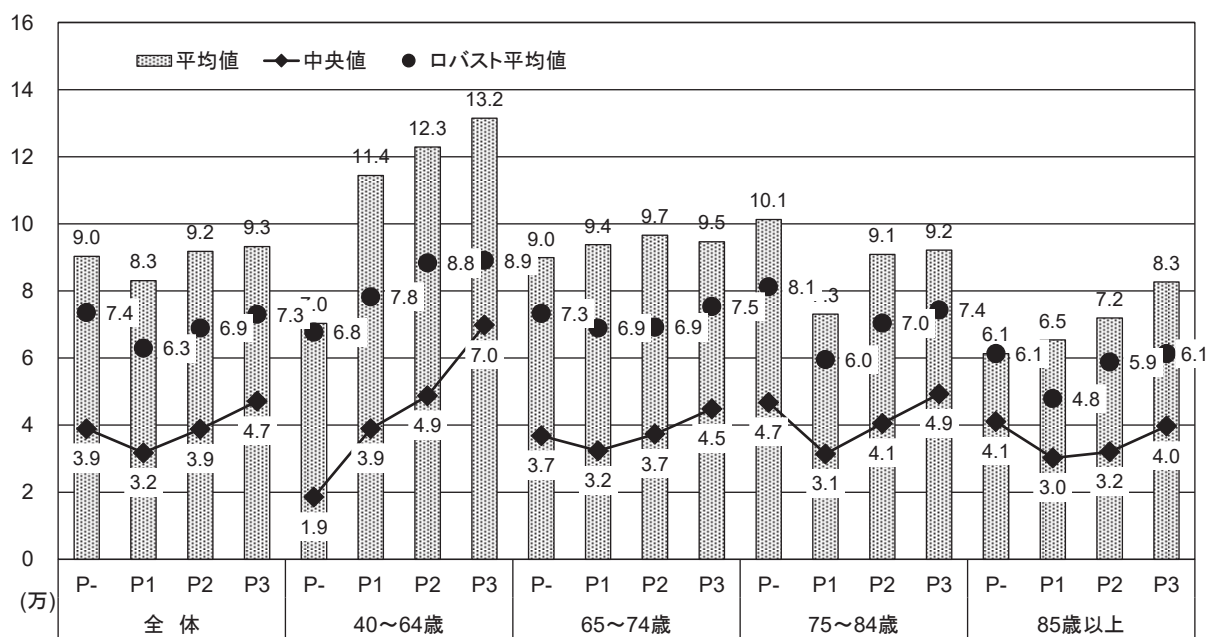
40～64 歳の P- が中央値、平均値及びロバスト平均値において低く、歯周病が悪化するほど高くなった。

75～84 歳の P- が平均値及びロバスト平均値において高く、P1 が低かった。

85 歳以上の P1 がロバスト平均値において低かった。

全体では中央値、平均値及びロバスト平均値において P1 が低かった。

年齢階級	歯周病	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	P-	132	90,300	500	38,900	915,100	73,500
	P1	1,548	83,100	500	31,700	3,980,800	62,900
	P2	3,609	91,800	100	38,800	4,057,400	68,900
	P3	1,952	93,200	0	47,100	3,835,500	73,000
40～64歳	P-	13	70,300	1,700	18,500	310,200	67,700
	P1	170	114,400	500	38,900	3,461,400	78,200
	P2	224	122,900	500	48,700	1,742,300	88,300
	P3	89	131,500	500	69,800	1,764,900	89,100
65～74歳	P-	53	89,900	500	36,800	742,900	73,300
	P1	466	93,800	500	32,300	3,980,800	68,900
	P2	1,081	96,600	400	37,300	4,057,400	69,200
	P3	571	94,700	0	44,800	1,065,000	75,300
75～84歳	P-	55	101,300	500	46,700	915,100	81,200
	P1	761	73,100	500	31,400	1,311,200	59,500
	P2	1,764	90,900	400	40,500	2,184,100	70,400
	P3	972	92,200	500	49,300	3,835,500	74,300
85歳以上	P-	11	61,300	1,000	41,000	166,600	61,300
	P1	151	65,400	500	30,200	905,000	47,900
	P2	540	71,900	100	32,000	2,507,700	58,800
	P3	320	82,700	500	39,700	873,600	61,300



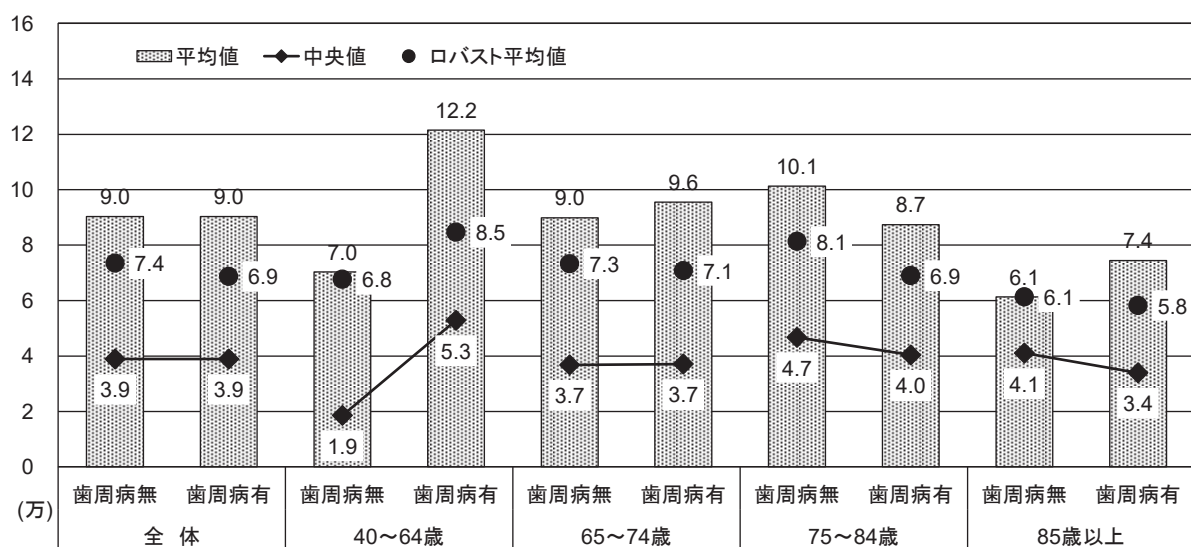
糖尿病 歯周病 2 分類別一人あたり診療費／年

40～64 歳では、歯周病有が中央値で約 3.4 万円、平均値で約 5.2 万円、ロバスト平均値で約 1.7 万円高かった。

65～74 歳、75～84 歳、85 歳以上では、歯周病有がロバスト平均値において低かった。

全体では、歯周病有がロバスト平均値で約 0.5 万円低かった。

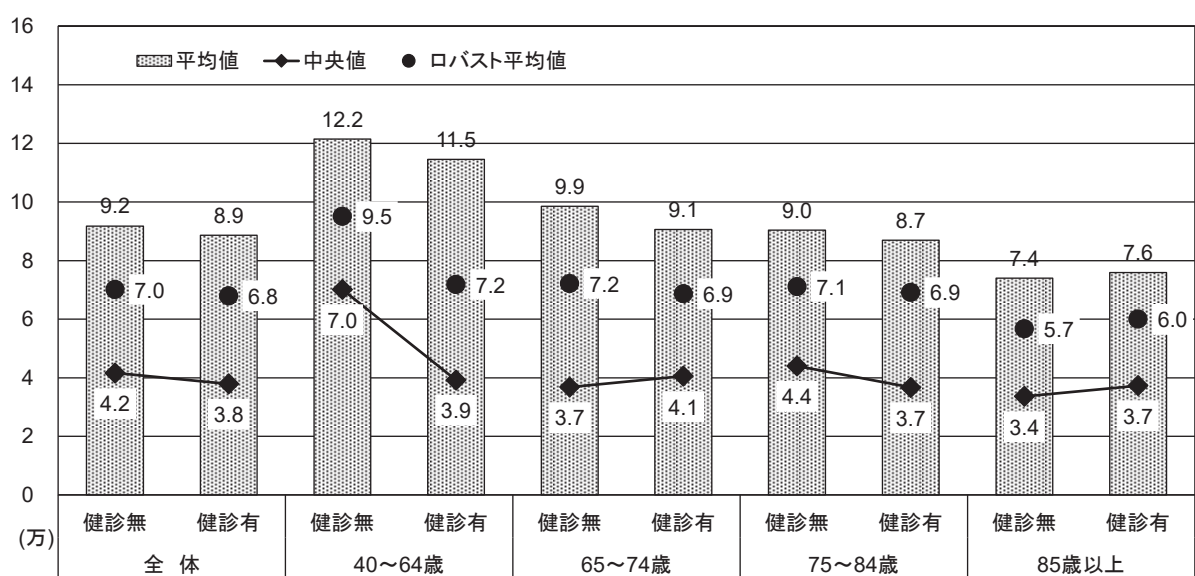
年齢階級	歯周病有無	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	歯周病無	132	90,300	500	38,900	915,100	73,500
	歯周病有	7,109	90,300	0	38,900	4,057,400	68,700
40～64歳	歯周病無	13	70,300	1,700	18,500	310,200	67,700
	歯周病有	483	121,500	500	52,900	3,461,400	84,700
65～74歳	歯周病無	53	89,900	500	36,800	742,900	73,300
	歯周病有	2,118	95,500	0	37,100	4,057,400	70,800
75～84歳	歯周病無	55	101,300	500	46,700	915,100	81,300
	歯周病有	3,497	87,400	400	40,400	3,835,500	69,000
85歳以上	歯周病無	11	61,300	1,000	41,000	166,600	61,300
	歯周病有	1,011	74,400	100	33,900	2,507,700	58,200



糖尿病 歯科健診有無別一人あたり診療費／年

40～64 歳、65～74 歳、75～84 歳では健診有の方が平均値及びロバスト平均値において低かった。
全体では、健診有のほうが中央値で約 0.4 万円、平均値で約 0.3 万円、ロバスト平均値で約 0.2 万円低かった。

年齢階級	健診有無	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	健診無	3,809	91,800	100	41,600	4,057,400	70,100
	健診有	2,968	88,600	0	37,900	3,461,400	67,900
40～64歳	健診無	250	121,500	500	70,100	1,764,900	95,100
	健診有	205	114,500	500	39,200	3,461,400	71,800
65～74歳	健診無	1,053	98,500	500	36,800	4,057,400	72,100
	健診有	923	90,600	0	40,500	1,605,400	68,700
75～84歳	健診無	1,845	90,400	400	44,000	3,835,500	71,100
	健診有	1,483	86,900	500	36,700	2,184,100	69,100
85歳以上	健診無	661	74,000	100	33,600	2,507,700	56,700
	健診有	357	75,900	100	37,300	902,300	60,000

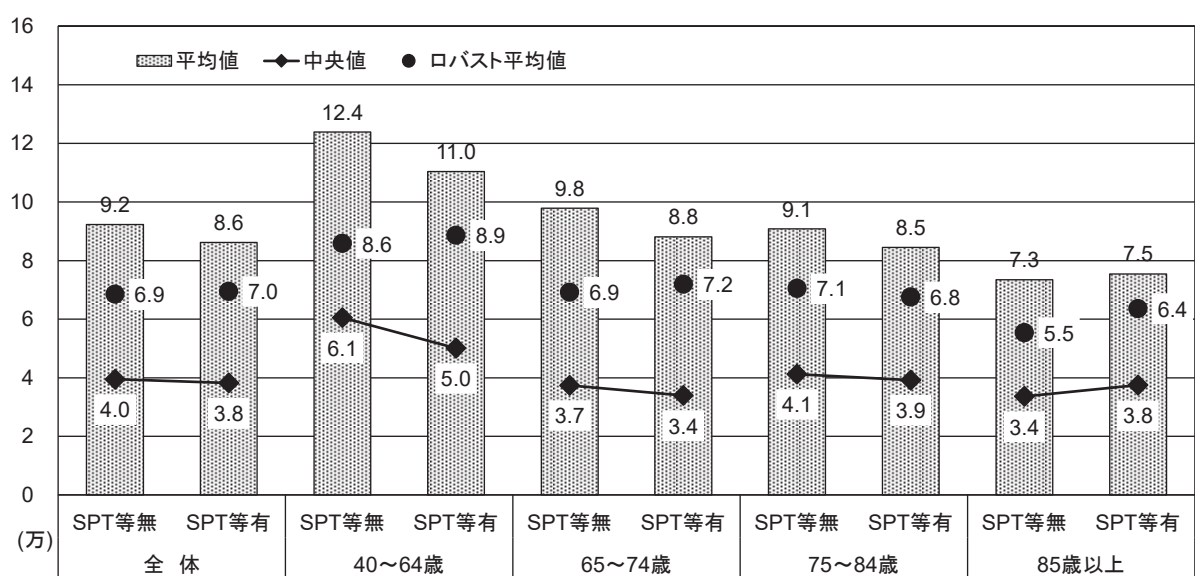


糖尿病 SPT、P重防有無別一人あたり診療費／年

40～64 歳、65～74 歳、75～84 歳では SPT 等有が中央値及び平均値において低かった。

全体でみると、SPT 等有が中央値で約 0.2 万円、平均値で約 0.6 万円低い、ロバスト平均値では SPT 等有が約 0.1 万円高かった。

年齢階級	SPT等有無	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	SPT等無	4,837	92,300	100	39,500	4,057,400	68,500
	SPT等有	2,274	86,200	500	38,200	3,835,500	69,500
40～64歳	SPT等無	328	123,900	500	60,500	3,461,400	85,800
	SPT等有	154	110,400	500	50,100	1,259,600	88,600
65～74歳	SPT等無	1,398	97,900	500	37,400	4,057,400	69,200
	SPT等有	702	88,100	500	33,900	988,500	71,900
75～84歳	SPT等無	2,336	90,800	400	41,200	2,184,100	70,500
	SPT等有	1,129	84,500	500	39,200	3,835,500	67,600
85歳以上	SPT等無	775	73,400	100	33,600	2,507,700	55,400
	SPT等有	289	75,400	500	37,500	873,600	63,600

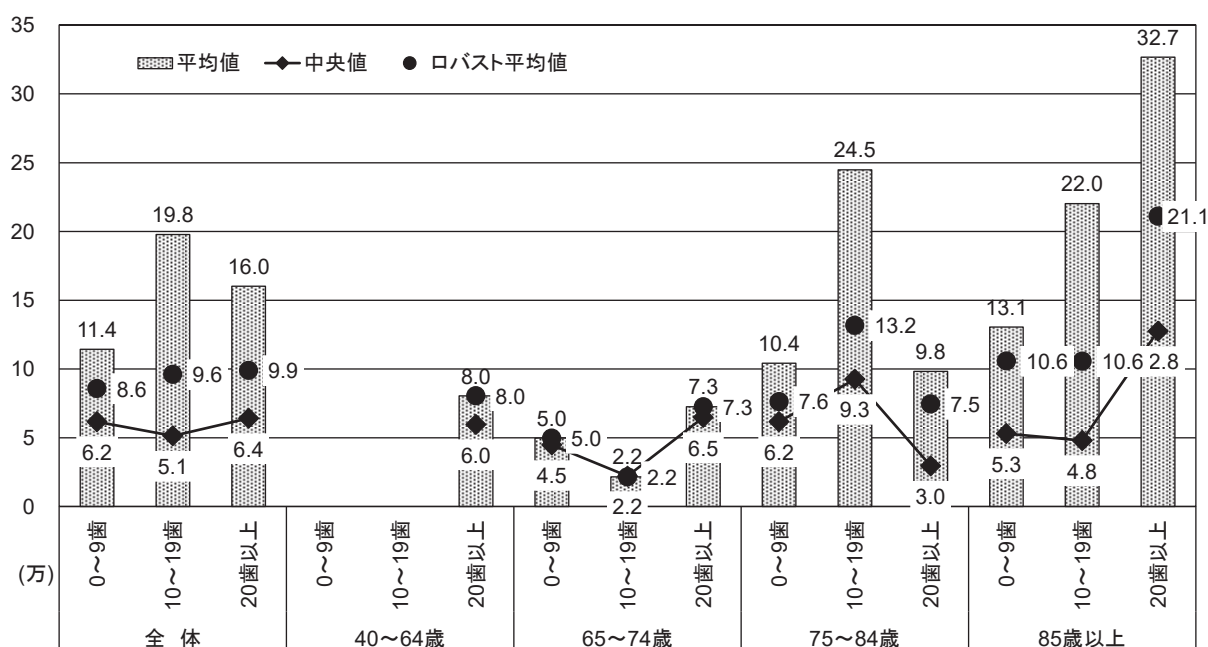


誤嚥性肺炎 現在歯数 3 分類別一人あたり診療費／年

全体では、10～19 歯では診療費の平均値は 19.8 万円と高く、20 歯以上では 16.0 万円と低い結果であった。

75～84 歳では、10～19 歯で診療費の平均値は 24.5 万円と高く、20 歯以上で 9.8 万円と低い結果を示しており、ロバスト平均値についても、同傾向がみられた。

年齢階級	現在歯数	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	0～9歯	41	114,300	300	61,700	842,200	85,800
	10～19歯	42	197,700	200	51,400	2,266,100	96,100
	20歯以上	46	160,100	3,000	64,100	2,335,800	98,900
40～64歳	0～9歯	0					
	10～19歯	0					
	20歯以上	4	80,400	4,600	59,600	197,800	80,400
65～74歳	0～9歯	4	49,700	16,100	44,700	93,600	49,700
	10～19歯	7	21,600	200	22,100	54,800	21,600
	20歯以上	11	72,500	3,000	64,800	174,600	72,500
75～84歳	0～9歯	13	104,200	3,100	61,700	574,100	76,300
	10～19歯	18	244,800	1,500	92,600	2,135,000	131,700
	20歯以上	17	98,200	3,900	29,500	496,000	74,600
85歳以上	0～9歯	24	130,500	300	53,100	842,200	105,700
	10～19歯	17	220,300	11,900	48,000	2,266,100	105,600
	20歯以上	14	326,700	4,600	127,500	2,335,800	211,100

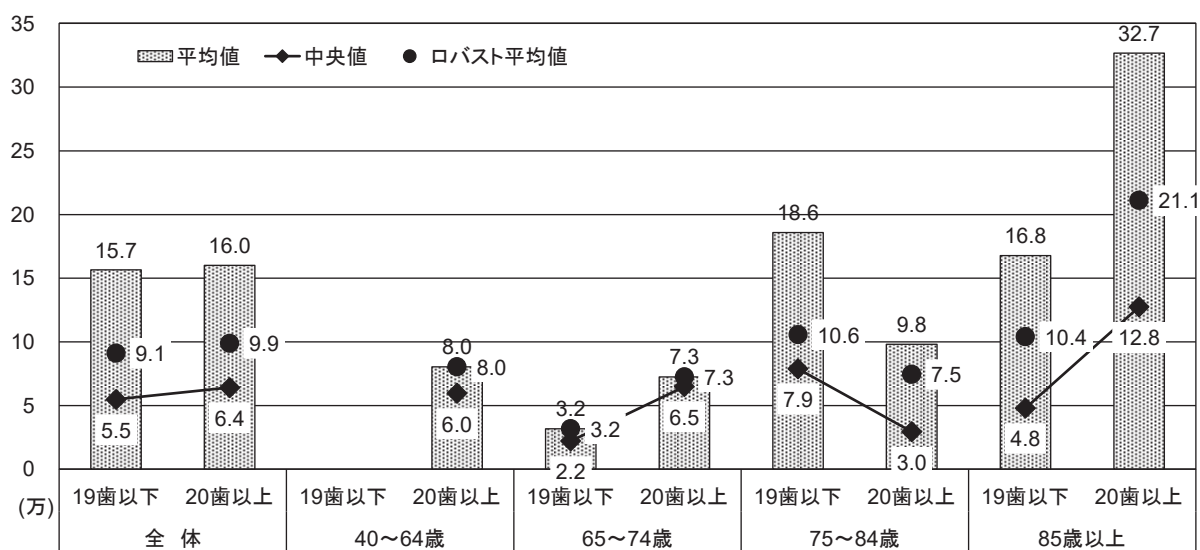


誤嚥性肺炎 現在歯数 2 分類別一人あたり診療費／年

全体では、19 歯以下の診療費の平均値は 15.7 万円、20 歯以上では 16.0 万円であり、大きな差はなかった。

75～84 歳では、19 歯以下では診療費の平均値は 18.6 万円と高く、20 歯以上で 9.8 万円と低い結果を示しており、ロバスト平均値についても同様の結果を示した。

年齢階級	歯数分類	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	19歯以下	83	156,500	200	54,800	2,266,100	91,000
	20歯以上	46	160,100	3,000	64,100	2,335,800	98,900
40～64歳	19歯以下	0					
	20歯以上	4	80,400	4,600	59,600	197,800	80,400
65～74歳	19歯以下	11	31,800	200	22,100	93,600	31,800
	20歯以上	11	72,500	3,000	64,800	174,600	72,500
75～84歳	19歯以下	31	185,800	1,500	78,900	2,135,000	105,600
	20歯以上	17	98,200	3,900	29,500	496,000	74,600
85歳以上	19歯以下	41	167,700	300	48,000	2,266,100	104,100
	20歯以上	14	326,700	4,600	127,500	2,335,800	211,100



誤嚥性肺炎 歯周病 4 分類別一人あたり診療費／年

全体では、歯周病が悪化するほど診療費の平均値が高くなり、ロバスト平均値についてもほぼ同様の傾向を示した。

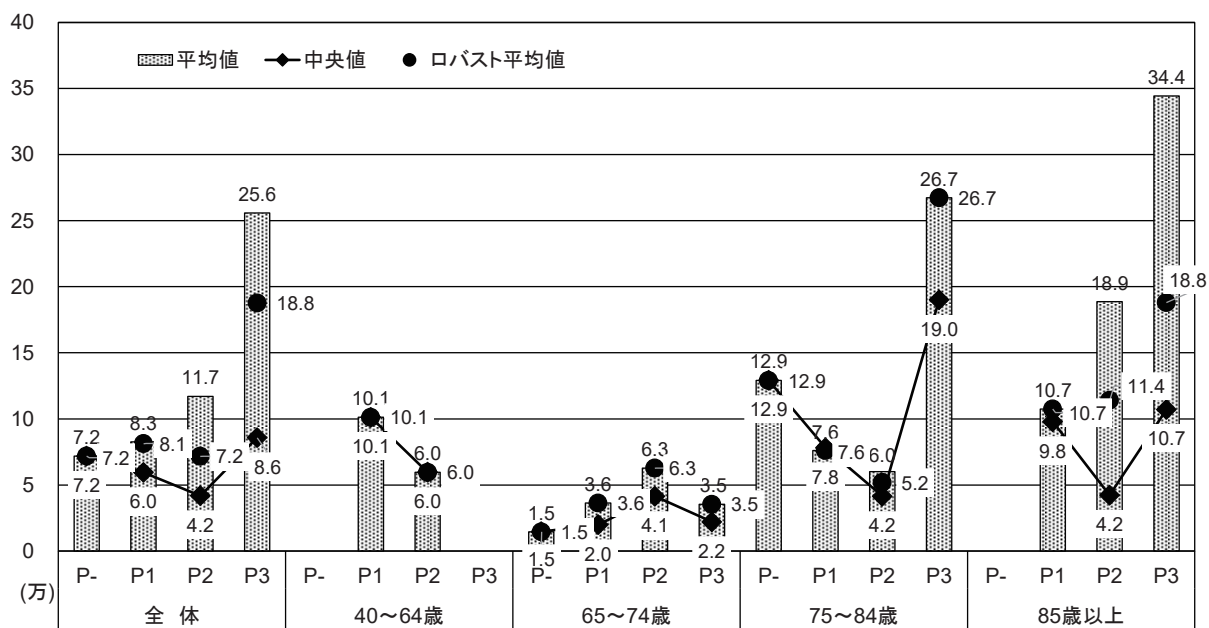
40～64 歳では、対象者が少なく、P1.P2 のみであった。

65～74 歳では、大きな差は認めないものの、P2 ではやや診療費の平均値が高い結果を示した。

75～84 歳では、P3 の診療費の平均値が 26.7 万円と高い結果であった。

85 歳以上では、歯周病が悪化するほど診療費の平均値が高くなり、ロバスト平均値についても同様の傾向を示した。

年齢階級	歯周病	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	P-	2	71,900	14,600	71,900	129,100	71,900
	P1	18	82,700	3,100	59,500	269,900	81,400
	P2	66	117,000	200	41,900	2,266,100	71,800
	P3	27	255,800	3,200	85,700	2,335,800	187,700
40～64歳	P-	0					
	P1	2	101,200	4,600	101,200	197,800	101,200
	P2	2	59,600	13,300	59,600	105,900	59,600
	P3	0					
65～74歳	P-	1	14,600	14,600	14,600	14,600	14,600
	P1	3	36,400	18,300	20,000	71,000	36,400
	P2	12	62,800	200	41,400	174,600	62,800
	P3	5	35,400	3,500	22,100	70,700	35,400
75～84歳	P-	1	129,100	129,100	129,100	129,100	129,100
	P1	7	76,000	3,100	78,200	198,100	76,000
	P2	23	60,000	1,500	41,500	337,000	51,900
	P3	11	267,300	3,200	190,000	763,700	267,300
85歳以上	P-	0					
	P1	6	107,400	10,000	97,900	269,900	107,400
	P2	29	188,700	300	42,300	2,266,100	114,100
	P3	11	344,400	11,900	107,200	2,335,800	188,100



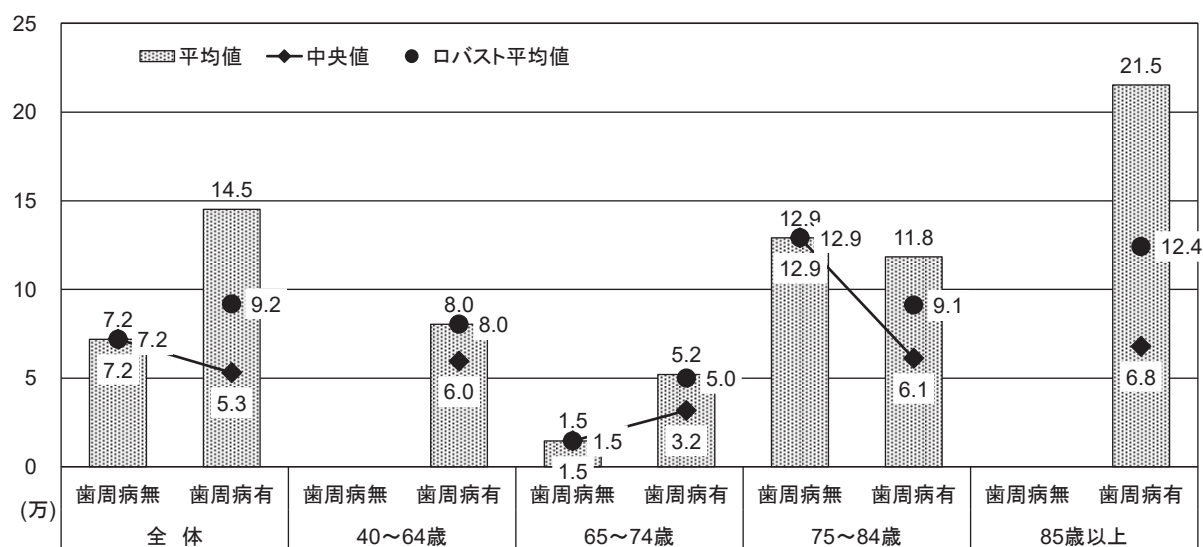
誤嚥性肺炎 歯周病 2 分類別一人あたり診療費／年

全体では、歯周病有の診療費の平均値が高く、ロバスト平均値についても同様の結果を示した。

40～64 歳においては、対象者が少なく、歯周病有のみであった。

85 歳以上においては、歯周病無は認めなかったが、歯周病有の診療費の平均値は 21.5 万円と他の年齢階級と比較しても高く、ロバスト平均値についても 12.4 万円と、同様の結果を示した。

年齢階級	歯周病有無	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	歯周病無	2	71,900	14,600	71,900	129,100	71,900
	歯周病有	111	145,200	200	53,100	2,335,800	91,800
40～64歳	歯周病無	0					
	歯周病有	4	80,400	4,600	59,600	197,800	80,400
65～74歳	歯周病無	1	14,600	14,600	14,600	14,600	14,600
	歯周病有	20	52,000	200	31,800	174,600	50,000
75～84歳	歯周病無	1	129,100	129,100	129,100	129,100	129,100
	歯周病有	41	118,300	1,500	61,200	763,700	91,200
85歳以上	歯周病無	0					
	歯周病有	46	215,300	300	67,900	2,335,800	124,200



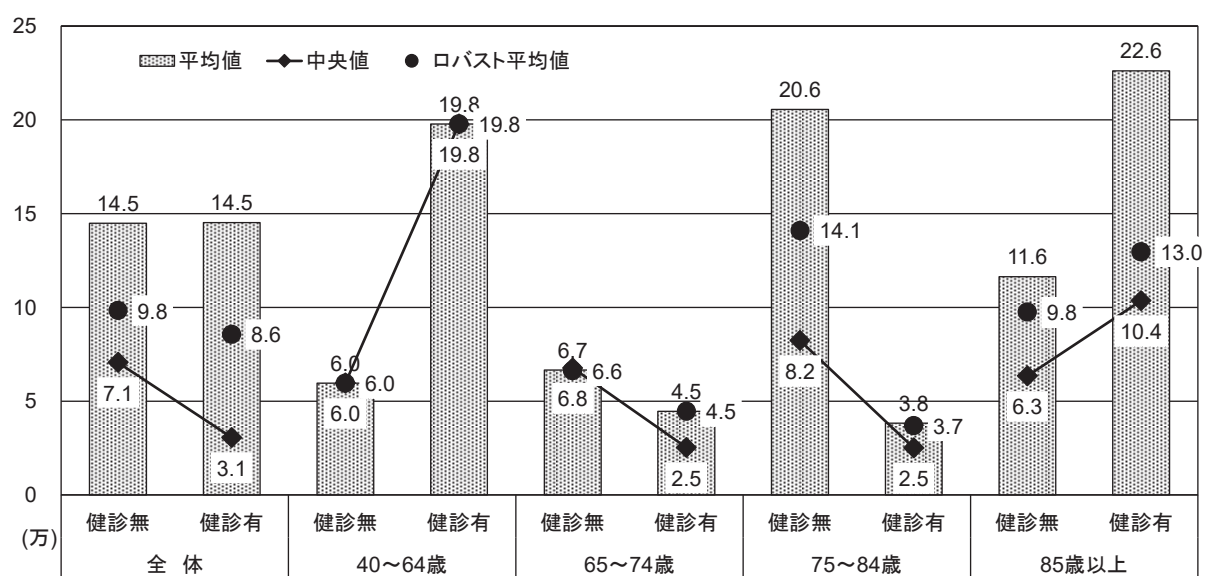
誤嚥性肺炎 歯科健診有無別一人あたり診療費／年

全体では、健診有の診療費のロバスト平均値が低い結果を示した。

40～64 歳では、母数が少なく、健診有は 1 人だけであった。

65～84 歳では、健診有の診療費の平均値、ロバスト平均値が低い結果を示した。

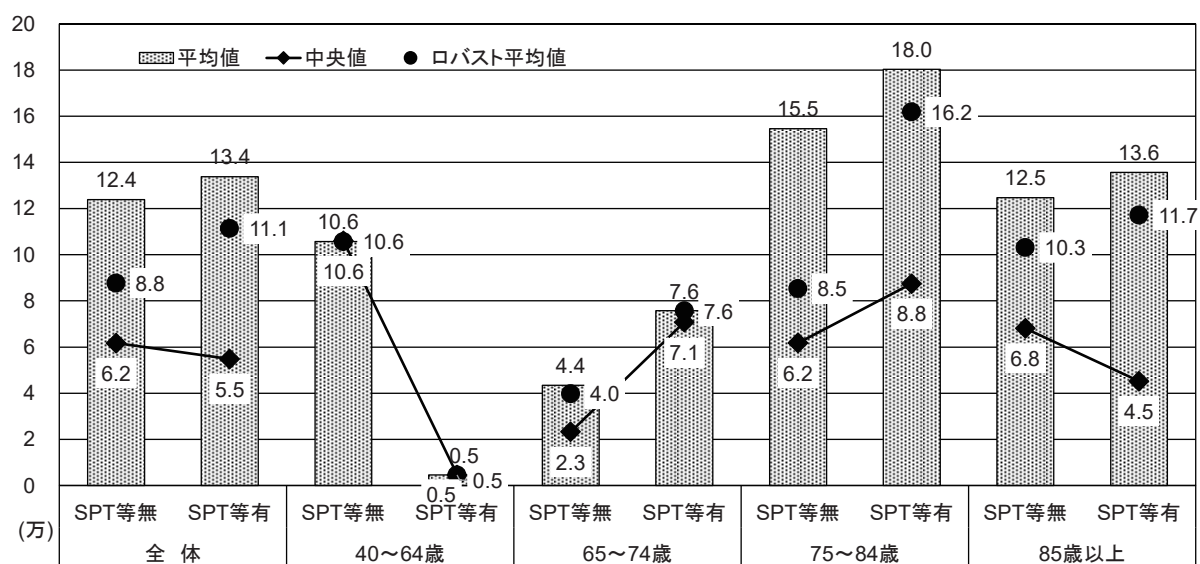
年齢階級	健診有無	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	健診無	75	144,900	300	70,700	2,135,000	98,300
	健診有	37	145,200	1,100	30,600	2,266,100	85,600
40～64歳	健診無	2	59,600	13,300	59,600	105,900	59,600
	健診有	1	197,800	197,800	197,800	197,800	197,800
65～74歳	健診無	12	66,600	8,200	67,700	174,600	66,200
	健診有	6	44,600	3,500	25,300	164,300	44,600
75～84歳	健診無	32	205,600	3,200	82,300	2,135,000	141,000
	健診有	10	38,300	1,500	25,100	129,100	36,900
85歳以上	健診無	29	116,300	300	63,400	625,200	97,600
	健診有	20	226,200	1,100	103,600	2,266,100	129,600



誤嚥性肺炎 SPT、P重防有無別一人あたり診療費／年

40～64 歳を除いて、SPT 等有の診療費の平均値、ロバスト平均値が高い結果を示した。

年齢階級	SPT等有無	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	SPT等無	91	123,900	300	61,700	2,135,000	87,700
	SPT等有	31	133,800	200	54,800	763,700	111,400
40～64歳	SPT等無	3	105,700	13,300	105,900	197,800	105,700
	SPT等有	1	4,600	4,600	4,600	4,600	4,600
65～74歳	SPT等無	13	43,500	3,000	23,200	164,300	39,800
	SPT等有	7	75,700	200	70,700	174,600	75,700
75～84歳	SPT等無	35	154,600	1,500	61,700	2,135,000	85,400
	SPT等有	11	180,300	3,100	87,500	763,700	161,900
85歳以上	SPT等無	40	124,700	300	68,100	842,200	103,100
	SPT等有	12	135,700	12,800	45,200	625,200	117,200



アルツハイマー病 現在歯数 3 分類別一人あたり診療費／年

全体では、診療費は平均値、ロバスト平均値ともに大きな差を認めなかった。

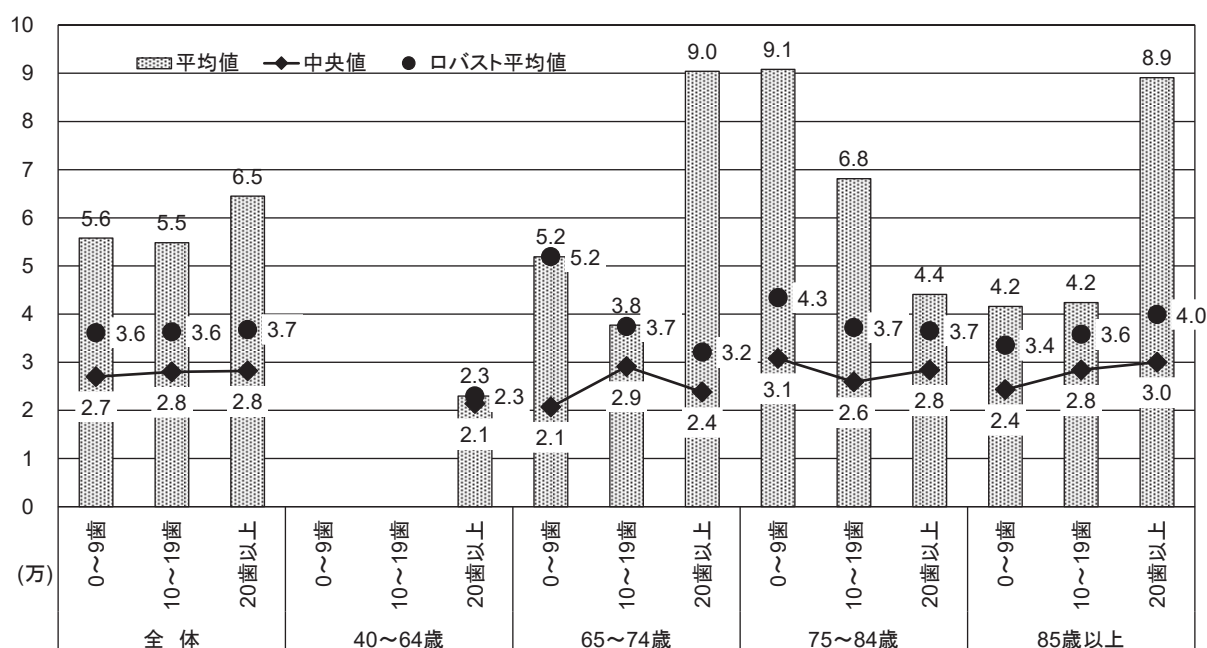
40～64 歳では、対象者数が少なく 20 歯以上のみであったが、診療費の平均値は 2.3 万円であり、他の年齢階級と比較して最も低かった。

65～74 歳では、ロバスト平均値では現在歯数が多いほど診療費が低い結果を示した。

75～84 歳では、おおむね 65～74 歳の結果と同傾向であった。

85 歳以上では、20 歯以上の診療費が高い結果であった。

年齢階級	現在歯数	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	0～9歯	211	55,800	800	27,000	1,488,800	36,100
	10～19歯	272	54,800	600	28,000	1,503,100	36,300
	20歯以上	404	64,500	500	28,200	2,857,900	36,800
40～64歳	0～9歯	0					
	10～19歯	0					
	20歯以上	6	23,000	14,100	21,400	34,600	23,000
65～74歳	0～9歯	9	51,900	8,300	20,700	157,100	51,900
	10～19歯	18	37,700	13,500	29,100	86,700	37,400
	20歯以上	48	90,400	600	23,800	1,301,400	32,100
75～84歳	0～9歯	59	90,800	800	30,800	1,488,800	43,400
	10～19歯	134	68,100	600	25,900	1,503,100	37,200
	20歯以上	213	44,100	800	28,400	1,274,000	36,500
85歳以上	0～9歯	143	41,600	800	24,300	912,300	33,500
	10～19歯	120	42,400	800	28,400	332,700	35,800
	20歯以上	137	89,100	500	30,000	2,857,900	39,900



アルツハイマー病 現在歯数 2 分類別一人あたり診療費／年

全体では、診療費は平均値、ロバスト平均値ともに大きな差を認めなかった。

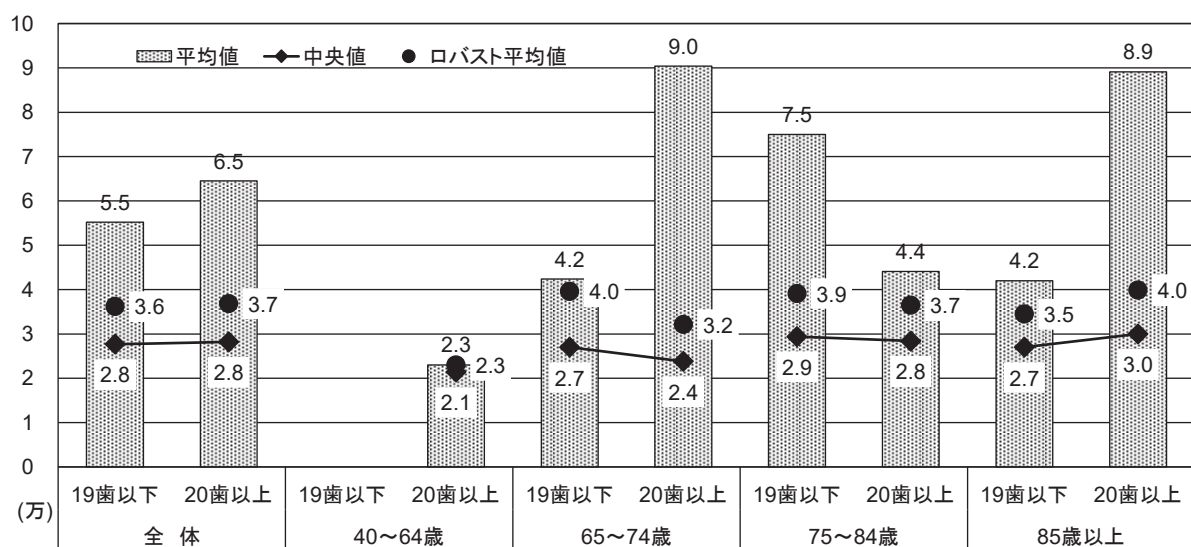
40～64 歳では、対象者数が少なく 20 歯以上のみであったが、診療費の平均値は 2.3 万円であり、他の年齢階級と比較して最も低かった。

65～74 歳では、20 歯以上の診療費のロバスト平均値が低い結果を示した。

75～84 歳では、20 歯以上の診療費の平均値、ロバスト平均値が低い結果を示した。

85 歳以上では、20 歯以上の診療費の平均値が高い結果であった。

年齢階級	歯数分類	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	19歯以下	483	55,200	600	27,700	1,503,100	36,200
	20歯以上	404	64,500	500	28,200	2,857,900	36,800
40～64歳	19歯以下	0					
	20歯以上	6	23,000	14,100	21,400	34,600	23,000
65～74歳	19歯以下	27	42,400	8,300	27,000	157,100	39,600
	20歯以上	48	90,400	600	23,800	1,301,400	32,100
75～84歳	19歯以下	193	75,000	600	29,400	1,503,100	39,100
	20歯以上	213	44,100	800	28,400	1,274,000	36,500
85歳以上	19歯以下	263	42,000	800	27,000	912,300	34,500
	20歯以上	137	89,100	500	30,000	2,857,900	39,900



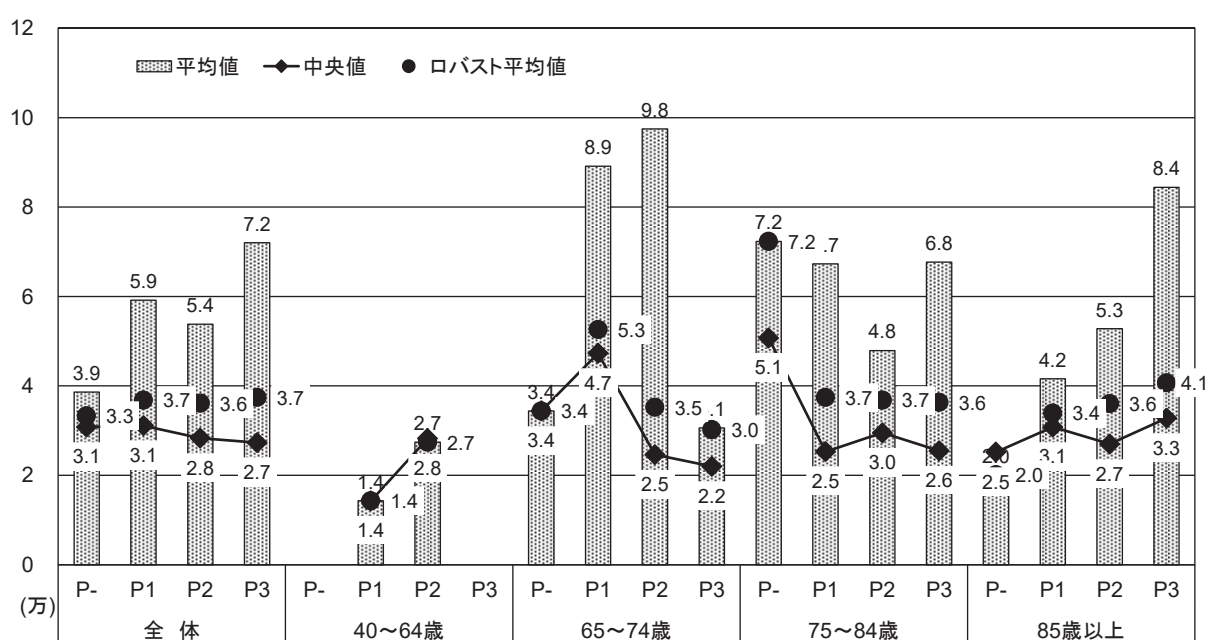
アルツハイマー病 歯周病 4 分類別一人あたり診療費／年

全体では、P-の診療費の平均値、ロバスト平均値が少ない結果であった。重症度別では大きな差を認めなかった。

40～64 歳では、対象者が少なく、P1、P2 のみであったが、P1 が低い結果であった。

85 歳以上では、診療費の平均値、ロバスト平均値は歯周病が悪化するほど高くなる結果を示した。

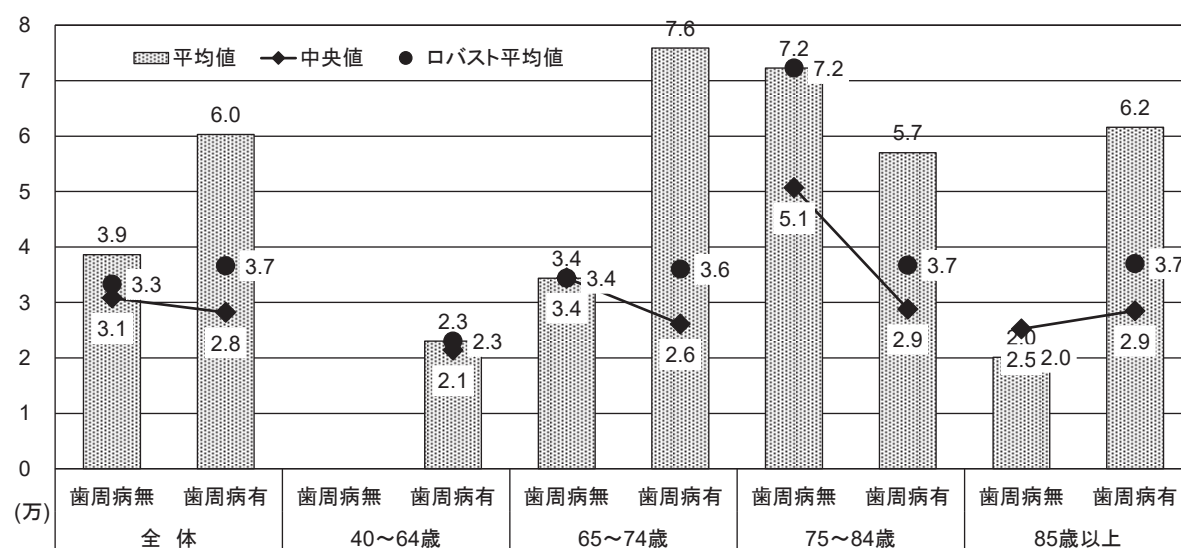
年齢階級	歯周病	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	P-	10	38,600	500	30,800	139,000	33,300
	P1	122	59,200	600	31,100	1,071,000	36,800
	P2	437	53,800	600	28,300	1,327,600	36,100
	P3	257	72,000	800	27,300	2,857,900	37,400
40～64歳	P-	0					
	P1	2	14,300	14,100	14,300	14,500	14,300
	P2	4	27,400	18,400	28,200	34,600	27,400
	P3	0					
65～74歳	P-	2	34,400	34,300	34,400	34,400	34,400
	P1	15	89,100	600	47,300	687,100	52,600
	P2	35	97,500	4,500	24,600	1,301,400	35,200
	P3	21	30,600	8,300	22,000	83,500	30,200
75～84歳	P-	3	72,300	27,200	50,700	139,000	72,300
	P1	58	67,300	2,200	25,300	1,071,000	37,400
	P2	212	47,900	600	29,500	1,274,000	36,800
	P3	123	67,700	800	25,500	1,503,100	36,300
85歳以上	P-	5	20,100	500	25,200	48,600	20,100
	P1	47	41,600	800	30,800	253,400	33,900
	P2	186	52,800	800	27,000	1,327,600	36,000
	P3	113	84,400	800	32,800	2,857,900	40,700



アルツハイマー病 歯周病 2 分類別一人あたり診療費／年

全体、65～74 歳、85 歳以上では、歯周病有の診療費の平均値、ロバスト平均値が高い結果であった。

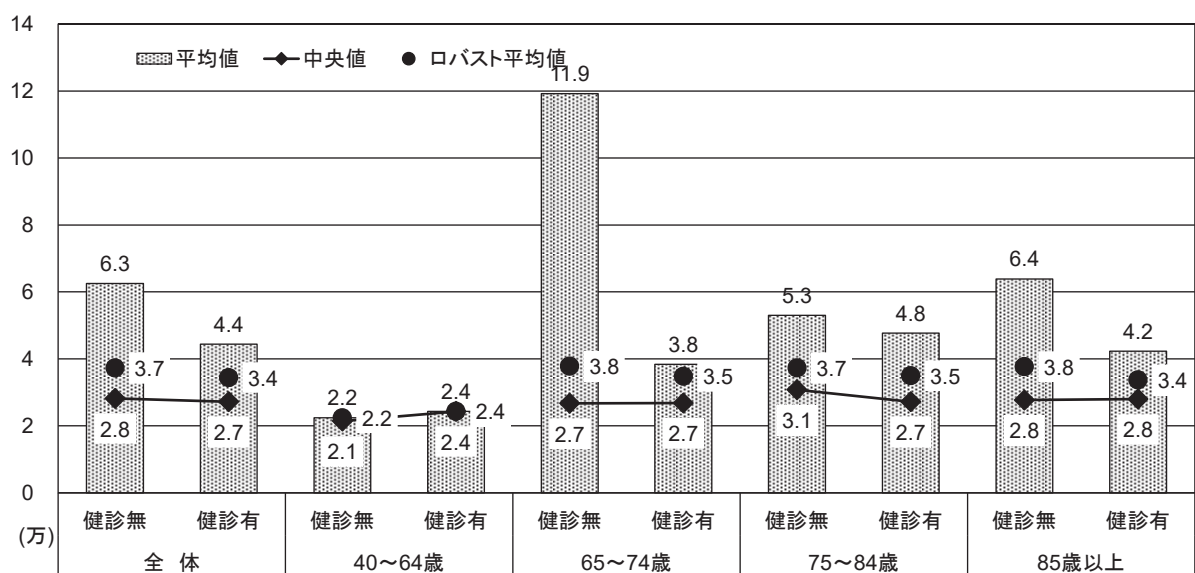
年齢階級	歯周病有無	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	歯周病無	10	38,600	500	30,800	139,000	33,300
	歯周病有	816	60,300	600	28,200	2,857,900	36,600
40～64歳	歯周病無	0					
	歯周病有	6	23,000	14,100	21,400	34,600	23,000
65～74歳	歯周病無	2	34,400	34,300	34,400	34,400	34,400
	歯周病有	71	75,900	600	26,100	1,301,400	36,000
75～84歳	歯周病無	3	72,300	27,200	50,700	139,000	72,300
	歯周病有	393	57,000	600	28,800	1,503,100	36,700
85歳以上	歯周病無	5	20,100	500	25,200	48,600	20,100
	歯周病有	346	61,600	800	28,500	2,857,900	37,000



アルツハイマー病 歯科健診有無別一人あたり診療費／年

40～64 歳を除いて、健診有の診療費の平均値、ロバスト平均値が少ない結果であった。

年齢階級	健診有無	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	健診無	497	62,500	500	28,200	2,857,900	37,300
	健診有	310	44,400	600	27,200	1,274,000	34,400
40～64歳	健診無	4	22,400	14,500	21,400	32,200	22,400
	健診有	2	24,300	14,100	24,300	34,600	24,300
65～74歳	健診無	33	119,200	5,600	26,700	1,301,400	37,800
	健診有	36	38,400	600	26,800	157,100	34,800
75～84歳	健診無	217	53,000	800	30,800	1,071,000	37,300
	健診有	157	47,700	600	27,200	1,274,000	35,000
85歳以上	健診無	243	63,900	500	27,700	2,857,900	37,700
	健診有	115	42,300	800	28,000	713,600	33,700



アルツハイマー病 SPT、P重防有無別一人あたり診療費／年

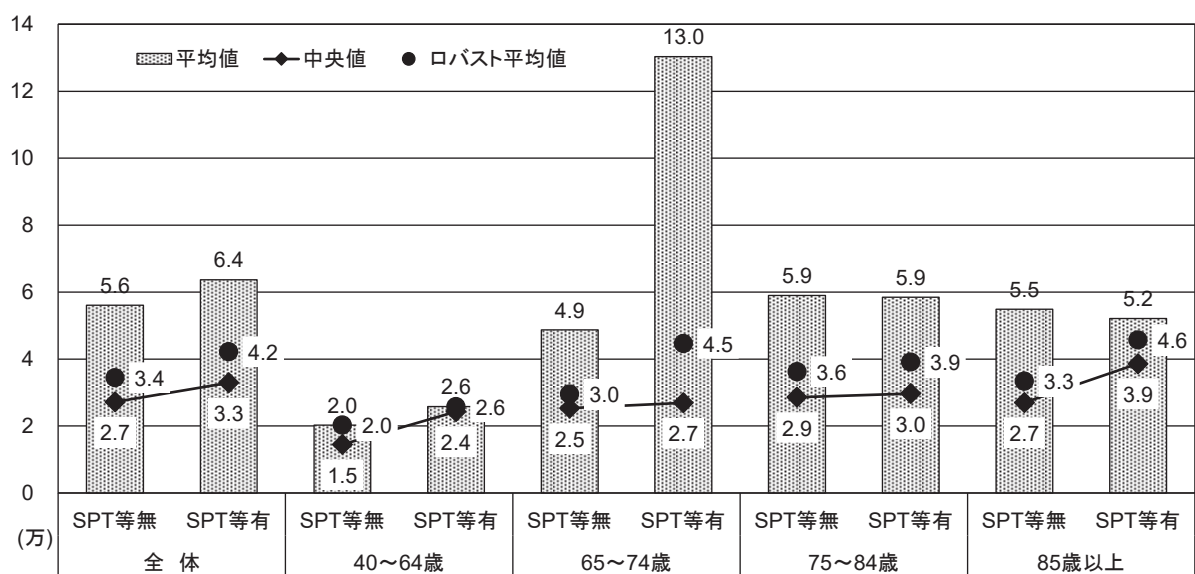
全体では、SPT 等有の診療費が高い結果を示した。

40～64 歳では、母数が少なく、他の年代と比較すると診療費は低い結果であった。

75～84 歳では、SPT、P 重防の有無で大きな差を認めなかった。

85 歳以上では SPT、P 重防有の診療費のロバスト平均値が高い結果を示した。

年齢階級	SPT等有無	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	SPT等無	626	56,100	500	27,200	2,857,900	34,400
	SPT等有	207	63,700	800	32,900	1,488,800	42,200
40～64歳	SPT等無	3	20,300	14,100	14,500	32,200	20,300
	SPT等有	3	25,800	18,400	24,300	34,600	25,800
65～74歳	SPT等無	44	48,700	600	25,300	687,100	29,500
	SPT等有	24	130,300	13,300	26,900	1,301,400	44,600
75～84歳	SPT等無	286	59,000	600	28,600	1,503,100	36,200
	SPT等有	95	58,500	800	29,700	1,488,800	39,100
85歳以上	SPT等無	293	54,900	500	27,000	2,857,900	33,400
	SPT等有	85	52,100	800	38,600	400,500	45,700

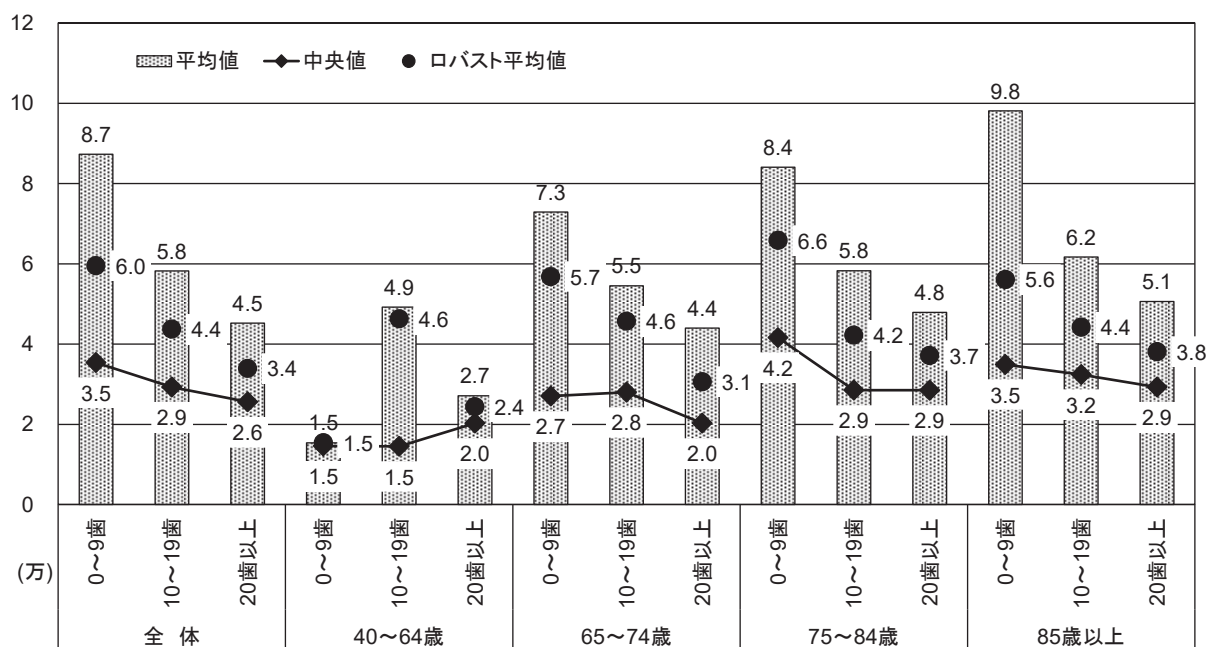


慢性閉塞性肺疾患 現在歯数 3 分類別一人あたり診療費／年

40～64 歳を除いた年齢階級では、平均値及びロバスト平均値において、現在歯数が多くなるほど、診療費が低くなっていた。

全体でも、平均値及び中央値、ロバスト平均値において、現在歯数が多くなるほど、診療費が低くなっていた。

年齢階級	現在歯数	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	0～9歯	421	87,300	200	35,400	2,325,000	59,500
	10～19歯	640	58,200	100	29,300	1,711,100	43,700
	20歯以上	1,325	45,200	100	25,600	859,700	33,900
40～64歳	0～9歯	4	15,400	1,500	14,600	30,700	15,400
	10～19歯	17	49,200	200	14,500	207,300	46,300
	20歯以上	123	27,100	200	20,300	157,000	24,400
65～74歳	0～9歯	61	72,900	200	27,000	432,900	56,800
	10～19歯	122	54,500	500	28,000	404,500	45,700
	20歯以上	375	44,000	200	20,300	859,700	30,600
75～84歳	0～9歯	190	84,100	600	41,600	1,117,600	65,800
	10～19歯	335	58,300	100	28,500	1,711,100	42,200
	20歯以上	656	47,900	100	28,500	702,000	37,100
85歳以上	0～9歯	166	98,100	600	34,900	2,325,000	56,100
	10～19歯	166	61,700	700	32,400	882,500	44,200
	20歯以上	171	50,600	300	29,300	673,300	38,100

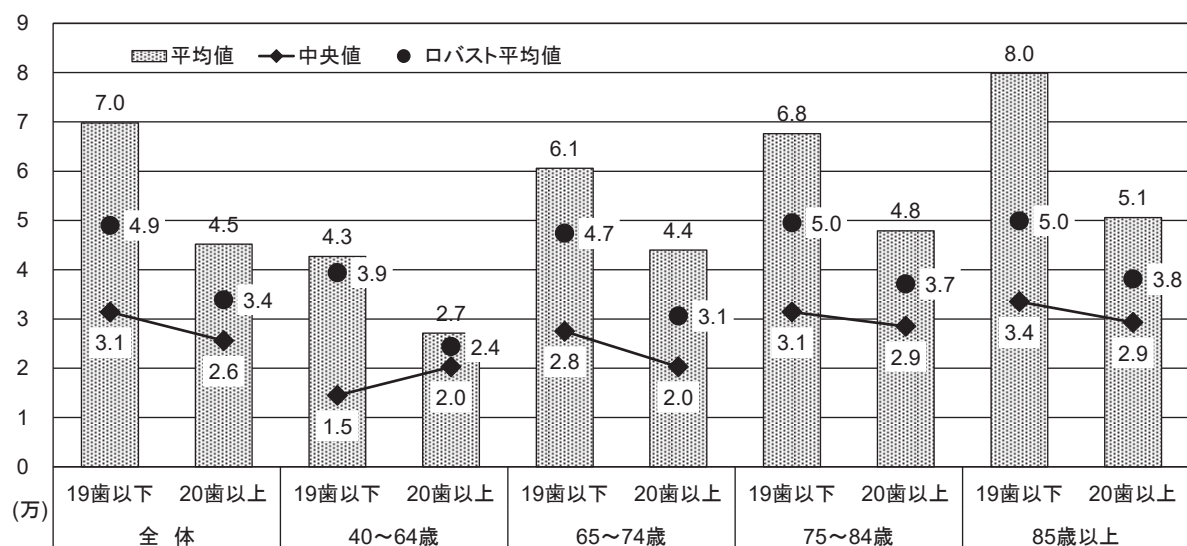


慢性閉塞性肺疾患 現在歯数 2 分類別一人あたり診療費／年

全体を除く各年齢階級では、平均値及びロバスト平均値において、20 歯以上の診療費が低くなっていた。

全体では、平均値及び中央値、ロバスト平均値において、20 歯以上の診療費が低くなっていた。

年齢階級	歯数分類	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	19歯以下	1,061	69,800	100	31,400	2,325,000	49,000
	20歯以上	1,325	45,200	100	25,600	859,700	33,900
40～64歳	19歯以下	21	42,700	200	14,500	207,300	39,400
	20歯以上	123	27,100	200	20,300	157,000	24,400
65～74歳	19歯以下	183	60,600	200	27,500	432,900	47,400
	20歯以上	375	44,000	200	20,300	859,700	30,600
75～84歳	19歯以下	525	67,600	100	31,400	1,711,100	49,500
	20歯以上	656	47,900	100	28,500	702,000	37,100
85歳以上	19歯以下	332	79,900	600	33,500	2,325,000	49,900
	20歯以上	171	50,600	300	29,300	673,300	38,100

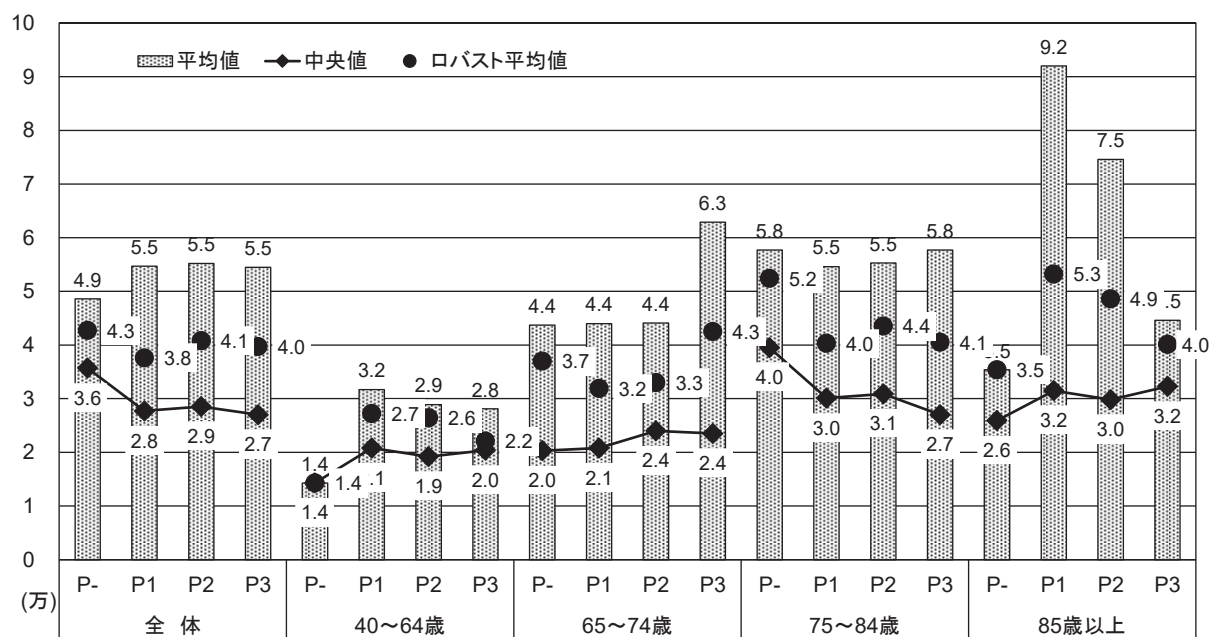


慢性閉塞性肺疾患 歯周病 4 分類別一人あたり診療費／年

全体では、平均値において、P-の診療費(4.86 万円)が最も低くなっていた。

65～74 歳では、平均値およびロバスト平均値において、P4 の診療費が最も高くなっていた

年齢階級	歯周病	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	P-	46	48,600	2,400	35,700	266,300	42,700
	P1	477	54,700	300	27,700	2,325,000	37,600
	P2	1,155	55,200	100	28,500	1,246,300	40,800
	P3	596	54,500	100	27,000	1,711,100	39,700
40～64歳	P-	2	14,300	13,500	14,300	15,100	14,300
	P1	44	31,700	300	20,800	207,300	27,200
	P2	68	28,900	200	19,200	157,000	26,400
	P3	29	28,100	900	20,400	143,400	22,100
65～74歳	P-	11	43,700	8,100	20,300	177,900	37,000
	P1	131	44,000	300	20,800	400,200	31,900
	P2	266	44,100	200	24,000	859,700	33,000
	P3	131	62,900	200	23,500	802,500	42,500
75～84歳	P-	25	57,700	4,500	39,500	266,300	52,400
	P1	236	54,600	600	30,100	646,700	40,300
	P2	578	55,300	100	30,900	702,000	43,500
	P3	305	57,700	100	27,000	1,711,100	40,500
85歳以上	P-	8	35,400	2,400	25,900	87,400	35,400
	P1	66	92,000	2,300	31,500	2,325,000	53,200
	P2	243	74,600	600	29,800	1,246,300	48,600
	P3	131	44,600	300	32,300	242,900	40,100

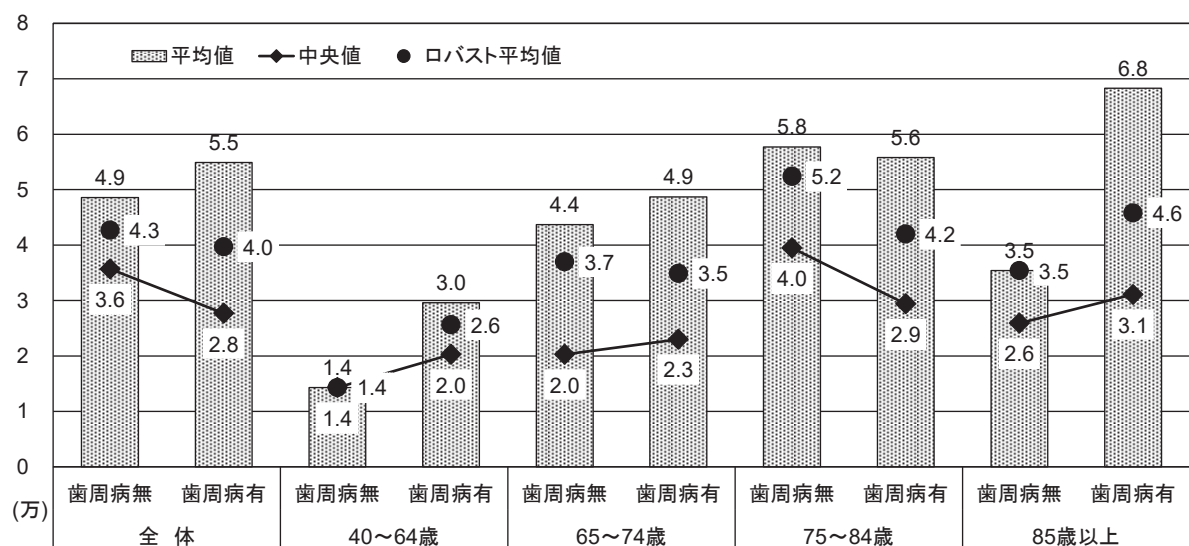


慢性閉塞性肺疾患 歯周病 2 分類別一人あたり診療費／年

75～84 歳を除いた年齢階級では、平均値において、歯周病有の診療費が高くなっていた。

全体では、歯周病有の診療費が、平均値において高くなっており、中央値およびロバスト平均値においては低くなっていた。

年齢階級	歯周病有無	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	歯周病無	46	48,600	2,400	35,700	266,300	42,700
	歯周病有	2,228	54,900	100	27,700	2,325,000	39,700
40～64歳	歯周病無	2	14,300	13,500	14,300	15,100	14,300
	歯周病有	141	29,600	200	20,300	207,300	25,600
65～74歳	歯周病無	11	43,700	8,100	20,300	177,900	37,000
	歯周病有	528	48,700	200	23,000	859,700	34,900
75～84歳	歯周病無	25	57,700	4,500	39,500	266,300	52,400
	歯周病有	1,119	55,800	100	29,400	1,711,100	42,000
85歳以上	歯周病無	8	35,400	2,400	25,900	87,400	35,400
	歯周病有	440	68,300	300	31,100	2,325,000	45,800

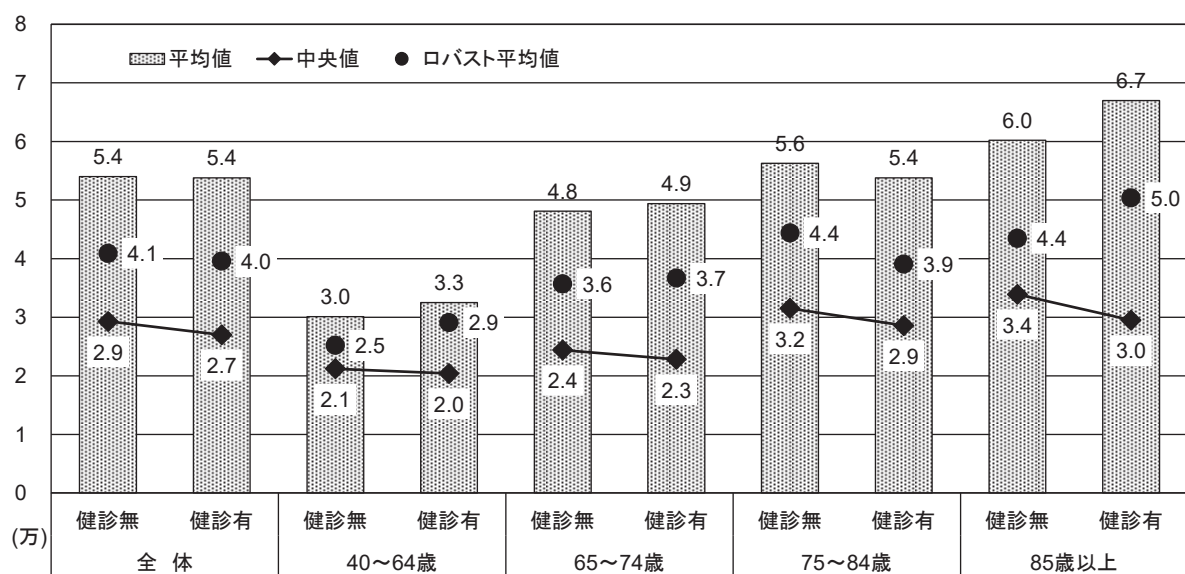


慢性閉塞性肺疾患 歯科健診有無別一人あたり診療費／年

全体、75～84 歳では、平均値及び中央値、ロバスト平均値において、健診有の診療費が低くなっていた。

40～64 歳、65～74 歳、85 歳以上では、中央値において、健診有の診療費が低くなっていた。

年齢階級	健診有無	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	健診無	1,213	54,000	100	29,300	764,600	40,900
	健診有	954	53,800	100	27,000	1,117,600	39,600
40～64歳	健診無	65	30,100	300	21,200	207,300	25,200
	健診有	58	32,500	200	20,400	157,000	29,100
65～74歳	健診無	278	48,100	200	24,400	592,500	35,700
	健診有	218	49,400	200	22,800	859,700	36,700
75～84歳	健診無	578	56,300	100	31,500	646,700	44,400
	健診有	512	53,800	100	28,600	1,117,600	39,100
85歳以上	健診無	292	60,200	900	33,900	764,600	43,500
	健診有	166	67,000	300	29,500	882,500	50,400

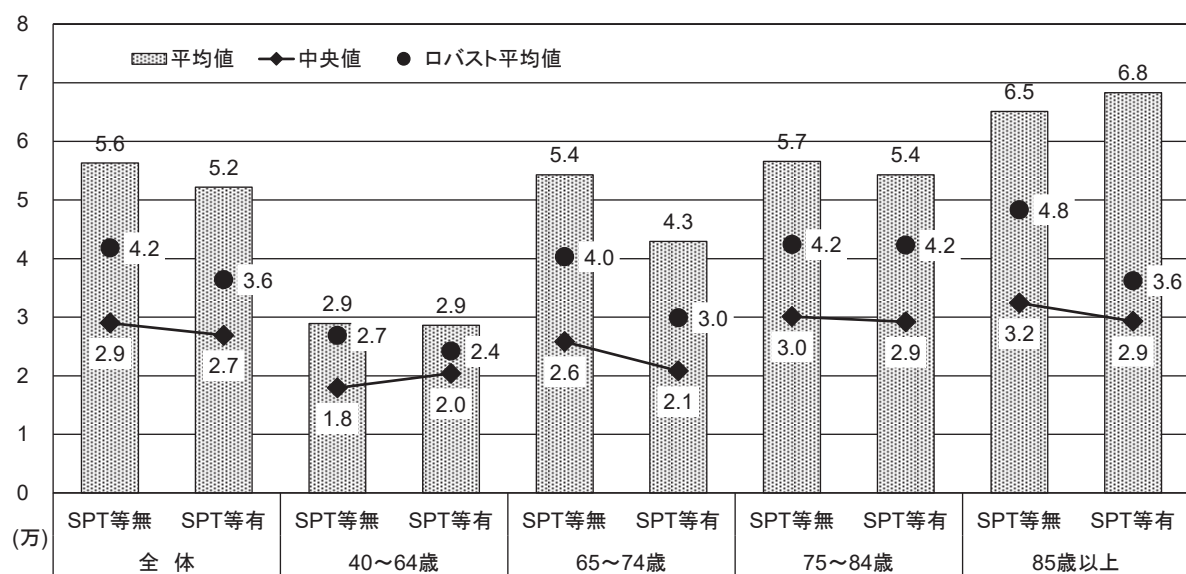


慢性閉塞性肺疾患 SPT、P重防有無別一人あたり診療費／年

全体を除く各年齢階級では、ロバスト平均値において、SPT 等有の診療費が低くなっていた。

全体では、ロバスト平均値において、SPT 等有の診療費が SPT 等無より低く、その差が約 0.5 万円であった。

年齢階級	SPT等有無	人数	平均値	最小値	中央値	最大値	ロバスト平均値
全 体	SPT等無	1,567	56,300	100	29,000	1,117,600	41,800
	SPT等有	667	52,200	100	26,900	2,325,000	36,400
40～64歳	SPT等無	97	28,900	200	17,900	207,300	26,900
	SPT等有	39	28,600	900	20,400	157,000	24,200
65～74歳	SPT等無	332	54,300	200	25,800	859,700	40,300
	SPT等有	176	42,900	200	20,800	802,500	29,900
75～84歳	SPT等無	776	56,600	100	30,100	1,117,600	42,400
	SPT等有	339	54,300	100	29,200	482,000	42,300
85歳以上	SPT等無	362	65,100	300	32,400	923,300	48,300
	SPT等有	113	68,300	600	29,300	2,325,000	36,200



まとめ・考察

<虚血性心疾患との関連について>

虚血性心疾患の診療費について、0~47,771,500 円と広範囲であった。このため、平均値は高額な診療費に大きく影響を受ける可能性が考えられる。以下は、平均値のデータを除いた、まとめ・考察となる。

現在歯数 3 分類について、85 歳以上を除いた年齢階級(全体を含む)で、中央値及びロバスト平均値において、現在歯数が多いほど虚血性心疾患の診療費が低くなっていた。また 2 分類についても、同年齢階級で、中央値及びロバスト平均値において、20 歯以上の診療費が 0~19 歯より低かった。現在歯数と虚血性心疾患の診療費と関連する可能性が示唆された。

歯周病 4 分類について、40~64 歳を除いた年齢階級(全体を含む)のロバスト平均値において、P-の診療費が最も高い状況であった。これは P-の人数が他の群より少ないことが影響していると考えられる。全体のロバスト平均値においては、P-を除いて歯周病の程度が重度になるほど、高くなっているが、一方、各年齢階級ではばらつきがあり、明らかな傾向はみられなかった。2 分類については、40~64 歳で中央値及びロバスト平均値において、歯周病有の診療費が高くなっているが、他の年代階級(全体を含む)では、中央値及びロバスト平均値において、歯周病無が高くなっている、または同額程度という結果だった。このことも歯周病無の人数が歯周病有より少ないことが影響している可能性が考えられる。歯周病と循環器疾患の関連性を認める報告⁶⁾は多くあるが、今回の調査では明らかな結果は出なかった。

歯科健診有無別について、40~64 歳のロバスト平均値、85 歳以上の中央値を除いて、健診無の診療費が健診有より高くなっていた。このことにより、歯科健診が虚血性心疾患の診療費と関連する可能性が示唆された。

SPT、P 重防有無別について、40~64 歳の中央値を除いて、SPT 等無の診療費が SPT 等有より高くなっていた。SPT、P 重防と虚血性心疾患との診療費と関連する可能性が示唆された。

<脳血管疾患との関連について>

脳血管疾患の診療費について、100~28,594,600 円と広範囲であった。このため、平均値は高額な診療費に大きく影響を受ける可能性が考えられる。以下は、平均値のデータを除いた、まとめ・考察となる。

現在歯数 3 分類について、全体のロバスト平均値、40~64 歳の中央値及びロバスト平均値、65~74 歳の中央値において現在歯数が多いほど診療費が低くなっていたが、他の項目においてはばらつきがあり、明らかな傾向はみられなかった。2 分類については、75~84 歳、85 歳以上の中央値を除いて、20 歯以上の診療費が 19 歯以下より低かった。現在歯数と脳血管疾患の診療費において関連する可能性が示唆された。現在歯数と循環器疾患との関連性を示す報告⁶⁾はいくつかあり、20 歯以上の維持は、脳血管疾患の診療費を減少させる可能性が示唆された。

歯周病 4 分類について、ロバスト平均値において、全体(4.3 万円)、75~84 歳(6.0 万円)、85 歳以上(6.2 万円)では P-の診療費、40~64 歳(4.3 万円)、65~74 歳(3.7 万円)では P3 の診療費が最も高く、明らかな傾向は認められなかった。2 分類について、全体では、中央値及びロバスト平均値において、歯周病無の診療費(4.3 万円、3.2 万円)が歯周病有(3.7 万円、3.0 万円)より高かった。この要因は、歯周病無の人数が歯周病有より少ないことが影響している可能性が考えられる。

歯科健診有無別について、40~64 歳の中央値及びロバスト平均値、75~84 歳の中央値を除いて、健診無の診療費が健診有より高かった。このことにより、歯科健診が脳血管疾患の診療費と関連する可能性があると考えられる。

SPT、P 重防有無別について、65~74 歳の中央値、85 歳以上の中央値及びロバスト平均値を除いて、SPT 等有の診療費が SPT 等無より高い、または同額であった。これは、脳血管疾患が重度で診療費の高い者は、麻痺等により口腔のセルフケアが困難であるため、SPT 等を受ける者が多くなっている可能性が要因の一つとして考えられる。

＜糖尿病との関連について＞

現在歯数 3 分類別について、65~74 歳、85 歳以上では 10~19 歯の診療費が、平均値及び中央値、ロバスト平均値において 0~9 歯より高く、現在歯数が多いほど糖尿病の診療費が低いという結果にならなかった。一方、2 分類については、各年齢階級(全体を含む)とも、平均値及び中央値、ロバスト平均値において 20 歯以上の診療費が低かった。20 歯以上歯を保有する人は、何でもかんで食べることができる者の割合が多いという報告⁷⁾がある。19 歯以下は食べられるものだけを食べ、食べ物の種類に偏りがあり、またゆっくりよくかむことも少なくなると考えられることから、19 歯以下では、歯数に関係なく糖尿病が進行している可能性がある。しかし逆に、糖尿病が進行したために、歯周病が重度となり、歯が喪失していったということも考えられる。

歯周病 4 分類について、全体で P-の診療費が、平均値及び中央値、ロバスト平均値において P1 より高かった。これは P-が人数において P1、P2、P3 より少なく、また診療費が高い者の割合が多かったためと考えられる。歯周病 2 分類についても、全体で歯周病有は歯周病無と比べ、平均値及び中央値においては同じ値で、ロバスト平均値では高くなっていることは、上記と同様の理由と考えられる。

歯科健診有無別について、健診無の診療費が、65~74 歳の中央値、85 歳以上の平均値及び中央値、ロバスト平均値を除いて、健診有より高くなっていた。これは、歯科健診を受けることによって健康意識が高まること、早期発見・早期治療につながるなどが影響していると考えられる。

SPT、P 重防有無別について、SPT 等有の診療費が、全体、40~64 歳、65~74 歳、75~84 歳で、平均値、中央値において SPT 等無より低くなっていた。このことから、歯周状態の安定、改善が糖尿病の診療費に関連することが考えられる。

＜誤嚥性肺炎との関連について＞

誤嚥性肺炎については、74 歳以下では、件数が少なく、診療費も少ない傾向を示した。年齢が比較的若い場合、誤嚥性肺炎に罹患しても回復が早く、重症化することが少ないことが考えられる。誤嚥性肺炎については、75 歳以上の高齢者を主として検討することがよいかもしれない。

現在歯数については、特に 75~84 歳において、少ないほど診療費が高くなる結果を示した。現在歯数が少ない者ほど、食生活の不良や、それに伴う低栄養のリスクが高まることが考えられ、罹患や入院日数、回復状況などに影響した結果、この年代においては診療費が高くなったことが考えられる。85 歳以上においては、現在歯数が多いほど診療費が高くなる結果であった。無歯顎と比較し、現在歯数が多いと清掃不良が生じやすく、十分に口腔衛生管理ができていない高齢者がこの年代では多いことが考えられる。口腔衛生状態の不良が誤嚥性肺炎の罹患や回復状況に影響し、診療費の増加をもたらした可能性が示唆された。誤嚥性肺炎は、入院中に適切な口腔健康管理を行うことでそのリスクを軽減し、入院日数の短縮等にもつながることがいわれている。今回の調査では、現在歯数の多い後期高齢者において口腔健康管理が特に重要となることを示す結果であったといえる。

歯周病については、75~84 歳において有無で比較した場合では、歯周病有の診療費が少ない結果となったが、歯周病無の人数が少数であった。高齢になるほど歯周病への罹患が増えることから、罹患の有無よりも重症度で比較検討を行うことが有用である可能性がある。重症度別でみると、全体では P2 までは診療費が少ないものの、P3 で急に高額になる結果となった。初期は目立った自覚症状が少ないものの、一定の段階まで悪化した場合には急に症状が目立つようになり、咬合の安定、ひいては食生活等にも影響をもたらすという、歯周病の特性も影響した可能性がある。85 歳以上においては歯周病無の者はおらず、重症度別にみると 75~84 歳と同様に特に P3 で高額となる結果を示した。歯周状態の悪化が、誤嚥性肺炎の診療費と関連することを示す結果となった。

健診の有無については、特に 75~84 歳において健診有の方で診療費が低い結果となった。定期的な歯科健診が、誤嚥性肺炎の診療費を減少させる可能性が示唆された。85 歳以上においては、75~84 歳の結果とは逆の結果を示したものの、自覚症状がないために定期的な健診を受けていな

い者が多い可能性があることや、高齢であることから生活レベルについての問題を抱えており、自立が難しいために受診には至っていないケースもあることが考えられる。住居や交通手段などの、生活環境や受診環境もこの項目の結果に影響をもたらした可能性がある。

SPT、P 重防の有無については、全体においては有で診療費が高い結果となった。しかし、調査を行った現時点で歯周病の状態が安定化していても、過去に歯周病によって破壊された歯周組織の状態や、過去の歯周病リスクの有無等が影響を及ぼしたために、診療費が高い結果になった可能性も考えられる。今回は横断研究であるため、今後の縦断研究で経時的な歯周状態の変化との関連をみる必要がある。85 歳以上では、75~84 歳の結果ほどの差は認めないものの、ほぼ同様の結果を示した。分析対象者数の母数等の要因も今回の結果に影響を及ぼした可能性がある。

<アルツハイマー病との関連について>

アルツハイマー病については、74 歳以下については、件数が少なく、診療費も少ない傾向を示した。比較的高齢の者に多い疾患であるため、75 歳以上の高齢者を主として検討することがよいかもしれない。また、全年代において歯周病無の人数が非常に少ない結果であった。それゆえ、重症度別に結果を比較することがよいかもしれない。また、歯周病有の者が大多数であることや、うち P2 以上である者の人数も多いことから、アルツハイマー病の進行により自身での口腔衛生管理が難しい状況になり、歯周病が悪化している可能性があることが示された。

現在歯数については、65~84 歳においては、現在歯数が少ない場合、やや診療費が高くなる結果となった。現在歯数が少ない者ほど、食生活の不良や、食事内容の制限などに伴う低栄養のリスクが高まるため、それらの要因もアルツハイマー病の進行に関連した可能性がある。85 歳以上においては、現在歯数が多いほど診療費が高く、75~84 歳の結果とは逆の傾向を示した。この年代の者については、高齢であることに加え、他の全身疾患を抱えている者も多いことから、抜歯を積極的に行わない場合も多い。そのため、歯周状態が不良であっても現在歯数が多い者がいることが 85 歳以上の結果に影響をもたらした可能性がある。

歯周病については、重症度別でみた場合、全体では大きな差はなかったものの、85 歳以上では重症になるほど診療費が高い結果となった。歯周病の有無でみた場合でも、全体、85 歳以上では歯周病有で診療費が高い結果であった。特に高齢者の場合、歯周病リスクがアルツハイマー病の診療費と関連することが示された。

健診の有無については、40~64 歳以外の年齢階級においては、健診有の平均値、ロバスト平均値ともに診療費が少ない結果であった。定期的な歯科健診がアルツハイマー病の診療費の減少につながる可能性が示唆された。

SPT、P 重防の有無については、全体では有で診療費は高くなる結果となったが、調査を行った現時点で歯周病の状態が安定化していても、過去の歯周状態の不良がアルツハイマー病の進行等に影響を及ぼしていた可能性がある。今回は横断研究であったため、今後は縦断研究を行うなど、さらなる調査を行い、経時的な歯周状態の変化との関連をみる必要がある。

<慢性閉塞性肺疾患>

現在歯数 3 分類について、40~64 歳の中央値を除いて、現在歯数が多いほど診療費が低くなっていた。2 分類については、75~84 歳、85 歳以上の中央値を除いて、20 歯以上の診療費が 19 歯以下より低かった。現在歯数と慢性閉塞性肺疾患の診療費において関連する可能性が示唆された。

歯周病 4 分類について、歯周病が悪化するほど、診療費が高くなることが想定されるが、P3 の診療費が最も高かった年齢階級は、全体の平均値(5.52 万円)、65~74 歳の平均値(6.3 万円)及びロバスト平均値(4.3 万円)、85 歳以上の中央値(3.23 万円)であった。他の項目については明らかな傾向はみられなかった。2 分類について、全体で、中央値及びロバスト平均値において、歯周病無

の診療費(4.3 万円、3.6 万円)が歯周病有(4.0 万円、2.8 万円)より高かった。慢性閉塞性肺疾患の患者の多くは、重度の喫煙歴があり、口腔衛生習慣が乏しい、などの報告があり、歯周病有の診療費が高くなると考えられるが、そのような結果とならなかった。これは、歯周病無の人数が歯周病有より極端に少ないことが影響している可能性が考えられる。

歯科健診有無別について、全体、75~84 歳では、平均値及び中央値、ロバスト平均値において、健診有の診療費が健診無より低い結果となったが、他の年齢階級では、健診有の診療費が低い、という明らかな傾向が認められなかった。

SPT、P 重防有無別について、40~64 歳の中央値、85 歳以上の平均値を除いて、SPT 等有の診療費が SPT 等無より低かった。これは、慢性閉塞性肺疾患の患者に対する歯科医師による歯周病の管理が、慢性閉塞性肺疾患にかかる診療費を抑えられる可能性が示唆された。

6) Bahekar AA, Singh S, Saha S, Molnar J, Arora R. The prevalence and incidence of coronary heart disease is significantly increased in periodontitis: a meta-analysis. Am Heart J 2007 Nov; 154(5): 830-837.

7) 厚生労働省:平成 21 年国民健康・栄養調査報告

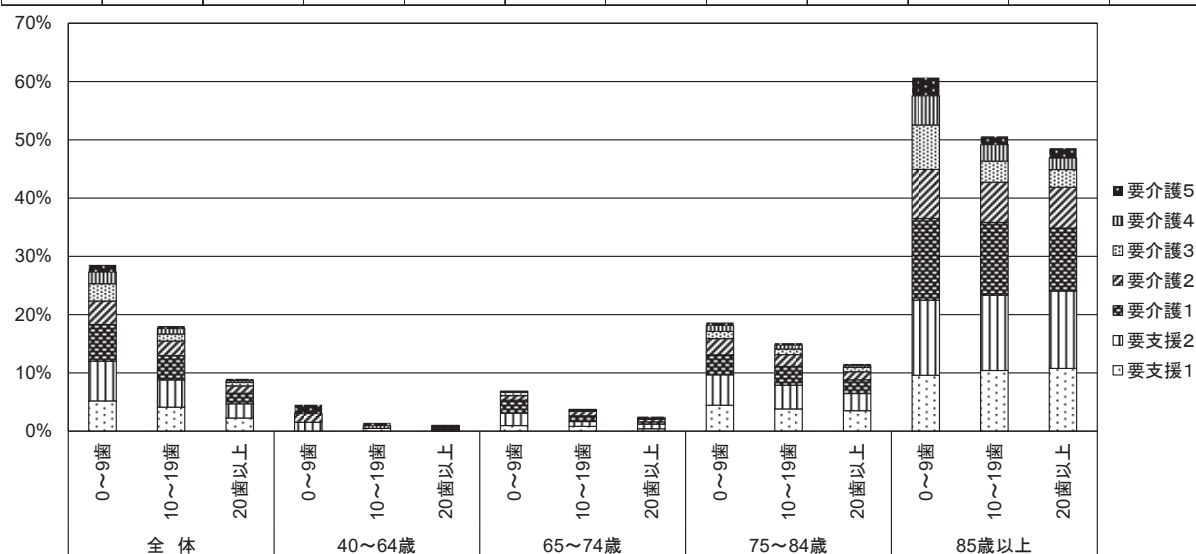
分析⑦ 介護(要介護認定)状況

・現在歯数3分類別

全体では、現在歯数が多いほど要支援・要介護認定の割合が低くなる結果であった。

85歳以上では、要支援の割合については大きな差を認めないものの、要介護認定の割合と、要支援も含めた認定の割合は低い結果であった。

年齢階級	現在歯数	人 数	非該当	該当総数	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
全 体	0～9歯	2,787	1,992	795	145	190	175	112	83	56	34
	10～19歯	4,937	4,046	891	203	230	207	124	59	46	22
	20歯以上	15,327	13,949	1,378	349	370	282	188	94	48	47
40～64歳	0～9歯	66	63	3	0	1	0	1	0	0	1
	10～19歯	211	208	3	1	0	0	0	0	1	1
	20歯以上	2,735	2,707	28	2	6	3	6	6	4	1
65～74歳	0～9歯	524	488	36	5	11	12	4	3	1	0
	10～19歯	1,316	1,267	49	11	11	13	10	2	2	0
	20歯以上	5,690	5,549	141	24	45	22	25	10	5	10
75～84歳	0～9歯	1,373	1,117	256	61	72	47	38	17	14	7
	10～19歯	2,497	2,120	377	96	101	80	51	24	17	8
	20歯以上	5,786	5,119	667	203	171	136	79	44	17	17
85歳以上	0～9歯	824	324	500	79	106	116	69	63	41	26
	10～19歯	913	451	462	95	118	114	63	33	26	13
	20歯以上	1,116	574	542	120	148	121	78	34	22	19
年齢階級	現在歯数	人 数	非該当	該当総数	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
全 体	0～9歯	100.0%	71.5%	28.5%	5.2%	6.8%	6.3%	4.0%	3.0%	2.0%	1.2%
	10～19歯	100.0%	82.0%	18.0%	4.1%	4.7%	4.2%	2.5%	1.2%	0.9%	0.4%
	20歯以上	100.0%	91.0%	9.0%	2.3%	2.4%	1.8%	1.2%	0.6%	0.3%	0.3%
40～64歳	0～9歯	100.0%	95.5%	4.5%	0.0%	1.5%	0.0%	1.5%	0.0%	0.0%	1.5%
	10～19歯	100.0%	98.6%	1.4%	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%	0.5%
	20歯以上	100.0%	99.0%	1.0%	0.1%	0.2%	0.1%	0.2%	0.2%	0.1%	0.0%
65～74歳	0～9歯	100.0%	93.1%	6.9%	1.0%	2.1%	2.3%	0.8%	0.6%	0.2%	0.0%
	10～19歯	100.0%	96.3%	3.7%	0.8%	0.8%	1.0%	0.8%	0.2%	0.2%	0.0%
	20歯以上	100.0%	97.5%	2.5%	0.4%	0.8%	0.4%	0.4%	0.2%	0.1%	0.2%
75～84歳	0～9歯	100.0%	81.4%	18.6%	4.4%	5.2%	3.4%	2.8%	1.2%	1.0%	0.5%
	10～19歯	100.0%	84.9%	15.1%	3.8%	4.0%	3.2%	2.0%	1.0%	0.7%	0.3%
	20歯以上	100.0%	88.5%	11.5%	3.5%	3.0%	2.4%	1.4%	0.8%	0.3%	0.3%
85歳以上	0～9歯	100.0%	39.3%	60.7%	9.6%	12.9%	14.1%	8.4%	7.6%	5.0%	3.2%
	10～19歯	100.0%	49.4%	50.6%	10.4%	12.9%	12.5%	6.9%	3.6%	2.8%	1.4%
	20歯以上	100.0%	51.4%	48.6%	10.8%	13.3%	10.8%	7.0%	3.0%	2.0%	1.7%

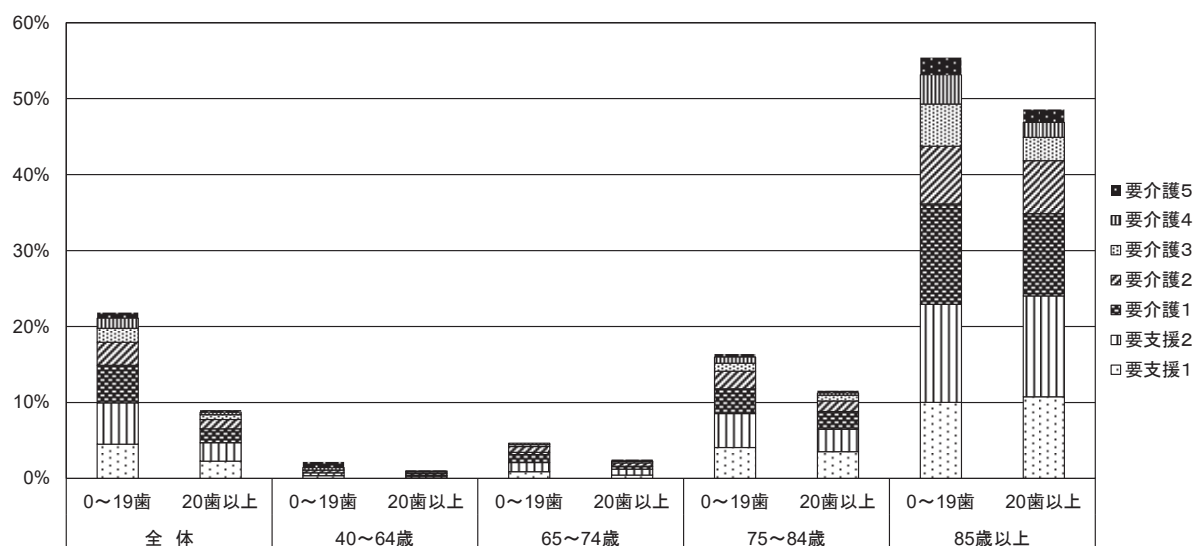


・現在歯数 2 分類別

各年齢階級(全体を含む)で、20 歯以上の要支援・要介護認定の割合が低い結果であった。85 歳以上では、要支援については大きな差は認めないものの、20 歯以上の要介護認定の割合が低い結果であった。

年齢階級	歯数分類	人 数	非該当	該当総数	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
全 体	19歯以下	7,724	6,038	1,686	348	420	382	236	142	102	56
	20歯以上	15,327	13,949	1,378	349	370	282	188	94	48	47
40～64歳	19歯以下	277	271	6	1	1	0	1	0	1	2
	20歯以上	2,735	2,707	28	2	6	3	6	6	4	1
65～74歳	19歯以下	1,840	1,755	85	16	22	25	14	5	3	0
	20歯以上	5,690	5,549	141	24	45	22	25	10	5	10
75～84歳	19歯以下	3,870	3,237	633	157	173	127	89	41	31	15
	20歯以上	5,786	5,119	667	203	171	136	79	44	17	17
85歳以上	19歯以下	1,737	775	962	174	224	230	132	96	67	39
	20歯以上	1,116	574	542	120	148	121	78	34	22	19

年齢階級	歯数分類	人 数	非該当	該当総数	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
全 体	0～19歯	100.0%	78.2%	21.8%	4.5%	5.4%	4.9%	3.1%	1.8%	1.3%	0.7%
	20歯以上	100.0%	91.0%	9.0%	2.3%	2.4%	1.8%	1.2%	0.6%	0.3%	0.3%
40～64歳	0～19歯	100.0%	97.8%	2.2%	0.4%	0.4%	0.0%	0.4%	0.0%	0.4%	0.7%
	20歯以上	100.0%	99.0%	1.0%	0.1%	0.2%	0.1%	0.2%	0.2%	0.1%	0.0%
65～74歳	0～19歯	100.0%	95.4%	4.6%	0.9%	1.2%	1.4%	0.8%	0.3%	0.2%	0.0%
	20歯以上	100.0%	97.5%	2.5%	0.4%	0.8%	0.4%	0.4%	0.2%	0.1%	0.2%
75～84歳	0～19歯	100.0%	83.6%	16.4%	4.1%	4.5%	3.3%	2.3%	1.1%	0.8%	0.4%
	20歯以上	100.0%	88.5%	11.5%	3.5%	3.0%	2.4%	1.4%	0.8%	0.3%	0.3%
85歳以上	0～19歯	100.0%	44.6%	55.4%	10.0%	12.9%	13.2%	7.6%	5.5%	3.9%	2.2%
	20歯以上	100.0%	51.4%	48.6%	10.8%	13.3%	10.8%	7.0%	3.0%	2.0%	1.7%



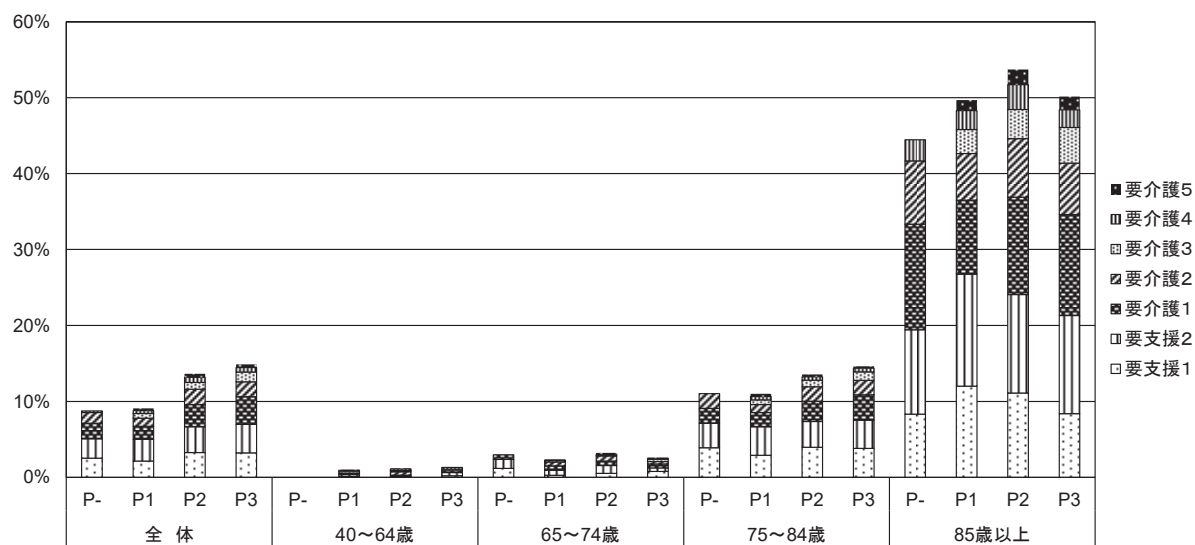
・歯周病 4 分類別

年齢階級でばらつきがあるが、全体では、歯周病の程度が悪化するほど、認定者の割合が高くなっていた。

75～84 歳、85 歳以上では、要介護度 2 以上の割合について P-が最も低かった。

年齢階級	歯周病分類	人 数	非該当	該当総数	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
全 体	P-	434	396	38	11	11	9	6	0	1	0
	P1	5,417	4,924	493	117	155	92	59	32	22	16
	P2	10,943	9,452	1,491	356	373	320	222	98	73	49
	P3	5,630	4,792	838	182	211	205	110	73	34	23
40～64歳	P-	75	75	0	0	0	0	0	0	0	0
	P1	1,085	1,074	11	1	3	1	1	3	1	1
	P2	1,358	1,342	16	1	2	1	6	2	3	1
	P3	461	455	6	1	2	1	0	1	1	0
65～74歳	P-	169	164	5	2	2	1	0	0	0	0
	P1	1,909	1,864	45	5	13	11	10	3	1	2
	P2	3,552	3,437	115	19	37	21	23	4	5	6
	P3	1,766	1,720	46	14	8	9	6	5	2	2
75～84歳	P-	154	137	17	6	5	3	3	0	0	0
	P1	1,982	1,764	218	58	74	37	21	12	9	7
	P2	4,683	4,048	635	186	159	125	89	40	21	15
	P3	2,591	2,212	379	99	96	87	49	29	12	7
85歳以上	P-	36	20	16	3	4	5	3	0	1	0
	P1	441	222	219	53	65	43	27	14	11	6
	P2	1,350	625	725	150	175	173	104	52	44	27
	P3	812	405	407	68	105	108	55	38	19	14

年齢階級	歯周病分類	人 数	非該当	該当総数	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
全 体	P-	100.0%	91.2%	8.8%	2.5%	2.5%	2.1%	1.4%	0.0%	0.2%	0.0%
	P1	100.0%	90.9%	9.1%	2.2%	2.9%	1.7%	1.1%	0.6%	0.4%	0.3%
	P2	100.0%	86.4%	13.6%	3.3%	3.4%	2.9%	2.0%	0.9%	0.7%	0.4%
	P3	100.0%	85.1%	14.9%	3.2%	3.7%	3.6%	2.0%	1.3%	0.6%	0.4%
40～64歳	P-	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	P1	100.0%	99.0%	1.0%	0.1%	0.3%	0.1%	0.1%	0.3%	0.1%	0.1%
	P2	100.0%	98.8%	1.2%	0.1%	0.1%	0.1%	0.4%	0.1%	0.2%	0.1%
	P3	100.0%	98.7%	1.3%	0.2%	0.4%	0.2%	0.0%	0.2%	0.2%	0.0%
65～74歳	P-	100.0%	97.0%	3.0%	1.2%	1.2%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	P1	100.0%	97.6%	2.4%	0.3%	0.7%	0.6%	0.5%	0.2%	0.1%	0.1%
	P2	100.0%	96.8%	3.2%	0.5%	1.0%	0.6%	0.6%	0.1%	0.1%	0.2%
	P3	100.0%	97.4%	2.6%	0.8%	0.5%	0.5%	0.3%	0.3%	0.1%	0.1%
75～84歳	P-	100.0%	89.0%	11.0%	3.9%	3.2%	1.9%	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%
	P1	100.0%	89.0%	11.0%	2.9%	3.7%	1.9%	1.1%	0.6%	0.5%	0.4%
	P2	100.0%	86.4%	13.6%	4.0%	3.4%	2.7%	1.9%	0.9%	0.4%	0.3%
	P3	100.0%	85.4%	14.6%	3.8%	3.7%	3.4%	1.9%	1.1%	0.5%	0.3%
85歳以上	P-	100.0%	55.6%	44.4%	8.3%	11.1%	13.9%	8.3%	0.0%	2.8%	0.0%
	P1	100.0%	50.3%	49.7%	12.0%	14.7%	9.8%	6.1%	3.2%	2.5%	1.4%
	P2	100.0%	46.3%	53.7%	11.1%	13.0%	12.8%	7.7%	3.9%	3.3%	2.0%
	P3	100.0%	49.9%	50.1%	8.4%	12.9%	13.3%	6.8%	4.7%	2.3%	1.7%



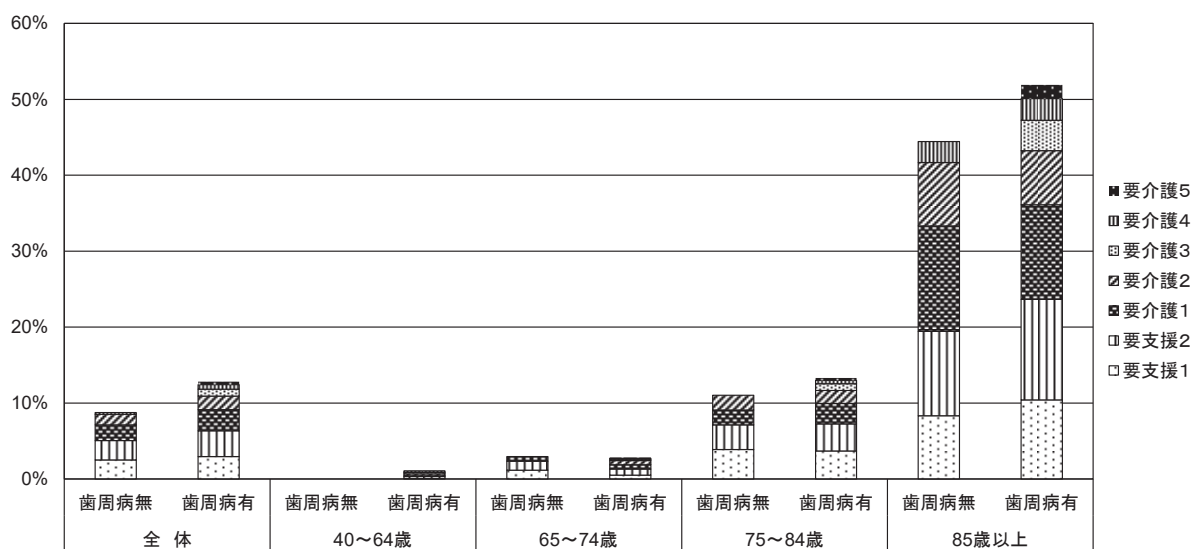
・歯周病 2 分類別

65～74 歳を除いた年齢階級では、歯周病有が歯周病無より認定者の割合が高くなっていた。

全体では、歯周病有が歯周病無より認定者の割合が高くなっていた。介護度別でみると、全ての介護度において歯周病有が歯周病無より認定者の割合が高くなっていた。

年齢階級	歯周病有無	人 数	非該当	該当総数	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
全 体	歯周病無	434	396	38	11	11	9	6	0	1	0
	歯周病有	21,990	19,168	2,822	655	739	617	391	203	129	88
40～64歳	歯周病無	75	75	0	0	0	0	0	0	0	0
	歯周病有	2,904	2,871	33	3	7	3	7	6	5	2
65～74歳	歯周病無	169	164	5	2	2	1	0	0	0	0
	歯周病有	7,227	7,021	206	38	58	41	39	12	8	10
75～84歳	歯周病無	154	137	17	6	5	3	3	0	0	0
	歯周病有	9,256	8,024	1,232	343	329	249	159	81	42	29
85歳以上	歯周病無	36	20	16	3	4	5	3	0	1	0
	歯周病有	2,603	1,252	1,351	271	345	324	186	104	74	47

年齢階級	歯周病有無	人 数	非該当	該当総数	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
全 体	歯周病無	100.0%	91.2%	8.8%	2.5%	2.5%	2.1%	1.4%	0.0%	0.2%	0.0%
	歯周病有	100.0%	87.2%	12.8%	3.0%	3.4%	2.8%	1.8%	0.9%	0.6%	0.4%
40～64歳	歯周病無	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	歯周病有	100.0%	98.9%	1.1%	0.1%	0.2%	0.1%	0.2%	0.2%	0.2%	0.1%
65～74歳	歯周病無	100.0%	97.0%	3.0%	1.2%	1.2%	0.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	歯周病有	100.0%	97.1%	2.9%	0.5%	0.8%	0.6%	0.5%	0.2%	0.1%	0.1%
75～84歳	歯周病無	100.0%	89.0%	11.0%	3.9%	3.2%	1.9%	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%
	歯周病有	100.0%	86.7%	13.3%	3.7%	3.6%	2.7%	1.7%	0.9%	0.5%	0.3%
85歳以上	歯周病無	100.0%	55.6%	44.4%	8.3%	11.1%	13.9%	8.3%	0.0%	2.8%	0.0%
	歯周病有	100.0%	48.1%	51.9%	10.4%	13.3%	12.4%	7.1%	4.0%	2.8%	1.8%



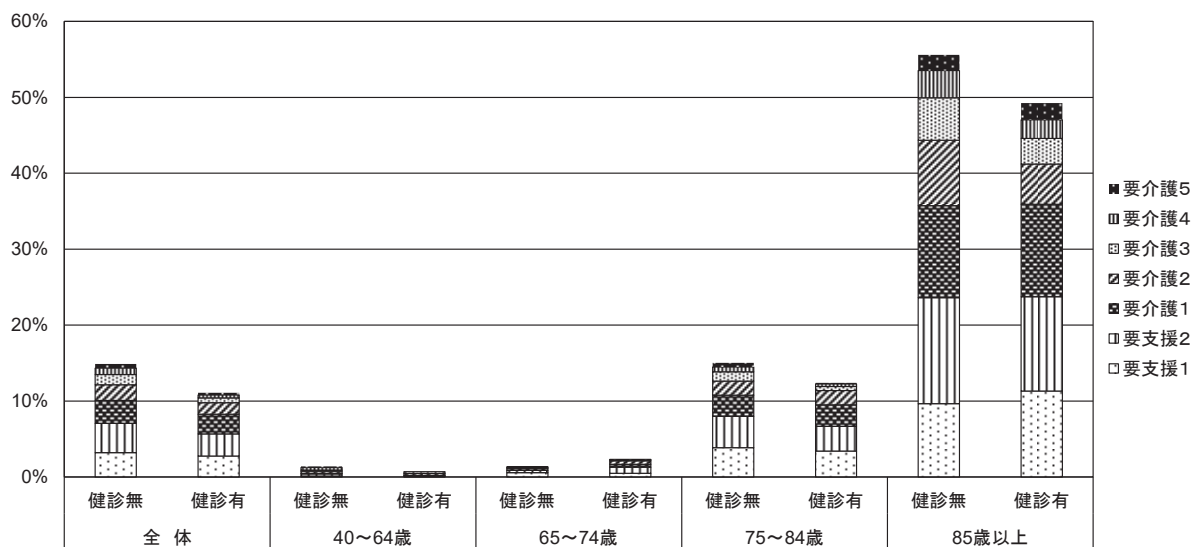
・歯科健診有無別

65～74 歳を除いた年齢階級では、健診有が健診無より認定者の割合が低くなっていた。

全体では、健診有が健診無より認定者の割合が低くなっていた。介護度別でみると、全ての介護度において健診有が健診無より認定者の割合が低くなっていた。

年齢階級	健診有無	人 数	非該当	該当総数	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
全 体	健診無	11,395	9,700	1,695	366	439	343	239	152	95	61
	健診有	9,473	8,420	1,053	263	275	244	144	60	39	28
40～64歳	健診無	1,428	1,408	20	2	4	1	4	2	5	2
	健診有	1,285	1,276	9	1	1	1	3	3	0	0
65～74歳	健診無	3,585	3,537	48	21	11	9	6	0	1	0
	健診有	3,181	3,106	75	16	25	12	15	4	2	1
75～84歳	健診無	4,734	4,023	711	184	194	133	87	58	30	25
	健診有	4,063	3,559	504	139	132	116	76	21	14	6
85歳以上	健診無	1,648	732	916	159	230	200	142	92	59	34
	健診有	944	479	465	107	117	115	50	32	23	21

年齢階級	健診有無	人 数	非該当	該当総数	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
全 体	健診無	100.0%	85.1%	14.9%	3.2%	3.9%	3.0%	2.1%	1.3%	0.8%	0.5%
	健診有	100.0%	88.9%	11.1%	2.8%	2.9%	2.6%	1.5%	0.6%	0.4%	0.3%
40～64歳	健診無	100.0%	98.6%	1.4%	0.1%	0.3%	0.1%	0.3%	0.1%	0.4%	0.1%
	健診有	100.0%	99.3%	0.7%	0.1%	0.1%	0.1%	0.2%	0.2%	0.0%	0.0%
65～74歳	健診無	100.0%	98.7%	1.3%	0.6%	0.3%	0.3%	0.2%	0.0%	0.0%	0.0%
	健診有	100.0%	97.6%	2.4%	0.5%	0.8%	0.4%	0.5%	0.1%	0.1%	0.0%
75～84歳	健診無	100.0%	85.0%	15.0%	3.9%	4.1%	2.8%	1.8%	1.2%	0.6%	0.5%
	健診有	100.0%	87.6%	12.4%	3.4%	3.2%	2.9%	1.9%	0.5%	0.3%	0.1%
85歳以上	健診無	100.0%	44.4%	55.6%	9.6%	14.0%	12.1%	8.6%	5.6%	3.6%	2.1%
	健診有	100.0%	50.7%	49.3%	11.3%	12.4%	12.2%	5.3%	3.4%	2.4%	2.2%



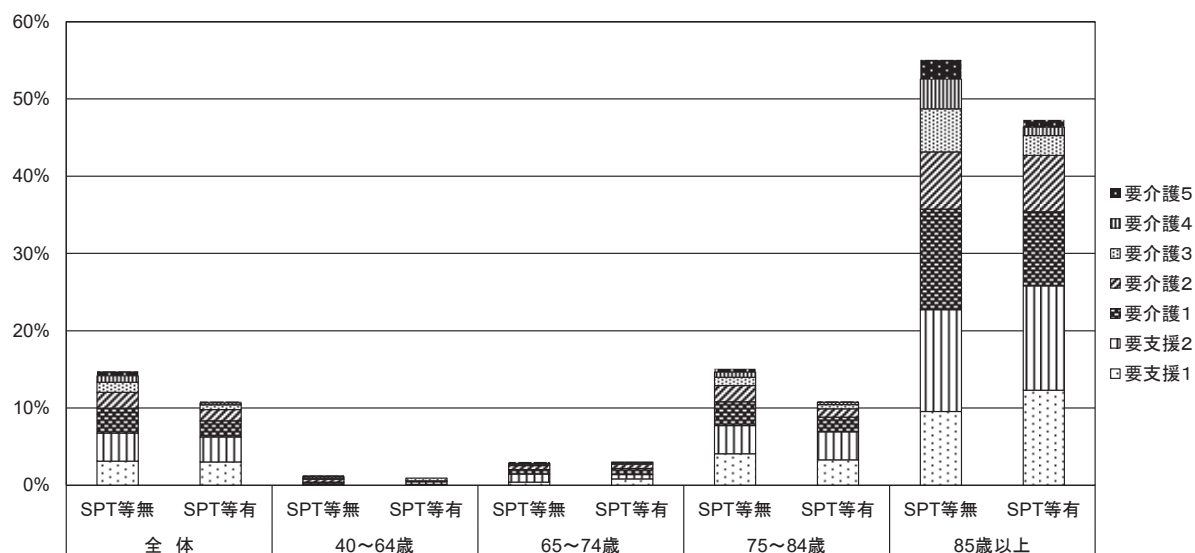
・SPT、P重防有無別

65～74歳を除いた年齢階級では、SPT等有がSPT等無より認定者の割合が低くなっていた。

全体では、SPT等有がSPT等無より認定者の割合が低くなっていた。介護度別でみると、全ての介護度においてSPT等有がSPT等無より認定者の割合が低くなっていた。

年齢階級	SPT等有無	人 数	非該当	該当総数	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
全 体	SPT等無	14,819	12,633	2,186	460	540	477	306	191	125	87
	SPT等有	6,944	6,191	753	209	224	147	100	42	18	13
40～64歳	SPT等無	1,940	1,915	25	2	4	2	7	3	4	3
	SPT等有	879	871	8	1	3	1	0	3	0	0
65～74歳	SPT等無	4,717	4,575	142	19	49	27	24	10	5	8
	SPT等有	2,345	2,274	71	19	13	19	13	4	2	1
75～84歳	SPT等無	6,190	5,257	933	251	227	191	129	68	40	27
	SPT等有	2,980	2,656	324	98	108	56	33	16	8	5
85歳以上	SPT等無	1,972	886	1,086	188	260	257	146	110	76	49
	SPT等有	740	390	350	91	100	71	54	19	8	7

年齢階級	SPT等有無	人 数	非該当	該当総数	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
全 体	SPT等無	100.0%	85.2%	14.8%	3.1%	3.6%	3.2%	2.1%	1.3%	0.8%	0.6%
	SPT等有	100.0%	89.2%	10.8%	3.0%	3.2%	2.1%	1.4%	0.6%	0.3%	0.2%
40～64歳	SPT等無	100.0%	98.7%	1.3%	0.1%	0.2%	0.1%	0.4%	0.2%	0.2%	0.2%
	SPT等有	100.0%	99.1%	0.9%	0.1%	0.3%	0.1%	0.0%	0.3%	0.0%	0.0%
65～74歳	SPT等無	100.0%	97.0%	3.0%	0.4%	1.0%	0.6%	0.5%	0.2%	0.1%	0.2%
	SPT等有	100.0%	97.0%	3.0%	0.8%	0.6%	0.8%	0.6%	0.2%	0.1%	0.0%
75～84歳	SPT等無	100.0%	84.9%	15.1%	4.1%	3.7%	3.1%	2.1%	1.1%	0.6%	0.4%
	SPT等有	100.0%	89.1%	10.9%	3.3%	3.6%	1.9%	1.1%	0.5%	0.3%	0.2%
85歳以上	SPT等無	100.0%	44.9%	55.1%	9.5%	13.2%	13.0%	7.4%	5.6%	3.9%	2.5%
	SPT等有	100.0%	52.7%	47.3%	12.3%	13.5%	9.6%	7.3%	2.6%	1.1%	0.9%



まとめ・考察

＜現在歯数との関連について＞

今回の調査では、各年齢階級(全体を含む)において、現在歯数が多いほど要介護・要支援認定の割合が少なくなる傾向を示した。

要支援の認定状況について、85 歳以上以外の年齢階級では、現在歯数が多いほど割合が少なくなることが示された。現在歯数と食事、健康との関連は近年明らかになりつつあり、今回の調査では特に要支援の認定状況と関連があることが示された。

75～84 歳においてもその傾向はわかるものの、85 歳以上では特に要介護の認定状況に現在歯数が影響していることが明らかになった。要支援の割合は、現在歯数による差は小さいものの、現在歯数が多いほど要介護の割合が少なくなっていた。

＜歯周病との関連について＞

歯周病有が歯周病無より認定状況の割合が高くなっており、歯周病の程度が重度になるほど、認定状況の割合が高くなる傾向を示した。また 40～64 歳を除いた年齢階級において、要介護 3～5 の割合については、P3 が最も高かった。これらのことから、歯周病が要介護認定と関連がある可能性があることが示唆された。要支援の割合は歯周病の有無による差は小さいが、要介護の割合は、歯周病無の方が少なくなっていた。

＜歯科健診との関連について＞

歯科健診有無別では、全体として健診有が健診無より認定状況の割合が低い傾向がみられた。また 85 歳以上において、要支援の割合について、健診有と健診無ではほとんど差がないが、要介護については健診無の割合が健診有より高くなっていた。今回の結果より、歯科健診が介護予防に何らかの貢献している可能性が示唆された。要支援の割合は歯科健診の有無による差は小さいが、要介護の割合は、健診無が少なくなっていた。

＜SPT、P 重防との関連について＞

SPT、P 重防有無別では、SPT 等有が SPT 等無より認定状況の割合が低い傾向がみられた。特に 75～84 歳、85 歳以上において、要介護 1～5 の割合については、SPT 等有が SPT 等無より認定状況の割合が低くなっており、歯周病のメンテナンスが介護状態の維持・改善に重要な役割を果たしており、介護予防に貢献している可能性が示された。要支援の割合は SPT 等の有無による差は小さいが、要介護の割合は、SPT 等無が SPT 等有より多くなっていた。

○考察

現在歯数、歯周病、歯科健診、SPT 等が介護の認定状況に影響している可能性があることが示唆された。①現在歯数が多いこと、②歯周病無または軽度なこと、③歯科健診有、④SPT 等有が、介護の認定状況の割合について低くなっていた。また①～④の項目について、要介護 1～5 の割合が少なくなっていたことから、高齢者において、各項目を維持・継続することが要支援・要介護状態にならないだけでなく、要支援から要介護に状態が悪化することを遅らせる可能性があることが示唆された。

検討委員会

門間 悠介¹⁾ 海老沼孝至¹⁾ 中村 竜也¹⁾ 久保田有香¹⁾ 豊嶋 健治¹⁾ 真鍋 芳樹²⁾

1) 公益社団法人香川県歯科医師会

2) 香川大学 名誉教授、公益社団法人香川県歯科医師会 外部顧問

令和7年度香川県 8020 運動推進特別事業 (香川県歯科医師会委託事業)

香川県 令和5年11月実施 歯の健康と医療費に関する実態調査 報告書

令和7年5月発行

公益社団法人 香川県歯科医師会
会長 豊嶋 健治

〒760-0020 香川県高松市錦町2丁目8番38号

TEL : 087-851-4965 FAX : 087-822-4948

Eメール: jimu@kashi.or.jp HP: <http://www.kashi.or.jp>

